



世界遺産の旅



世界遺産篇





目次

—— 美しい中国 ——
世界遺産の旅

はじめに	001
文化と自然世界遺産	004
泰山	006
世界遺産委員会の評価	007
概況	008
登山路線	010
観光インフォメーション	012
黄山	014
世界遺産委員会の評価	014
概況	016
登山路線	018
観光インフォメーション	020
樂山大仏	022
世界遺産委員会の評価	022
概況	024
遊覧路線	026
観光インフォメーション	028
武夷山（ぶいさん）	030
世界遺産委員会の評価	030
概況	032
遊覧路線	034
観光インフォメーション	036
世界自然遺産	038
武陵源（ぶりょうげん）風致名勝地区	040
世界遺産委員会の評価	040
概況	042
遊覧路線	044
観光インフォメーション	045
九寨溝（きゅうさいこう）風致地区	046
世界遺産委員会の評価	046
概況	048
遊覧路線	050
観光インフォメーション	052
黄竜風致地区	054
世界遺産委員会の評価	054
概況	056
遊覧路線	058
観光インフォメーション	059
三江併流	060
世界遺産委員会の評価	061
概況	062

遊覧路線	064
観光インフォメーション	065
四川パンダ生息地	066
世界遺産委員会の評価	067
概況	068
遊覧路線	069
観光インフォメーション	070
中国南方のカルスト地形	072
世界遺産委員会の評価	072
概況	074
遊覧路線	076
観光インフォメーション	077
三清山（さんせいざん）風致地区	078
世界遺産委員会の評価	078
概況	080
遊覧路線	081
観光インフォメーション	082
中国丹霞（たんか）	084
世界遺産委員会の評価	084
概況	086
遊覧路線	088
観光インフォメーション	089
雲南澄江（ちょうこう）化石地	090
世界遺産委員会の評価	091
概況	092
遊覧路線	093
観光インフォメーション	094
新疆天山	096
世界遺産委員会の評価	096
概況	098
遊覧路線	100
観光インフォメーション	101
湖北神農架（しんのうか）	104
世界遺産委員会の評価	104
概況	106
遊覧路線	108
観光インフォメーション	110
青海可可西里（ココシリ）国家級自然保護区	112
世界遺産委員会の評価	112
概況	114
遊覧路線	115

観光インフォメーション	117
梵浄山（ぼんじょうさん）	118
世界遺産委員会の評価	118
概況	120
遊覧路線	121
観光インフォメーション	122
中国黄海（渤海）渡り鳥生息地（第一期）	124
世界遺産委員会の評価	124
概況	126
遊覧路線	128
観光インフォメーション	129
世界文化遺産	130
周口店北京原人遺跡	132
世界遺産委員会の評価	132
概況	135
遊覧路線	136
観光インフォメーション	137
北京と瀋陽の明・清王朝皇宮	138
世界遺産委員会の評価	138
概況	140
遊覧路線	142
観光インフォメーション	143
秦の始皇帝陵と兵馬俑坑	146
世界遺産委員会の評価	146
概況	148
遊覧路線	150
観光インフォメーション	151
敦煌莫高窟	152
世界遺産委員会の評価	152
概況	154
観光インフォメーション	156
万里の長城	158
世界遺産委員会の評価	158
概況	160
遊覧路線	162
観光インフォメーション	164
承德避暑山荘と外八廟	166
世界遺産委員会の評価	166
概況	168
遊覧路線	170
観光インフォメーション	171

ポタラ宮、ジョカン（大昭寺）、 ノル布林カ（羅布林卡）	172
世界遺産委員会の評価	172
概況	174
遊覧路線	176
観光インフォメーション	177
曲阜の孔子廟、孔子林、孔子府	178
世界遺産委員会の評価	178
概況	180
遊覧路線	182
観光インフォメーション	183
武当山の古代建築群	184
世界遺産委員会の評価	184
概況	186
遊覧路線	188
観光インフォメーション	190
廬山国家公園	192
世界遺産委員会の評価	192
概況	194
遊覧路線	197
観光インフォメーション	198
麗江（れいこう）古城	200
世界遺産委員会の評価	200
概況	203
遊覧路線	204
観光インフォメーション	205
平遥古城	206
世界遺産委員会の評価	206
概況	208
遊覧路線	210
観光インフォメーション	212
蘇州古典園林	214
世界遺産委員会の評価	214
概況	216
遊覧路線	218
観光インフォメーション	219
北京頤和園	220
世界遺産委員会の評価	220
概況	222
遊覧路線	224
観光インフォメーション	225

北京天壇	226
世界遺産委員会の評価	226
概況	228
遊覧路線	230
観光インフォメーション	232
大足石刻（だいそくせつこく）	234
世界遺産委員会の評価	234
概況	236
遊覧路線	238
観光インフォメーション	239
明・清王朝の皇帝陵墓群	240
世界遺産委員会の評価	240
概況	242
遊覧路線	244
観光インフォメーション	245
安徽省南部の古村落：西遞（せいてい）、 宏村（こうそん）	246
世界遺産委員会の評価	246
概況	248
遊覧路線	250
観光インフォメーション	251
青城山と都江堰	254
世界遺産委員会の評価	254
概況	256
遊覧路線	258
観光インフォメーション	259
龍門石窟	260
世界遺産委員会の評価	260
概況	262
遊覧路線	264
観光インフォメーション	265
雲岡石窟	266
世界遺産委員会の評価	266
概況	268
遊覧路線	270
観光インフォメーション	271
高句麗王城、王陵及び貴族の古墳	272
世界遺産委員会の評価	272
概況	274
遊覧路線	276
観光インフォメーション	277

マカオ（澳門）旧市街	278
世界遺産委員会の評価	278
概況	280
遊覧路線	282
観光インフォメーション	283
殷墟（いんきょ）	286
世界遺産委員会の評価	287
概況	288
遊覧路線	290
観光インフォメーション	291
開平の望楼と村落	292
世界遺産委員会の評価	292
概況	294
遊覧路線	296
観光インフォメーション	297
福建土楼（どろう）	298
世界遺産委員会の評価	298
概況	300
遊覧路線	302
観光インフォメーション	304
五台山	306
世界遺産委員会の評価	306
概況	308
遊覧路線	310
観光インフォメーション	311
登封（とうほう）「天地之中（てんちのなか）」	
歴史建築群	312
世界遺産委員会の評価	312
概況	314
遊覧路線	316
観光インフォメーション	318
杭州西湖	320
世界遺産委員会の評価	320
概況	322
遊覧路線	324
観光インフォメーション	325
元上都遺跡	326
世界遺産委員会の評価	326
概況	328
遊覧路線	330
観光インフォメーション	331



ハニ族の棚田——ヒトが作った絶景	334
世界遺産委員会の評価	334
概況	336
多依樹（ドイシュ）	336
バーダー（壩達）エリア	337
老虎嘴エリア	337
遊覧路線	338
観光インフォメーション	339
シルクロード	340
世界遺産委員会の評価	340
概況	342
遊覧路線	344
観光インフォメーション	346
中国大運河	348
世界遺産委員会の評価	348
概況	350
観光インフォメーション	352
中国土司遺跡	354
世界遺産委員会の評価	354
概況	356
観光インフォメーション	358
花山の岩絵	360
世界遺産委員会の評価	360
概況	362
遊覧路線	364
観光インフォメーション	365
鼓浪嶼	366
世界遺産委員会の評価	366
概況	368
遊覧路線	370
観光インフォメーション	371
良渚古城	372
世界遺産委員会の評価	372
概況	374
遊覧路線	376
観光インフォメーション	377
世界遺産を結んで——とっておき中国縦横の旅	378
観光情報	382
外国（海外）駐在中国機関	385

はじめに



1985 年、中国はユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に加入しました。以来、文化遺産 37 件、自然遺産 14 件、自然と文化遺産 4 件の登録に成功し、総数は 55 件にのびます。すでにイタリアと並んで世界遺産の登録件数は世界一となり、自然遺産、自然と文化遺産の登録件数もその増加率も世界の先頭を歩んでいます。

960 万平方キロもの広大な大地から生まれた自然と人文風致地区は枚挙にいとまなく、世界遺産に登録された 55 件は中国を代表する精華中の精華であり、「渡水復渡水（水を渡り また水を渡り）、看花還看花（花を見 また花を見る）、春風江上路（春風江上をかすめて）、不覺到君家（知らず知らずあなたの家に来てしまった）」……高啓（明）が歌った情景のように世界の人々が大洋を渡って中国を訪れ、東方世界の奇葩（チーパ 美しい花）の数々を愛でています。

中国は 5000 余年の歴史の中で数多くの文化を創出し、歴史の金字塔を打ち建ててきました。`世界七不思議、に数えられる万里の長城、宮殿建築史の頂点に立つ明・清故宮、宮廷文化の豪奢を示す頤

和園、中国最大規模の明皇室陵墓、地下軍団の偉観・始皇帝陵と兵馬俑坑、水の都・蘇州の古典園林、守り抜かれた `美しい村、安徽省の古村落・西遞（せいてい）、宏村（こうそん）、ナシ族トンパ文化の麗江古城、異国文化との融合・マカオと鼓浪嶼（コロンス島）……いずれも黙々とこの地球に生きた証しを刻み続け、千年の時空を超えて人類の営みを現代に語りかけてきます。

また、中国の大地は、その懐深く無数の山川河水をはぐくみ、独自の景観と文化を守り育ててきました。中国道教の発祥の地である青城山（四川省）と竜虎山（江西省）、映画『アバター』のモデルになった武陵源（湖南省）、怪石・古木・滝・雲海の三清山（江西省）、白亜紀の丹霞地形（甘肅省）……チベット高原に源を有する三つの大河（金沙江＝長江、瀾滄江＝メコン川、怒江＝サルウィン川）の上流部が併流するという世にも不思議な光景（雲南省）、そして童話の世界にしか存在しない九寨溝湖群と黄龍の五彩池（四川省）……山と水は本来、親和と調和と融合の象徴。それがどれほど人の心を揺さぶり感動させるものなのか、圧倒的なスケールで迫ってきます。

中国の山は世界のどこにもない靈性を

天は意志を持って人を支配し、人は己の行為で天を感動させることができる」という人間実存の哲学をも表しています。中国の世界遺産は天（自然）の贈り物であると同時に、中国人が自らの手で作り出したものです。中国だけの観光資源ではなく、全人類の宝物として世界遺産に登録しました。この本を読んでいるあなた、中国の世界遺産、このマジカル・ワールドへいらっしゃい！



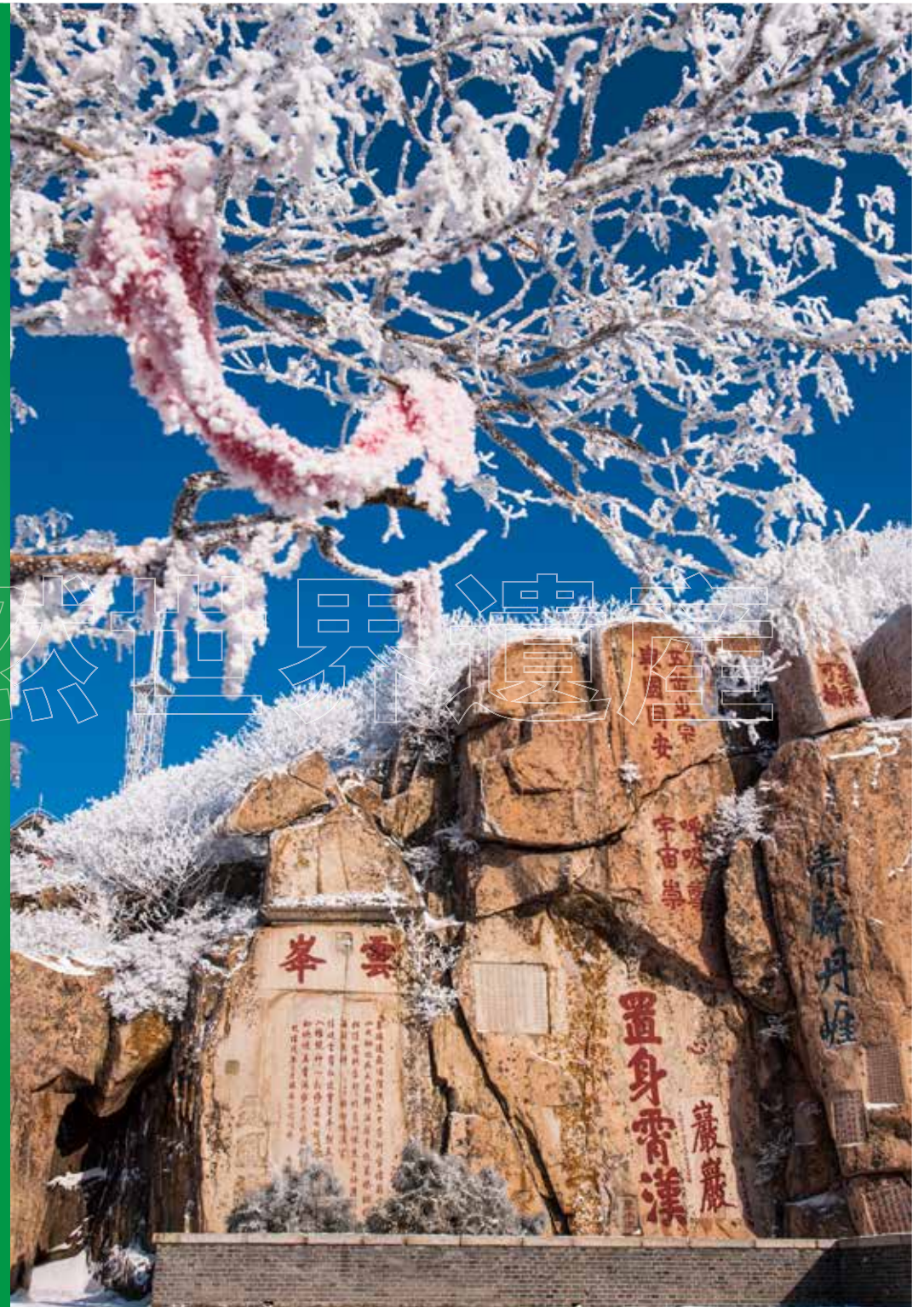
故宮

帯びています。かつて 72 人の皇帝がここで天と地を祭った泰山（山東省）、松の古木と奇峰、奇石が不思議なデザインを見せる黄山（安徽省）、中国四大仏教の聖地で『白蛇伝』の白蛇が千年の修行をした峨眉山（四川省）、天然の山水庭園と讃えられる武夷山 36 峰（福建省）……これらの世界遺産は中国観光の見どころを展示するだけでなく、中国古典思想である「天人合一（天と人は対立するものではなく、



宏村

文化と自然世界遺産





世界遺産委員会の評価

中国山東省に位置する名山。五岳の一つ（東岳泰山、中岳嵩山、南岳衡山、西岳華山、北岳恒山）。2000 年来皇帝が封禪の儀式（天と地の祭り）を行った場所。人文と自然が有機的に融合された風致地区として知られる。芸術家や学者、研究者にとって創造の源泉となり、中国文明と信仰の象徴ともなっている。

概況

山東省の中部に位置。中国 5A クラスの風致地区、総面積 426 平方キロ。海拔 1545 メートルの主峰・玉皇頂を中心として放射状に広がり、雄大な自然と悠久の歴史が渾然一体となって独自の精神風土を形成し、古来「五岳の首座」を占めている。

泰山風致地区は幽区、曠区、奥区、妙区、秀区、麗区に分かれ、156 峰をめぐらせて懸崖 138、洞窟 72、奇岩怪石 72、溪谷 130、瀑布 64、湧泉 72、古樹銘木 1 万、史跡 42、陵墓 13、古建築 58、石碑 1239、摩崖刻石 1277、石窟彫像 14、近現代の文化財 12 ほか文物の収蔵は万件以上を数える。

泰山廟



泰山の日の出

泰山詣での人が目指すのはまず「ご来光」だが、雲海玉盤（玉の月）、晚霞夕照、黄河金帯（雨後の雲海）などの「10 大自然奇観」、さらに石塢松濤、対松絶奇、桃園精舎、靈岩勝景などの「10 大自然景観」が古来風流人の玩味するところとなっていた。

漢代（前 206—220）に建てられた岱廟（だいびょう。岱は泰山の別称）の面積は 9 万平方メートル、泰山風致地区の中で規模最大、最善の保存がなされた建築で、天貺殿（てんこうでん）が北京故宮の太和殿、山東孔子廟大成殿と並び称されて「中国の三大宮殿」の一つとされている。

010

登山路線

泰山中路コース

紅門コースとも呼ばれ、泰山登山のメインコース。螺旋状の石階段をたどると、両側の並木の間から峰が見え、隠れし、小川のせせらぎが聞こえてくる。泰山の気を一身に浴びて森林浴の気分。古代の帝王、貴族、文人墨客の多くもこのコースを選んで登山し、「登天景区（天に至る景観）」と呼ばれた。

途中で、岱宗坊、関帝廟、一天門、孔子登山処、中天門、雲歩橋、五大夫松、望人松、朝陽洞、十八盤、昇仙坊、南天門などの観光スポットがある。

遊覧方法: 石階段の登攀

所要時間: 徒歩で山のふもとより岱頂まで約 3—5 時間

011

登山路線

泰山西路コース

天外村広場を起点に中天門までの路線。途中で竜潭ダム、竜角峰、黄渓河ダムなどの観光スポットがある。

遊覧方法: 遊覧バス

所要時間: 天外村より中天門まで約 0.5 時間

泰山 URL

<http://www.mount-tai.com.cn>

時期: 毎年 4 月ー11 月。ご来光は泰山の日の出が 5 月最適。

アクセス

泰山は済南遥墙国際空港から約 90 キロの泰安市に位置。観光客は各都市から空路済南に来て泰安へ向かう。北京、上海、済南、青島からは泰安まで高速鉄道が便利。泰安から泰山まで泰安市列車駅付近のバスを利用できる。泰安市内のバス 3 号線の終点は紅門。ここが登山中路コースの起点となる。

グルメ

泰山では地元の山東料理（魯菜）を食してみたい。泰山の名産品もおすすめ。白菜、豆腐、鉱水のほかに、東平郡の酒粕漬け魚、泰山キノコと鶏の煮込み、肥城の犬肉、泰安煎餅（コーリャン、小麦、アワなどの粉を水に溶き、鉄板に流して焼いたもの）、泰山豆腐、泰山焼肉など。

特産品

泰山の三大特産: 肥城の桃、泰山の栗、寧陽のナツメ

泰山の三大宝物: 沈香獅子（清乾隆皇帝が泰山岱廟に贈った沈香木の獅子）、温涼玉（清乾隆帝が皇太後の誕生日を祝い、岱廟に参拝して贈った玉石。上下組合わせると上半分は涼しく下半分は暖かく感じられるため、温涼玉と呼ばれた）、黄釉瓷葫芦（清乾隆帝が岱廟へ贈った青花磁器）

世界遺産委員会の評価

明代 16 世紀中葉は文運・画運隆盛の時期。山水画に南宗画・文人画の新境地が開かれ、詩・書・画一体の精神性が重んじられた。明末の文人画家であり書家、旅行家であり地理学者の徐宏祖（霞客）は黄山に二度登り、その美景を「震旦国（中国の古称）中第一の奇山」と感嘆している。花崗岩に取りつくように根を下ろす松の木、海拔 1500 メートルの雲海に浮かぶ奇岩、奇峰……黄山は山水画の永遠のテーマであり、現代においても世界中の詩人、画家、カメラマンにとっても永遠の憧れであろう。



黄山

概況

安徽省南部の黄山市、中国 5A クラスの風致地区。松、石、雲海の奇勝と温泉で天下に名を轟かせ、古来「黄山を一度見れば五岳を忘れる」といわれてきた。黄山風致地区の総面積は 1200 平方キロ、温泉、雲谷、松谷、北海、玉屏、釣橋の 6 エリアに分けられる。

温泉観光エリア：

山紫水明で、石と泉のエリア。主要な観光スポットは攔勝橋、翼然亭、温泉、観瀑亭、白竜亭、鳴弦泉、三畳泉、慈光閣、人字瀑、百丈泉、氷川遺跡、醉石、丹井など。

雲谷観光エリア：

黄山風致地区の東部。地勢がほかのエリアより低く、開けた谷に林が広がっている。主要な観光スポットは雲谷山荘、古木、怪石、九竜瀑など。



不思議な松の姿



雲海

松谷観光エリア：

黄山の北側の斜面山地に池塘が点在する。主要な観光スポットは芙蓉嶺、翡翠池、五竜潭など。

北海観光エリア：

黄山の中部、海拔 1600 メートルの高山平坦地域。峰、石、松、雲海で知られる。

玉屏観光エリア：

黄山の中心。玉屏楼を中心に、蓮花と天都の両主峰をつなぎ、懸崖深谷と松の奇態、摩崖石刻、雲海煙雲の主要な観光スポットを形成。

釣橋観光エリア：

黄山の西部。釣橋庵を中心とし、峰と石、渓谷と霞の景観に優れている。最初の名は白雲庵で、明代（1368—1644）に建てられた修道所。清代の康熙年（1662—1722）に釣橋庵と改名。

黄山は道教の名山で、中国の祖先とされる黄帝が黄山で修行し、丹薬を作った伝説がある。浮丘観、九竜観、松谷道場、鍊丹峰、軒轅峰など。

黄山の背面:

往路は南大門から北の雲谷寺から登り、下山は南の慈光閣から。

黄山の正面:

南大門に入って南の慈光閣から登る。下山は北の雲谷寺から。

黄山の日帰りコース

湯口ー雲古寺（ケーブルカーをお勧め）ー石笋砦ー始信峰ー黒虎松ー北海ー清涼台ー猴子觀海ー獅子峰ー北海へ戻るー团结松ー西海ー排雲楼ー排雲亭ー西海大峡谷北入り口ー大峡谷ー環ー二環ー排雲亭へ戻るー飛来石ー光明頂ー天海ー鰲魚峰ー百歩雲梯ー蓮花亭ー迎客松（ケーブルカーをお勧め）ー慈光閣（バスに乗り湯口へ）

黄山の2日間コース

- D1: 湯口ー雲古寺（徒歩あるいは雲谷新ケーブルカー）ー石笋砦ー始信峰ー黒虎松ー夢筆生花ー北海バスケットボール場ー曙光亭ー清涼台ー猴子觀海ー北海バスケットボール場ー岔路右ー团结松ー西海飯店ー排雲亭ー大峡谷ー環ー二環ー谷の底へ（路面觀覽車に乗って白雲賓館まで）ー三溪橋ー歩仙橋ー西海瑶台（日の入りを觀賞）
- D2: 朝に光明頂あるいは鰲魚峰に日の出を鑑賞ー白雲賓館ー鰲魚峰ー鰲魚洞ー百歩雲梯ー蓮花亭ー迎客松（ケーブルカーで慈光閣へ）ー天都峰ー半山寺ー立馬橋ー慈光閣ー湯口

黄山 URL

<http://hsgwh.huangshan.gov.cn/>

観光シーズン: 通年。

アクセス

黄山空港は市内からわずか7キロ。北京、広州、上海、合肥、天津、海口、深圳、福州、杭州、武漢、西安、桂林、昆明、アモイ（廈門）、珠海、香港、マカオなどの都市と通航。北京、上海、南京などの10都市以上と列車で結ばれるほか、上海、杭州、南京、武漢、深圳などの都市とハイウエーでつながる。

各観光スポットへ区間バスあるいはレンタカーで行ける。黄山風致地区のケーブルカー路線は4つが完備。

グルメ

黄山へ行ったら、その名前に驚かず「臭鰻魚（チョウグイユイ。淡水魚の桂魚）」を食べていただきたい。日本の「くさや」と同じ発酵食品だが、焼くのではなく、新鮮タケノコ或いは干した線きりタケノコ、醤油、唐辛子で煮こむ。毛豆腐（これも黄山伝統の発酵食品で、表面がふわふわとした白い毛カビで覆われている）、石鶏（黄山の山林に棲む蛙）など。

特産品

黄山の銘茶といえば黄山毛峰、貢菊。ほかには石耳（崖に成長するキクラゲ）、霊芝（れいし）、タケノコなど。また、文房四宝として端硯（広東省端溪すずり）と並び称される歙硯（安徽省歙県すずり）がお勧め。徽墨も有名。

世界遺産員会の評価

1 世紀、四川省峨眉山の山頂に中国で初めての仏教寺院が建てられて以来、中国仏教の聖地となった。最も有名なのが 8 世紀に岷江（びんこう）に面する崖に座す高さ 71 メートルの樂山大仏。大仏は岷江、青衣江、大渡河という三江の合流を俯瞰し、大きさは世界のトップクラスに入る。峨眉山は亜熱帯植物から高山針葉林帯の垂直型生態圏を持ち、樹齢千年以上の古木が多数見られる。



樂山大仏

024

峨眉山—楽山大仏

概況

四川省峨眉山市に位置。面積は 154 平方キロ、「植物王国」「地質博物館」と呼ばれる。最高峰の万仏頂の海拔は 3099 メートル。主峰金頂では雲海、日の出、聖灯などの奇景が見られる。峨眉山は中国仏教の四大名山（山西省五台山、浙江省の普陀山、安徽省九華山）と並び称され、寺院など 10 数か所、多数の仏教文物を収蔵している。



峨眉山寺院

025

峨眉山—楽山大仏



峨眉山の猿

主峰 金頂



峨眉山文化探求 2 日間コース

- D1: 五顯岡—清音閣—白竜洞窟—万年寺—息心所—初殿—華嚴頂—洗象池—雷洞坪—接引殿—金頂
- D2: 洗象池—遇仙寺—仙峰寺—九老洞—洪椿坪—黒竜江栈道—清音閣—広福寺—中峰寺—神水閣—純陽殿—雷音寺—伏虎寺—報国寺

峨眉山温泉 2 日間コース

- D1: 大廟飛来殿—峨眉山大仏禅院—報国寺—靈秀温泉
- D2: 雷洞坪—万年寺—生態猿エリア—清音閣

峨眉山仏教 3 日間コース

- D1: 楽山大仏風致地区（楽山大仏、靈宝塔、凌雲禅院、九曲—凌雲栈道、巨型睡仏、東方仏都、仏国天国）；報国寺—伏虎寺—雷音寺—純陽殿—神水閣—中峰寺—広福寺—清音閣
- D2: 仙峰寺—遇仙寺—九嶺岡—洗象池—雷洞坪—接引殿—金頂礼拝・雲海、ご来光、十方普賢菩薩、霞、金殿、銀殿。夜は金頂に泊まり、翌日に日の出を鑑賞。
- D3: 金頂—接引殿—雷洞坪—洗象池—九嶺岡—中巖頂、初殿、息心所—万年寺—白竜洞—清音閣—五顯岡駐車場—帰り

博物館

峨眉山博物館は峨眉山風致地区報国寺鳳凰湖のほとり。面積は 5200 平米、地質、動植物、歴史、宗教、民俗を総括する中国初めての現代的博物館で、館内は情報センター、地質ホール、動植物ホール、古蜀(四川周辺地域の古称)峨眉文化ホール、仏教文化ホール、道教文化ホール、書画ホールおよび映画ホールで構成。博物館は森林の中に隠れ、その前に峨眉山十大観光スポットの「聖積晩鐘」がある。聖積鐘は峨眉山風致地区入口の寺聖積寺院にある。重さは 12500 キロ。毎月旧暦の 15 日と末日に突かれ、余韻は 1 分 50 秒続き、金頂にまで響き渡る。

峨眉山風致地区 URL

<http://www.ems517.com>

アクセス

四川省の省都成都から約 170 キロ。成都の新南門、高昇橋、西門バスターミナルから 30 分ごとに峨眉山市行きの発車バスがあり、下車後循環バスで報国寺(峨眉山風致地区入口)へ。列車利用の場合は、成昆線(成都—昆明)の峨眉山駅が報国寺からわずか 10 キロ。峨眉山山頂までケーブルカーで行ける。峨眉山と樂山大仏の間はリムジンバスが往復。樂山市内に 3 号、7 号、8 号、13 号バス、あるいはフェリーに乗れば樂山大仏風致地区へ。

グルメ

峨眉山市内では「好吃(ハオチー)一条街(食いしん坊の街)」がある。報国寺観光エリア内では「峨眉山名特小吃(シャオチー)一条街」で地元の小吃が食べられる。樂山市内では江团(長江の魚)蒸し、東坡墨魚(岷江の淡水魚)、仔姜鴨脯(樂山一帯特産のシヨウガ入り鴨胸肉)、牛肉豆腐腦(柔らかい絹豆腐の牛肉添え)など。



漢方薬草

樂山大仏 URL

<http://www.lsd517.com/web/index.aspx>

特産品

峨眉山の銘茶は竹葉青。高山緑茶。味はすっきりと芳しい。漢方薬草の天麻、雪胆、樂山コンニャク、オレンジ、タケノコなど。樂山は黄連(おうれん)、牛夕、辰砂(しんしゃ)、杜仲(とちゅう)などの薬草、竹葉青、雲霧茶も有名。

世界遺産委員会の評価

武夷山（ふいさん）は中国東南部福建省黄崗山（こうこうさん。2158メートル）を主峰とする山系。生態保護区として、特に中国特有の稀少生物の多いことで知られる。黄岡山西南麓に溪谷美で知られる九曲溪があり、かつて兩岸の森林に多くの寺院廟宇が建てられていたが、現在は少なからず廃寺となっている。福建省は宋代に起こった朱子学（程朱理学）の盛んだった土地。宇宙の「気」は人間の倫理・道徳に「理」となって通ずるとする儒教の新学派で「道学」「理学」とも呼ばれ、11世紀以来、福建はこの理学家たちが学堂を建て、伝道の中核地ともなっていた。武夷山付近の都市にはすでに漢代（前 206—220）、行政的な官署が立てられている。



武夷山

概況

福建省西北部、「世界生物多様性」の理念をよく保持している地域。典型的な丹霞地形で、面積 999.75 平方キロ。中国 5A クラスの風致地区。「碧水丹山（緑映える河、丹霞地形の赤い山）」は「甲東南（東南部の第一名山）」と讃えられた。

武夷山風致地区はその特異な山容水態によって名高く、三十六峰、九十九岩、九曲溪、桃源洞、流香洞、卧竜潭、竜嘯岩などの自然景観に加え、沖佑万年宮（武夷宮）、紫陽書院（武夷精舎）、歴代名書家の篆刻による摩崖題刻などの文物古跡が目を引き。その中でも、九曲溪は武夷山観光の真髄と呼ばれ、山々を縫って蛇行する河道によってこの名がついた。全長 60 キロ、風致地区内では 9.5 キロのイカダ下りが楽しめる。



武夷山



武夷山天遊峰

武夷山風致地区内では、漢代（前 206 – 220）の間越（びんえつ）王城遺跡、敷地面積 48 万平方キロ、長江南の漢代古城遺跡で、万件以上の珍しい漢代文物が発掘された。朱子学の祖・朱熹は武夷山で学問所を開いて武夷精舎（上述）と名づけ、中国各地から朱熹を慕う学生たちが集った。武夷山の 50 年が朱子学となって大成され、明代には国教となり、日本や朝鮮など封建時代の周辺諸国にも大きな影響を与えた。

武夷山 日帰りコース

先ず天遊峰、雲窩、茶洞、接筍峰、桃源銅、続きに九曲溪イカダ下り、古街、朱熹記念館、三清殿、武夷宮。

武夷山 2 日間コース

路線オプション

D1: 先に「武夷山第一峰」と呼ばれる天遊峰（海拔 408.8 メートル）に登り、山頂から武夷山の山河、雲窩、茶洞、接筍峰を一望にした後、次に主峰黄岡山西南麓の溪流、九曲溪をイカダ下り、「碧水丹山（緑の川と赤っぽい山）」の景観を楽しむ。最後に老舗が軒を連ねる古い街を散策し、朱熹記念館、三清殿、武夷宮を訪問。

D2: 先に武夷山天心永樂禅寺参拝、古代の献上品「大紅袍」を試飲。水帘洞、古崖居、鷹嘴岩、流香洞、茶道披露などを鑑賞。次に虎嘯岩、一線天（そり立つ岩壁の間に空が一筋の線のように見える）。

武夷山 3 日間コース

D1: 先上天遊風致地区：雲窩、水月亭、鉄象岩、茶洞、隠屏峰、接筍峰、晒布岩、小一線天、天遊観。次に九曲溪をイカダ下り、「碧水丹山（緑の川と赤っぽい山）」の景観を楽しむ。最後に老舗が軒を連ねる古い街を散策し、武夷茶道の実演を見て、武夷岩茶を試飲。朱熹記念館、万春園を訪問の後、霊芝館で霊芝茶試飲。

D2: 終日武夷山自然保護区観光、黄溪口の滝、自然博物館、蛇園、鳥園、猿と遊ぶ。古代軍事要塞桐木関、鴛鴦（おしどりの滝、華東第一高峰黄岡山（海拔 2158 メートル））。

D3: 先に虎嘯岩、白蓮渡、集雲観、坡仙帯、普門兜、法語懸河、語児泉、不浪舟、賓曦洞、一線天、霊岩洞、風洞、伏羲（ふくぎ）洞、次に水簾洞。

博物館

武夷山博物館は九曲溪の一曲（初めの曲がり角）埠頭北岸の武夷宮仿宋古街（宋代の2階建て楼閣様式の街並み）にある。面積は1400平米。武夷山市観光の資料がすべて揃う。

アクセス

武夷山空港は市内、武夷山風致地区からそれぞれ7キロ。武夷山空港はアモイ（廈門）、福州、北京、上海、広州、深圳、大連、南京、天津、長春、常州、杭州、温州、西安、武漢、寧波、済南、珠海、海口、スワトウ（汕頭）、鄭州、瀋陽、晋江、舟山、昆明、香港、マカオなどの27都市（地区）と通航。また、列車は武夷山と直結。バスは福建邵武列車駅、江西上饒（じょうじょう）列車駅から乗り換えて武夷山へ。

グルメ

武夷山の地元グルメは鶏茸金糸筍（明の十三代目皇帝明神宗に愛された一品。冬の筍と鶏肉を鶏ガラスープで煮込み、ソーセージと油で炒める）、菊花草魚、泥鰍（どじょう）春雨、漬雪里紅（野沢菜漬け）、燻鷲鳥（ガチョウの燻製）、田螺（たにし）など。武夷山は山の幸を食べることがよく見られるが、中国保護動植物を食べてはいけない。

特産品

武夷山の東西南北に`四大宝物`がある。東のタケノコ（ジューシーでさくさくした歯ごたえ）、南の茶（武夷岩茶）、西の魚（武夷山市西路洋庄郷一帯の河で釣れた淡水魚）、北の米（粒が大きく、まさに銀舍利）。

URL

<http://www.wyschina.com>

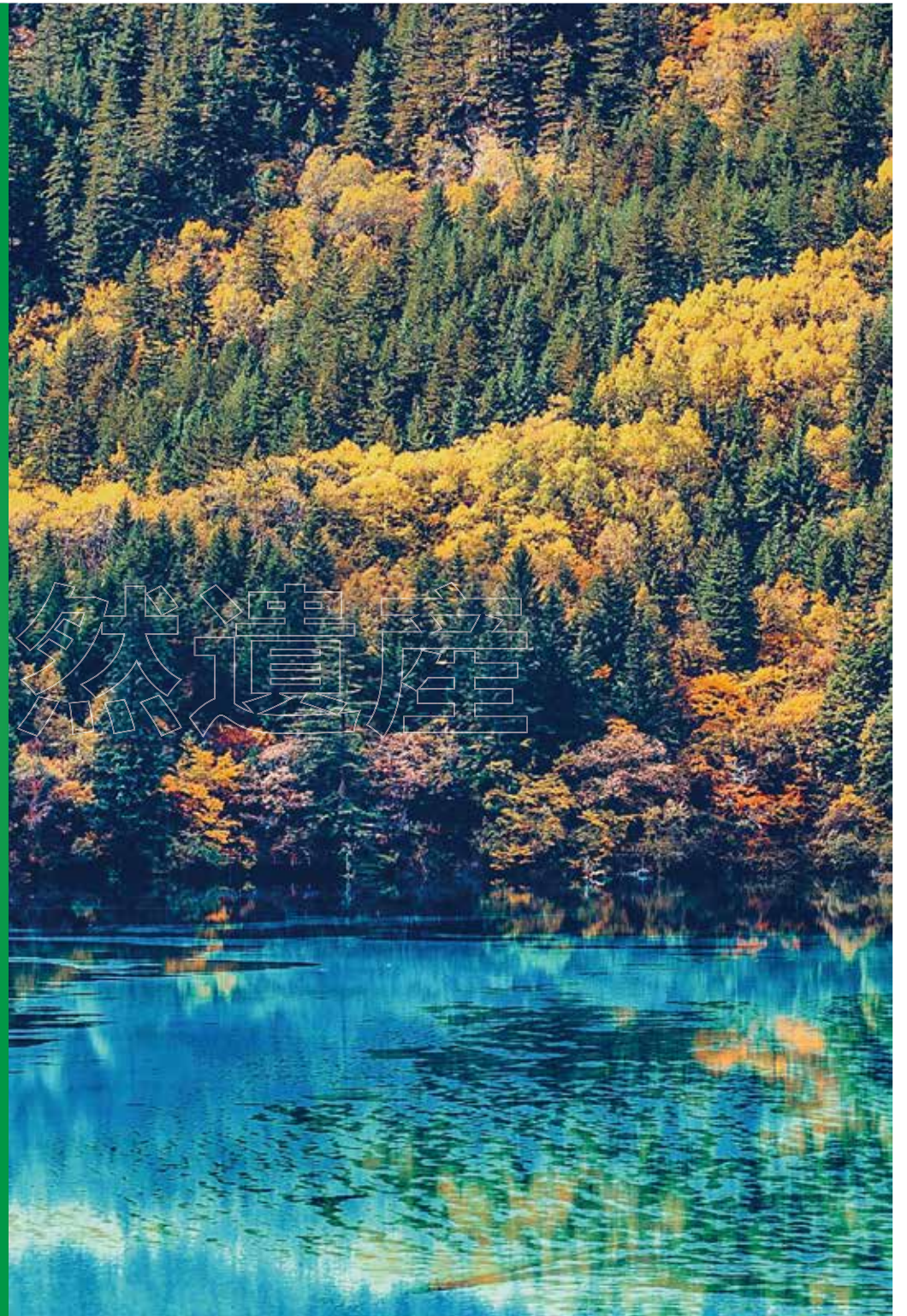
観光シーズン:

毎年の6～7月、9～10月。



武夷岩茶

世界自然遺產



世界遺産委員会の評価

武陵源（ぶりようげん）は中国中部の湖南省、260平方キロに渡って奇観を呈している。砂岩（堆積岩の一種）が天を突く柱となり、尖塔となり、峰となり、ほとんどが200メートルを超え、3000柱、いや3000座と呼ぶべきか。それが谷をえぐり、溪流をめぐらせ、飛瀑をほとばしらせ、40を超える洞窟を穿ち、自然にできた2つの石橋を渡し、その上、稀少な動植物を守り育てている。





武陵源

概況

湖南省西北部、面積 369 平方キロ、張家界国家森林公園、慈利県の索溪峪自然保護区、天子山自然保護区、楊家界風致地区に分けられる。峰、谷、流水、森林、鍾乳洞による景観は広く世に知られ、中国 5A クラスの風致地区と評価された。

地区内の鍾乳洞はその数、規模においても内外に知られ、中でも黄竜洞は底部の面積は 10 万平方メートル、全長 7.5 キロ、垂直高度が 140 メートル、鍾乳石の種類と形状においても稀有の存在。



砂岩峰林地形

武陵源 不思議な国の旅

D1: 張家界国家森林公園—黃石寨—金鞭溪
D2: 天子山—袁家界—十里画廊

武陵源 3 日間総めぐりの旅

D1: 張家界国家森林公園—黃石寨—金鞭溪—百竜天梯—袁家界
D2: 袁家界—烏竜寨—天波府—老屋場
D3: 天子山—賀竜公園—十里画廊

観光シーズン: 毎年の 6 ～ 7 月、9 ～ 10 月。

URL
<http://www.hnzjj.com>

アクセス

張家界荷花空港は市内から 5 キロ。中国 20 都市と通航。鉄道は四方八方に通じ、石長線（湖南省常德市石門県—長沙市）と京広線（北京—広州）の旅客列車が国内の大中 10 都市と結んでいる。風致地区内は環境保護エコカーが走り、循環リムジンバスを利用できる。

グルメ

風致地区内では張家界国家森林公園のサービス施設が最も充実している。張家界は湘菜（しょうさい。湖南省の料理）に属し、地元農家産の燻製や麻辣（マラー。しびれる辛さ）のきいた味を試してみたい。イワタケ（深山の岩壁に着生）、葛根炒腊肉（クズ根と燻製肉の炒めもの）など。

特産品

キウイフルーツ、青岩銘翠茶（張家界国家森林公園内の高山茶畑に植える緑茶）、竜蝦花茶（武陵源風致地区産の高山茶と鳳仙花をブレンドしたお茶。鳳仙花は形がロブスターに似ているので竜蝦花茶と呼ばれる）、松茸などが有名。清代の献上品・桑植塩豆腐干（張家界市桑植県産の塩味付き揚げ豆腐）、天然クズ根、茅坪毛尖（マオピンマオジエン。毛尖はうぶ毛のついている新芽で作った緑茶の高級品）もお薦め。

世界遺産委員会の評価

四川省北部。面積は 720 平方キロ。標高 4800 メートル超の原生林に曲折する九寨溝峡谷。大小 100 以上の湖沼や瀑布が点在し、他地域にない森林生態システムを形成している。狭い谷に 140 余種の鳥類、パンダ、金糸猴（きんしこう）、四川カモシカ、中国鹿などの稀少動物も多数見られる。



九寨溝（きゅうさいこう）



九寨溝の滝

概況

四川省アバ（阿壩）チベット族チャン（羌）族自治州九寨県。九寨溝の名はここにある9つのチベット族の村落にちなんで名づけられた。風致地区の面積は62平方キロ、中国唯一の高山湖、瀑布、石灰岩の溶出によるコバルトブルーの水色……他に類を見ない風致地区となった。



チベット仏教の経幡（けいはん。祈禱の旗）

九寨溝は12の峰に3つの峡谷、棚田状の池沼が118、淀みが5、瀑布が12、細流が10、湧泉が数十、これが六つの観光エリアに大別され、チベット族、チャン族の民風が異国情緒を添える。

九寨溝風致地区 3 日間観光コース

D1

まずは風致地区入り口で入場券と観光バスチケットを購入。原始の森林をバスで遊覧後、木栈道を歩いて剣崖懸泉、芳草海、天鹅海をめぐる。次いで観光バスで箭竹海で下車、箭竹海、箭竹海の滝を遊覧。木栈道に沿って熊猫海、熊猫海の滝を散策、五花海へ。次にノリラン（諾日朗）観光エリアからバスで五花海へ戻り下車。徒歩で木栈道を行き、孔雀河道、金鈴海、珍珠灘、珍珠灘の滝、鏡海、諾日朗の滝へ。ここでバスに乗車、九寨溝内の観光を終える。

D2

先に風致地区入り口からバスで鏡海へ、鏡海の湖面に映る山影を楽しみ、バスで犀牛海へ。木栈道に沿い犀牛海、老虎海、樹正の滝、水磨房、樹正九寨、樹正群海（湖沼群）を徒歩周遊。

次にノリラン観光エリアからバスで樹正寨へ戻り、木栈道を行き樹正水磨房へ。樹正群海（湖沼群）の木栈道と橋を渡って対岸へ行き、樹正寨の全景を見晴らす。また、木栈道に沿って樹正群海、卧竜海、火花海、三級疊滝、双竜海、芦苇海、盆景灘を遊覧。

D3

先に風致地区入口からバスで長海へ。木栈道を歩き、長海、五彩池。五彩池乗車駅から諾日朗観光エリアへ戻り下車。徒歩で査洼寨まで遊覧。

あるいは風致地区内の好きな観光スポットを選んで自由行動。最寄のバス停で路面バス利用。

観光シーズン: 毎年の晩秋。

URL
<http://www.jiuzhai.com>

アクセス

四川省アバチベット族チャン族自治州松潘県川主寺鎮東北約 11 キロのところに九黄空港があり、九寨溝風致地区に通じる道路から 88 キロ。成都空港から直行便で九寨溝へ。成都新南門と茶店子バスターミナルは毎日風致地区までのバスがある。エコロジー循環バスは風致地区内で毎日運行。

グルメ

地元料理のほかに、少数民族のチベット族とチャン族料理が食べられる。手づかみ骨肉、炙り羊のフルコース、洋芋糍粑(蒸したてのジャガイモを石臼で搗き、唐辛子、ニンニクなどの調味料が入ったスープにひたす)、青稞(裸麦)酒など。

特産品

九寨溝で少数民族特有の工芸品が見られる。チャン族刺繍、チベット族の刀、仏念珠、指輪、中薬草、リンゴなど。ただし、チベット刀は飛行機の託送は認められていないのでご注意ください。

世界遺産委員会の評価

黄竜風致地区は四川省西北部、万年雪の連山と中国最東部の氷河、峡谷に囲まれた景勝の地。九寨溝に似た山岳美、石灰岩溶出の溪流美、瀑布、温泉、異なった植生を見せる高山の森林帯、絶滅危惧種の稀少動物のほか、パンダや四川金糸猴しこう疣(いぼ)鼻金丝猴など。



黄竜彩池

056

黄竜風致地区

概況

四川省アバチベット族チャン族自治州松潘県。面積は 700 平方キロ余。風致地区は溪谷を遡る流れが巨大な竜の姿をイメージできることから、黄竜と名づけられた。中国唯一の高原湿地帯。コバルトブルーの水をたたえる棚田状の流れ、雪山、峡谷、原始林は「四絶」と呼ばれる絶景。黄竜溝は岷山（びんざん）山脈の主峰、



雪化粧後の黄竜風致地区

057

黄竜風致地区



黄竜五彩池

射光、池畔の森の色や空の色、一日のうちでも太陽の高さや光量によってさまざまに色が入り交じり、変化する。黄竜風致地区は標高 3900 メートルの高地にあって、面積 2.1 万平方メートル、693 の池沼群を一望にする。高地の澄んだ空気と透明度の高い溪流と相まってカルスト地形最大の見せ場を作った。

また、カルスト地形特有の鍾乳洞は世界最大の洗身洞のほか、多数の鍾乳洞があり、中に滝も流れている。黄竜風致地区の中では 1500 余の動植物を有し、パンダ、金糸猴は中国一級保護動物に指定されている。

日帰り満喫コース

黄竜風致地区はそんな広くなく1日で周遊できる。

黄竜溪に沿って徒歩で黄竜古寺とカルスト池沼群をめぐり、昼食後は黄竜寺境内の散策、あるいは付近のレストランや屋台で小吃(シャオチー)を楽しもう。

観光シーズン: 7—8月、9—10月。

URL

<http://www.huanglong.com>

アクセス

成都から川九(成都—九寨溝)道路に沿って風致地区へ行くか、あるいは飛行機で九黄空港まで。九寨溝から黄竜までは松潘県や成都方面行きのバスで南へ92キロの川主寺まで、平武方面行き東へ41キロ、黄竜寺に着く。

グルメ

炙り羊のフルコース、酥油茶(バター茶)、青稞酒、乳製品、ヤク肉、冬虫夏草鴨(冬虫夏草と鴨のスープ)。

特産品

人參果(ペピーノ。果物)、雪蓮花、冬虫夏草、天麻。工芸品は刺繍、チベット刀、彫刻、金銀細工(偽物に要注意)。

三江併流（長江上流、メコン河上流、サルウィン河上流）



世界遺産委員会の評価

三江併流は雲南省西北部・崇山の峻嶺の中、北はチベット自治区、西はミャンマー、東は四川省が境を接するところ、面積 17000 平方キロ。アジアに名だたる三本の大河、長江（金沙江）、メコン河（瀾滄江。らんそうこう）、サルウィン河（怒江）がチベット高原に源を発し、標高 6000 メートル、氷河の連山を挟って奔騰するが如く深さ 3000 メートル余の峡谷を刻み、平行して南流する。ここは生物多様性、特に世界の温帯生物の生態系が豊かな地区でもあり、八つの観光エリアに分かれている。

概況

この三江は交わることはなく、流域は長江（金沙江）南部の雲南麗江（れいこう）地区（金沙江は麗江の南から東流して四川省に入り、長江と名を変える）、北部のデチェン（迪慶）チベット族自治州シャングリラ（香格里拉）、そしてミャンマー国境を南流するサルウィン河とメコン河に沿う怒江傈僳（リス）族自治州行政区瀘水（ろすい）の3エリアに大別され、さらに高黎貢山、梅里雪山、哈巴（ハーバ）雪山、千湖山、紅山、雲嶺、老君山、老窩山という8つの観光区に分けられる。総面積約1.7万平方キロ。雲南省では最も広く、シャングリラ（理想郷）に憧れる人々の熱愛の地になった。デチェン（迪慶）自治州の「デチェン」は「大いなる安楽」を意味し、イギリスの作家がこの地を「理想郷」として描いたことによって世界的ベストセラーになり、自治州政府所在地の中甸（ちゅうでん）はシャングリラと改名された。

梅里雪山



デチェン（迪慶） 2 日間コース

D1: シャングリラー建塘鎮の噶丹松贊林寺。昼食後、徳欽へ。春は高山ツツジ林、秋は全山紅葉の大展望。徳欽に宿泊。

D2: 飛來寺から雲南最高峰、万年雪の梅里雪山（6740 メートル）、`中国で最も美しい峡谷、とされる瀾滄江の梅里峡谷を遠望。夜はシャングリラでドクソン（独克宗）古城あるいはランニアピン（朗尼阿彬）芸術センターで『幻のシャングリラ』や『シャンバラ(伝説上の仏教王国)の印象』など少数民族舞踊を観賞。



チベット族の仮面

観光ベストシーズン：春、夏、秋。

アクセス

昆明からバスでデチェン（迪慶）、あるいは飛行機でシャングリラ県へ。麗江はシャングリラ県から 180 キロ、毎日バスが往復。大理はシャングリラ県から 300 キロ。

特産品

デチェン（迪慶）の野生の薬草が有名。自治州内の梅里雪山はチベット薬草の宝庫で「薬山」と呼ばれる。七十味珍珠丸、二十五味珍珠丸、常覺など。西藏族の工芸品も有名。天珠、銀刀、木製茶碗、木製ケースなど。また、ヤクの肉、松茸、青裸（裸麦）酒などもお勧め。

クリップボード

三江併流風致地区の遊覧は健脚向きのコース、体力に自信のある方にお勧め。



パンダ

世界遺産委員会の評価

四川パンダの生息地には、絶滅危惧種とされる世界のパンダの30%以上が生息している。生息地は邛崃山（チョンライシャン）と挟金山（シエジンシャン）の間、面積9245平方キロ、7つの自然保護区と9つの観光名勝区が含まれる。ここは第3期の原始森林遺跡でもあり、世界で最大規模のパンダ生息地であると同時に重要な繁殖地ともなっている。パンダのほかにもユキヒョウ、レッサーパンダ、ウンピョウなど、熱帯雨林帯に次いで動植物の多い地域で、1000科目の5000～6000の植物を数える。

概況

四川省内で、大渡河と岷江(びんこう)の間、成都、雅安、アバ、カンゼ(甘孜)の4市(州)の12県(市)に渡って卧竜、四姑娘山(スーグーニャンシャン)、挟金山(シエジンシャン)を含み、卧竜、蜂桶寨、四姑娘山、喇叭河、黒水河、金湯一孔玉、草坡など7つの自然保護区と青城山—都江堰、天台山、四姑娘山、西嶺雪山、鷄冠山—九竜溝、挟金山、米亞羅、靈鷲山—大雪峰、二郎山など9つの観光名所区を形成している。面積は9245平方キロ、世界最大のパンダ生息地となっている。



パンダ

ここはまた`生きている博物館、といわれる通り、パンダのほかに金糸猴、カモシカなどの絶滅危惧種が数多く生息し、1万余の稀少植物も確認されている。



パンダの子ども

パンダ王国の ゆったり2日間コース

- D1: 中華パンダ園と中国パンダ博物館を観覧。夜は「パンダ家園」でチベット族、チャン族の鍋庄(グオチュアン)宴会に参加、チベット族、チャン族の歌舞を観賞。
- D2: パンダの谷を回って、巴朗山を越える。四姑娘山(スーグーニャンシャン)の日隆鎮着。

野生パンダと親しむ ふれあい3日間コース

- D1: 中華パンダ園と中国パンダ博物館。夜はチベット族、チャン族の鍋庄(グオチュアン)宴会に参加、炙り羊のフルコース賞味。
- D2: パンダの谷を遊覧。高山の峡谷を体験後、ほぼ野生同等のパンダのふれあいエリアに入り、パンダの生息環境実地見物、専門家の指導を受けながらパンダの姿を探索、近距離からパンダの生態を観察。
- D3: 正河溝峡谷観光。

博物館

成都パンダ博物館は成都市外斧頭山成都パンダ繁殖研究基地内にある。1993 年中国四川成都国際パンダ祭開催のため、1992 年に建てられた。面積は 880 平米、パンダの生息地、歴史、生活、科学研究、保護と将来の計画などの展示がある。パンダ館のほかに蝶類館、脊椎動物館という独立の展示館を設け、関連サービス施設と設備も完備している。4000 平米近く、人類はいかにパンダを研究し保護するかをテーマとし、大自然の生物多様性を展示し、自然保護を訴えている。

卧竜パンダ保護区 URL

<http://www.wolongpanda.com.cn/>

成都パンダ繁殖研究基地 URL

<http://www.panda.org.cn/>

観光シーズン:

春、夏、秋はパンダと親しめる季節。パンダ研究、生活観察にも恰好。

アクセス

成都駅是北京、西安、昆明、上海などの 10 都市と直結。成都の新南門と茶店子バスターミナルから各観光スポットへ行ける。成都パンダ繁殖研究基地行きのバスは 9 号、15 号、303 号。

特産品

四川省の工芸品は数を数えきれない。蜀錦、蜀繡、竹編み、漆、金銀製品、綿竹年画。四川は「名酒の里」といわれ、「名酒」の中に五粮液、水井坊、劍南春、瀘州老窖（ろしゅうろうこう）などが入っている。郫県（ひけん）豆板醤（トウバンジャン）、嬌子煙（パンダたばこ）、蒙山茶もお薦め。



蜀繡

世界遺産委員会の評価

中国南方のカルスト地形は、その特徴が最も顕著に現れ、その多様性も比類ない。世界遺産に登録された風致地区はカルスト地形の典型と自然景観の秀逸さを遺憾なく伝える好例で、高い普遍的価値を有している。最も代表的な3か所が選ばれ、中国南方カルスト地形として世界遺産に登録された。貴州の荔波（リーボ）、雲南の石林（シーリン）、重慶の武隆（ウーロン）となる。荔波と雲南にはそれぞれ二つの観光エリアがあり、重慶は三つの観光エリアからなっている。中国の南方のカルスト地形は熱帯から亜熱帯まで高温・湿潤下におけるカルスト地形の代表例といえる。



雲南石林



武隆

概況



昆明石林

中国南方カルスト地形の面積は非常に広く、高原地区のカルスト地形を代表するのが雲南省の石林（シーリン）と貴州省の荔波（リーボ）、そして低地横断地帯の深く切りこんだカルスト峡谷を代表するのが重慶江北の武隆（ウーロン）ということができる。

石林は雲南省彝族（いそく）自治県。`天下第一の奇観、と呼ばれ、その特異なカルスト地形は形成に相当期間を要し、人の手でデザインされたような景観は「造形美の自然博物館」とも呼ばれている。貴州省東南部の荔波は県の20%の面積を占め、世界最大の`カルスト原始林、。居住者の90%は少数民族で、水族の水文字＝水書（巫師が吉凶を占う文字）、布依（ぶい）族の紙づくり技術は人に驚かす不思議な魅力を持っている。



荔波七孔橋

重慶にある武隆は独立の三つのカストル地形を有し、`天下第一の鍾乳洞、の異名を持つ芙蓉洞、アジア最大といわれる天然の石橋など、珍しい後坪天坑（こうへいてんこう。地表で水流に浸食されたカルスト地形）となる。

荔波（リーボ）地形 満喫 3 日間コース

- D1: 「黔（けん。貴州省の略称）と桂（けい。広西省の略称）は何をおいても川下り」といわれる春の陽気の川下り。中国共産党第一次全国代表大会の参加代表——鄧恩銘烈士故居を訪ね、荔波で宿泊。
- D2: 荔波大小七孔、恐怖峡、天生橋、東方凱旋門、妖風洞。小七孔観光エリアからラヤ（拉雅）滝、響水河・68 段の滝（高度差が大きく段になって流れてくる滝）、亀背山原始森林、水上森林、天鐘洞、鴛鴦湖、卧竜潭の滝をめぐる荔波で宿泊。
- D3: 終日、茂蘭カルスト原始林を探索。`中国 10 大美人、といわれ、面積 220 平方キロ。冬季は梅の花見、夏季は石上森林、拉灘の滝、青竜洞、青竜潭、五眼橋、堯所（ぎょうしょ）古橋、黎明関など。

雲南石林風致地区 URL

<http://www.shilin.com.cn/public/protal/zh-CHS/index.html>

博物館

雲南石林カルスト博物館は 2006 年、石林風致地区旅客センターが建設した世界水準の博物館。カルスト地形の魅力を観光客に伝えようと、実物、写真、文字、映像を活用して石林と世界のカルストに関する知識、情報を展示。中国の重要な科学普及活動基地として 2003 年に「雲南省教育示範基地」、2006 年に「中国科学教育示範基地」に認定された。

重慶武隆風致地区 URL

http://cqwl.gov.cn/bmjz_sites/bm/wlw

アクセス

昆明から石林までのバス便が多く、便利。石林風致地区内で個人経営の車、馬車、ミニパンをレンタルすることもできる。

貴陽延安西路バスターミナルから荔波行きの直行バスを利用すれば、荔波県からバスでカルスト観光エリアに着く。

重慶朝天門バスターミナルから武隆～天坑天生三橋行きのバスに乗り、風致地区へ。

観光シーズン：春、秋。

特産品

石林は特産品の種類が豊富。民間楽器の大三弦、小三弦、二胡、三胡、長竹笛、短竹笛、闷笛、月琴、葫芦丝など。雲南省の宝石類と奇石類も観光客に愛されている。撒尼（サニ）族（彝＝イ族系）の刺繍も長い歴史を有する。石林の卤腐（ルーフ。豆腐を発酵液に漬けて風味を付けたもの）も雲南省の宣威火腿（ハム）もお薦め。

世界遺産委員会の 評価

三清山（さんせいざん）は限られた区域で花崗岩の石柱とそそり立つ奇峰、多様な植生を見せる高山の植物群、そして変わり易い山の気候が一体となって作りあげる大地の芸術。見る人の意表を突くデザインで観光客を喜ばせている。



三清山

概況



三清山の古代建物

江西省上饒市玉山県と徳興市の境界に位置し、面積は約 756 平方キロ。三清山の名前は「三峰（玉京、玉虚、玉華峰）の峻険な山容がまるで三清（道教の最高神、玉清・上清・太清）が頂上に座しているように見えるところから来ている。主峰の玉京峰（1819 メートル）が最も高く、風致地区の中心に位置し、特に日の出の光景を愛でる人が多い。

三清山は南北に狭く延び、花崗岩の奇岩、奇峰に 2373 種の植物が群生し、1728 種類もの野生動物が生息して東アジアにおける野生動植物の宝庫といわれている。天を突く奇岩、奇峰や千仞の幽谷、

急湍と飛瀑、長期の地質活動で形成された奇観は、東西南北で異なった姿を見せて、南清園、万寿園、玉京峰、三清宮、西華台などの 9 つの観光エリアに分けられ、巨蟒（きょぼう＝大蛇）出山、東方の女神、玉女開懷、神竜戯松などの名勝がある。

三清山は古代から道家の洞天福地（神仙の住むユートピア、修行の場）と見なされ、「道教の露天博物館」とも呼ばれている。道教の廟宇は八卦（はっけ）に基づいて建てられ、1600 余年の歴史を持ち、観、殿、府、坊、泉、池、橋、墓、台、塔などの古建築と文物が 230 カ所残されている。

三清山 1 日観光コース

朝食後、ケーブルカーで三清山の名勝（司春女神、巨蟒出山）を見る。西海岸観光エリアの神童負松（神童が松の木を背負うイメージ）、山盟海誓、西霞港、西海港湾、観音送子、仙橋墩、媽祖（道教の女神）導航、飛仙谷、翡翠谷、猿王観宝をめぐってケーブルカーで降りる。

三清山 2 日間観光コース

D1: ケブルカーで三清山の景勝（司春女神、巨蟒出山）を見る。西海岸観光エリアの神童負松（神童が松の木を背負うイメージ）、山盟海誓、西霞港、西海港湾、観音送子、仙橋墩、媽祖導航、飛仙谷、翡翠谷、猿王観宝。夕方に西海の夕日を見る。

D2: 朝食後、南清園観光エリアで道人拜月、神竜戯松、玉女開懷、仙爺唱歌、十里杜鹃林を周遊。ケーブルカーで降りる。

URL

<http://www.sqs.sqs.gov.cn>

観光シーズン:

三清山の四季は異なった景色を見せてくれる。秋は日の出と日の入り、霞と雲海を一望にする好季節。ご来光を拝めば福運到来間違いなし。

アクセス

三清山風致地区の近くに衢州（くしゅう）空港、景徳鎮空港、南昌空港、武夷山空港、九江空港、黄山空港がある。広州、上海、南昌、長沙、昆明などの都市から上饒市へ発車する列車もある。

グルメ

上饒（じょうじょう）の地元料理は清蒸荷包鯉魚（鯉の蓮の葉蒸し）、珍珠蝦仁、弋陽（よくよう）酢鶏、亀峰扣肉（コウロウ。豚バラの蒸し焼き）など。昌彪（しょうひょう）茄子は有名な地元小吃（シャオチー）。



三清山雲霧茶畑

特産品

鶏心栗、雲霧茶（花の香りが濃厚）、羅紋硯など。

世界遺産委員会の評価

中国の丹霞（たんか）地形は陸相赤みの砂岩や礫岩（堆積岩）の内部隆起と外部の風化、侵食で織り成す文様。これが顕著に見られる中国南西部亜熱帯地区の6カ所が自然遺産として登録された。共通の特徴は赤く峻険な崖と侵食された特異な地形で、自然に形成された岩柱、岩塔、峡谷、瀑布などを形成する。独特な景観が亜熱帯常緑広葉林に生きる約400種類の稀少動物、絶滅危惧種を守ることに重要な役割を担っている。



張掖の丹霞地形

概況

中国丹霞地形は「丹(朱色)」と「霞(朝焼け夕焼けの赤)」、赤のグラデーションの「赤壁丹山、峰林峡谷」の総称。貴州赤水、福建泰寧(たいねい)、湖南崀山(ろうざん)、広東丹霞山、江西竜虎山、浙江江郎山(せっこう・こうろうざん)など6つの観光風致地区の中で、赤水丹霞の面積は1200余平方キロ、最も大きく見応えがあり、丹霞地形の代表例。福建泰寧は珍しい三大奇観、「水上丹霞」、「峡谷大観園」、「洞窟博物館」。



赤水丹霞



浙江江郎山風致地区三爿石（さんばんせき）

崀山(ろうざん)は丹霞地形の特徴がもっともよく表れ、しかも優美。自然の丹霞地形博物館と呼ぶにふさわしい。丹霞山は「中国の紅石公園」と呼ばれ、石の峰、壁、柱、橋が680を超えている。竜虎山風致地区は面積220平方キロ、中国典型の丹霞地形風致地区。江郎山風致地区内で「三爿石(さんばんせき)」の奇観があり、観光客に「神州丹霞の第一峰」と讃えられている。

韶関市丹霞山 2日間観光コース

D1: 外山門—陽元石—雲岩棧道—嘉遁亭—細美寨—九九天梯—晒布岩—陽元山
昼食—天生橋—海豹石、獅子岩—一夜に丹霞山宿泊

D2: 登山(ケーブルカー)—觀日亭(日の出)—別伝寺—錦石岩(下山後) 翔竜湖—
陰元石—錦江で船観光—陽元山埠頭。午後外山門に戻る。

江西竜虎山 1日観光コース

道教学物館—地質博物館—排衙峰の木棧道—江南第一奇村(無蚊村)—イカダ
で川下り(2000 前に古越族が営んだ仙水岩崖墓群の葬儀を再現、鵝飼いの実演)
上清古鎮観光エリア—張天師の私邸—嗣漢天師府—大上清宮—下馬亭—鐘樓、
鼓樓、伏魔殿

崑山風致地区 URL
<http://www.langshantour.com>

赤水丹霞風致地区 URL
<http://www.csdxcn.com>

韶関市丹霞山管理委員会 URL
<http://dxs.sg.gov.cn>

観光ベストシーズン:
春(3-5月)、秋(9-11月)。

泰寧風致地区 URL
<http://www.tnly.net/index.htm>

アクセス

貴州赤水、福建泰寧、湖南崑山(ろうざん)、広東丹霞山、江西竜虎山、浙江江郎山風致地区の交通が便利。観光客は各省の省都で乗り換え、バスや列車で風致地区へ。

江西竜虎山 URL
<http://www.longhushan.com.cn>

グルメ

貴州赤水の臘肉(ラーロウ。冬に燻製の干し肉)、福建泰寧の魔芋豆腐(コンニャク)、湖南崑山(ろうざん)の血醬鴨(鴨の血と鴨の辛味炒め)、広東丹霞山の竜帰冷水猪肚(豚の胃袋を煮て冷たい水に浸し、ソースをつけて食べる)江西竜虎山の濾溪魚、浙江江郎山の菱角豆腐(菱の実と豆腐の煮込み)など。

浙江江郎山 URL
<http://www.jlsnbd.cn/index.htm>

特産品

貴州赤水のキノガサタケ、福建泰寧の大金湖の魚干し、湖南崑山のオレンジ、広東丹霞山の丹霞白毛茶、江西竜虎山の天師栗、浙江江郎山の烏桃など。



澄江

世界遺産委員会の評価

澄江（ちょうこう）の化石遺跡は雲南省の山地丘陵地帯、敷地面積は 512 ヘクタール、早期海洋生物化石群を展示、無脊椎動物類、脊椎動物類の生体構造が解剖され、複雑な海洋生物の生態形成を記録している。澄江遺跡は少なくとも 160 種の生物類、今まで見たことがない神秘的動物を含め、196 種の物類が発見され、5.3 億年前のビッグバンと地球上の生物発生を考える上で重要な場所となっている。

概況

澄江の化石遺跡は雲南省玉溪市澄江県撫仙湖東岸の帽天山。未知の生物の新たな化石が次々と発見され、その成果が段階的に公表されて国際的な反響を呼んでいる。「世界近代古生物研究において貴重かつ重大な発見」「20世紀を最も驚かせた科学発見」、カンブリア紀の「生命のビッグバン」と「秘密のドアを開けられるゴールデンキー」と評価され、地球生命の進化を占う動物化石の宝庫となっている。

遊覧路線

雲南澄江化石産地—鳳山公園—撫仙湖—禄充

クリップボード

雲南澄江化石産地を見学に数時間必要。残った時間で澄江県の観光エリアへ行ってみてはいかが。

博物館

澄江化石地自然博物館は雲南省玉溪市澄江市。遺跡の収蔵、研究、展示、教育のための大型自然博物館。化石を通して生命の起源、進化と生物多様性を考える貴重な施設。

アクセス

澄江県は昆明市から約 50 キロ、玉溪市紅塔区から 93 キロ。まず昆明あるいは玉溪市バスターミナルで澄江県へ行き、タクシーで 10 キロ先の雲南澄江化石地へ。

グルメ

澄江県は酸湯米線（スアンタンミーシエン。酸味のライス・ヌードル）、抗浪魚（撫仙湖の中の淡水魚）、銅鍋飯（銅鍋で作るジャガイモご飯）など。

世界遺産委員会の評価

新疆の天山山脈は炎熱と酷寒、乾燥と湿潤、荒漠と豊潤、壮大と細微が奇妙に出会い、独特の自然美を作り出している。典型的な山地垂直型の植生、天山南北における景観の落差と植物の多様性は、西のパミール高原から天山山地にかけての生態進化のプロセスを表している。中央アジア山地の絶滅危惧種にとっては重要な生息地となっているが、暖湿植物区が地中海型乾性植物区に取って代わられる過程にあることを如実に物語っている。



概況

新疆の天山山脈は中国大陸内の東部天山 1760 キロで、天山山脈の 3 分の 2 を占めている。天山は新疆の全土を横断し、カシュガル、アクス、イリ（伊犁）、ボルタラ（博尔塔拉）、バイングレ（巴音郭楞）、昌吉、ウルムチ、トルファン、ハミなどの九市を跨ぎ、北のジュンガル盆地と南のタリム盆地の境界線となっている。

ボグダ峰はウルムチ市の東方約 60km に位置し、標高 5,445 メートルで天山東部のボグダ山脈の主峰をなして、標高 5287 メートル、5213 メートルの 2 峰を従えている。この 3 峰はあたかも筆置きに並ぶ 3 本の筆のように並び、地元の牧畜民から「神の山」と崇められている。3800 メートル以上の雪は解けることなく、銀雪の世界は「雪海」と呼ばれている。



天山天池



ボグダ峰

ボグダ峰の中腹（標高 1,980 メートル）にあるのが景勝の天池。半月のような姿で、4つの垂直型自然景観帯と氷河からなっている。『穆天子（ぼくてんし）伝』には周の穆王は瑤池（ようち）で水浴している西王母を見た話が伝わっており、天池はこの瑤池であるといわれるが諸説ある。

天山天池遊覧路線

路線 1: カザフ風情園—旅客センター—潜竜淵—福寿観—天池—王母祖廟

竜洞歩道—スキー場

路線 2: カザフ風情園—旅客センター—飛竜潭歩道—天池—福寿観—霊山観

灯杆山—観景台—香炉台から福寿観へ—潜竜淵—スキー場

路線 3: 旅客センター—三工河谷—化石山—蛤蟆石—蟠桃園—恒泰齊魯山荘

カザフ風情園—花児溝—林場—天山天池国際スキー場—夫妻榆

峡—潜竜淵—定海神針—福壽寺—消災門—会仙台—大鍋底坑

クリップボード

1. 天池は海拔が高く紫外線が強い。出かける前に紫外線対策をしっかりと。
2. 天池は寒暖の差が激しいので上着を忘れずに。
3. 天池観光はハイヒールを避けるのが無難。

天山天池 URL

<http://www.xjtstc.com>

観光シーズン: 夏季。

アクセス

列車でウルムチ駅へ。

ウルムチ駅から天山天池風致地区へ:

ウルムチ列車駅で 906 号に乗り北郊旅客駅へ。阜康行きのバスに乗って阜康旅客駅を経由し、ミニバスで天池観光風致地区へ。

ウルムチ列車駅で 2 号、52 号のバスを乗り紅山ホテルまで。ホテルから天池へ行くバスを乗る。

ウルムチ空港からバスで天山天池風致地区へ:

タクシーで空港から紅山ホテルか、人民公園へ。天山天池への路線バスに乗る。

ウルムチ空港から 51 号バスに乗り、迎賓路で下車、昌吉へのバスに乗る。

ドライブ

ウルムチから河灘高速で天池へ。約 1.5 時間。北へ米泉、阜康を過ぎると、高速道路を降りる指示に従って天池に向かう。

特産品

新疆玉石は上質とされ、中でもホータン(和田)玉が有名。新疆の「金糸玉」は「田黄」と言われ、カラマイ(克拉玛依)市の魔鬼城、ゴビ砂漠などで産出。彫にも向き、シルクロードで発掘され黄金色の光沢を持っているので金糸玉と名づけられた。

世界遺産委員会の評価

中国中東部の湖北省に位置。二つのエリアに分けられ、西部は神農架（巴東県）、東部は老君山。中国中部現存の最大の原始林で、ジャイアントサラマンダー、金糸猴、雲豹、豹、アジア黒熊など多くの稀少動物が生息している。湖北神農架は中国三大生物多様性センターの一つ。植物学研究に成果を上げ、19世紀から20世紀にかけて国際植物採集探検隊が訪れている。



神農架神農壇（しんのうか）

概況

神農架は神秘の原始林で名高く、高山深谷、複雑な気候変化と、四季折々の風光で人を楽しませている。名勝古跡にも富み、風致地区に独特の魅力を添えている。

地形: 紅石溝、長岩屋、紅花宮、神農頂、陰峪河大峡谷、神農架地質奇観、大寨湾大峡谷、金糸燕洞など。

水景: 神農架は山容水態それ自体が巨大なダム。溪流が密で、谷深く深潭あり、飛瀑に早瀬あり、坪壑ダム、麻線坪ダム、大竜潭、石槽河、九冲河、金猴嶺、三連滝などの景観が続く。

神農架



神農架大九湖

生物: 神秘的原始林、高山湿原、矢竹林、杜鹃林、藤本植物、古樹銘木、漢方の薬草、金糸猴、白化動物（色素を失った生物）がよく見られる。

気象: 雲、霧、日の出、ご来光、雪化粧など。



神農架金糸猴

神農架徒歩探検 モデルコース

コース：天門垭—熊洞河—竜王小姐廟—紫竹河—塔坪河—塔坪河—竜灘子—破船口—華場子—神宝寨—馬児河—黒竜洞封魚洞—油坊—窩坑—七里砭—八里垭—八里溝—209 国道

難易度：登山中～上級者（滑落の恐れがある）

時間：3～5 日間

起点：天門垭

中継点：途中で物資の補充ができる

終点：八里溝 209 国道で集合、バス乗車

参加人数：20 人

探検シーズン：通年

食事：郷に入っては郷に従え。地元の山菜をお勧め。

危険箇所：徒歩コースは野生動物が歩いた「獣道」。足元の危険な崖の道もある。竜灘と蘭英寨の間は 9 キロがあるので、歩き通す体力が必要。河を渡るときに安全ロープの使用も忘れずに。

クリップボード

高山の気候は変わり易く地形も複雑。本隊と離れないように。崖や森林、村落を通過するため、常備品をしっかりと持参すること。

中国には専門家で組織される野外調査隊、探検隊のほか、アウトドアスポーツのアマチュア集団「驢友（ろゆう）」がある。重い荷物を背中に乗せる口バ（驢馬）になぞらえて、自らを「バックパーカー」と呼び、集団で行動する。安全はくれぐれ常に覚悟のこと。

観光シーズン：5－10月。

URL

<http://ly.snj.gov.cn/>

アクセス

神農架風致地区の交通状況はここ2年間で徐々に改善され、飛行機、高速道路も利用できる。

野馬河に位置する空港は重慶、上海、武漢と通航。

高速道路は興山（宜昌行き）出口、もしくは渡河（重慶）出口から神農架へ。

宜昌市と十堰市のバスで神農架へ。

車利用の場合は宜昌市から神農架木魚鎮へ。宜昌北上から興山（宜昌ゆき）出口を出て、神農架へ。

グルメ

夏には地元の野菜、山菜が豊富に出回る。キノコ、キクラゲ、ワラビ、チャンチン（。香椿。山菜の一種）など、手軽に入手でき自分で料理してみよう。また、地元の燻製肉、榨広椒、懶豆腐（固まる前の豆腐と野菜の煮込み）などの食材もたっぷり。おいしいおかずすばやくできる。



旬のワラビ

特産品

観光客は特産品の買い物は木魚鎮と松柏鎮へ。キノコ、野生クルミ、栗、神農泉黄酒、神農架野百合、神農架百花蜜（ハチミツ）、有機茶など。

薬草：霊芝、小丛紅景天、天麻、頭頂一顆珠（タチアオイ。延齡草とも言われる）、江辺一碗水（鬼臼＝ききゅう。メギ科の多年草。捻挫、骨折に効くという）、文王一支筆（婦人病によく効く。生理不順、頭痛）など。

世界遺産委員会の評価

チベット高原東北部、世界最大、最高所の高原。海拔 4500 メートル以上、通年の平均気温が零度以下。特異な地理的条件と気候はこの地に独特の生物多様性をもたらし、高原特有の草食哺乳動物と植物が 3 分の 1 を占めている。高原特有の絶滅危惧種であるチベットアンテロープには自由な移動と採食の条件が整えられている。



ココシリ の俯瞰図



概況

ココシリは青藏高原の東北の一角、世界で最大、最高、そして地質学的に最も新しく形成された高原。保護区は 37356.32 平方キロ、緩衝地帯の面積は海拔 4500 メートル以上の高原山地と草原を含めて 22909.04 平方キロ。ココシリは南極、北極に次ぐ極地という意味で「世界第三極」とも呼ばれてヒマラヤと同列視され、通年平均気温が 0℃以下、最も寒い日がマイナス 45℃にもなる。高原湖が無数に点在し、無人地帯として世界第 3 位の広さを

持ち、原初の自然状態がほぼ完璧に維持されてきたことになるが、その地形と生態システムはこれまでも絶えずに変化にさらされてきた。哺乳類動物の 60%は高原特有で、ココシリ湖盆地周辺の草原と湿原はチベットアンテロープの主要生息地。

ココシリは極限の気候下で無人地帯を設定することによって現代化と外来者の影響を免れてきた。保護区は自然保護と伝統式牧畜制度の双方を同時に両立させている。

1 日間 観光コース

グリル（格爾木）—崑崙山国家級ジオパーク—崑崙山口—ココシリ保護区—ソナンダー保護ステーション—グリル

2 日間 観光コース

D1: グリル（格爾木）—ゴビ砂漠探検—南八仙ヤルダン（雅丹）魔鬼城—水上ヤルダン—グリル

D2: グリル（格爾木）—崑崙山国家級ジオパーク—崑崙山口—ココシリ保護区—ソナンダー保護ステーション—グリル

クリップボード

絶滅危惧種を守るために、ココシリは自然保護区として立ち入りが制限され、科学研究専門家の有資格者のみ無人地帯に入ることが許可される。一般人はドライブやあるいは車乗り合い、レンタカーでいけるのは、青藏道路に沿って崑崙山を越え、ココシリソナンダジェー(索南達傑野生動物保護ステーションまで。

無人地帯のため、保護区の奥に行けば携帯やGPSが使えなくなることがあるため、専門のガイドと運転手を雇うことがお薦め。

グリル



観光シーズン：7－9月。

アクセス

現在、ココシリ保護区の周辺に入る道路は 109 国道。列車でグリル（格爾木）へ到着後にレンタカーで進むしかない。

グルメ

干し牛肉、酥油糌粑(ざんぱ。もち)、草原キノコ、都蘭美酒玉、羊腸麺など。

特産品

唐古特青蘭（薬草。胃炎、黄疸肝炎に効く）、柴達木（チャイダム）枸杞、茶卡（ちゃか）羊（烏蘭チャカ羊は烏蘭県の特産品。肉質が柔らかく脂肪分が多いが、さっぱりしている）牛羊肉など。

世界遺産委員会の評価

梵浄山（ぼんじょうさん）は中国西南部の貴州省の武隆山脈に位置している。標高は500から2570メートル。原始林が茂り、自然生態も保護されている。海底にあったカルスト地形が隆起して、6500万年から200万年前の第三紀動植物の楽園が今なお生物の多様性を保っている。

梵浄山の石



梵浄山

梵浄山モミ、貴州金糸猴、中国サンショウウオ、麝香鹿、キジなどの貴重な動植物を見ることができ、ヨーロッパブナ（山毛榉）が亜熱帯地区で最大面積の原始ブナ林を形成している。

概況

梵浄山世界遺産は中国の西南部、面積 402.75 平方キロ、周りが 372.39 平方キロの緩衝地帯。熱帯モンスーン気候帯に位置して重要な水源地帯となっている。20 数本の河が呉江と元江となり、最後に長江に流入している。

梵浄山風致区は 46 種の特有植物、4 種の脊椎動物と 245 種の無脊椎動物が生息し、最も地方性の特徴を表したのは梵浄山モミと貴州金絲猴。3 種類のヨーロッパナ（山毛榉）原生林は亜熱帯地区で優勢を保っている。64 種の植物と 38 種の動物が世界絶滅危惧種で、この中に中国イモリ、ジャコウジカ、キジ、アジア黒熊などが含まれている。

遊覧路線

D1: 梵浄山

D2: 紅雲金頂、蘑菇石、江口県城



梵浄山

クリップボード

山地エリアの観光には虫よけをお忘れなく。

URL

<http://www.summerpalace-china.com/>

観光シーズン：通年。

アクセス

全国のどこからでも普通列車で銅仁、懷化、玉屏駅へ。

広西、広東から貴広高速鉄道に乗り、両広からは貴陽まで。

滬昆高速鉄道(上海—貴陽)の開通により、湖南、湖北、山東、安徽、江西、江蘇、浙江省から銅仁まで。

銅仁空港は北京、広州、長沙、貴陽、深圳、昆明、杭州、上海、厦門、南京、福州まへ通航。

グルメ

酸湯角角魚(淡水魚を酸辣湯で)、松桃鹵鴨(銅仁市松桃県産ソース漬けの鴨)、江口豆腐干など。梵浄山周辺の少数民族料理もお薦め。辛口が苦手な人は注文するときに辛さ加減を注文できる。

特産品

牛肉、ソーセージの燻製、翠峰茶、藤茶、珍珠花生(ピーナツ)、紫玉帶石、大方漆器、貴州布依地毯(パイ族のカーペット)、貴州蠟染(ろうけつ染)など。



貴州蠟染

124

中国黄海（渤海）
渡り鳥生息地（第一期）

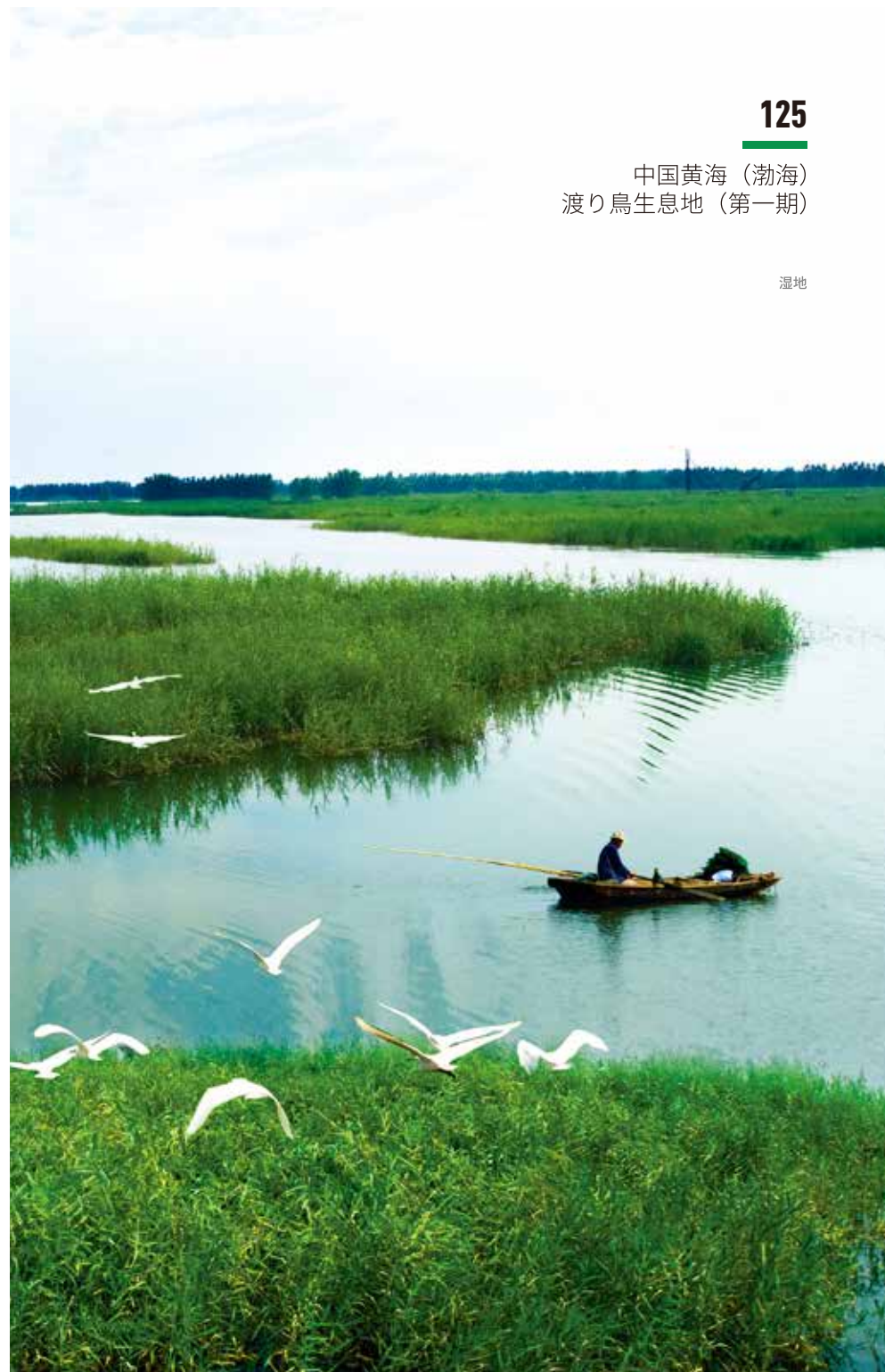
世界遺産委員会の評価

ここは世界最大の潮間帯（潮の干満により露出と水没を繰り返す干潟や浅瀬）。生物多様性の特徴を持ち、魚類や甲殻類の多くがここで生息する。黄海（渤海湾）の潮間帯は東アジア・オーストラシア（オーストラリア大陸・ニュージーランド北島・ニュージーランド南島・ニューギニア島およびその近海の諸島を指す地域）ラインを移動する渡り鳥にとって、なくてはならない重要な場所。大型鳥類の生息地でもあり、絶滅危惧種が羽根を休めている。

125

中国黄海（渤海）
渡り鳥生息地（第一期）

湿地



概況

中国黄海（渤海）渡り鳥生息地（第1期）は、江蘇省塩城市の干潟、浅瀬、湿地帯が選ばれた。世界規模最大の浅瀬、干潟地帯を有し、絶滅危惧種を含めて珍しい渡り鳥類百万羽以上、国際的にも重要な23種の鳥類に生息地を与えている。

世界自然保護連盟に登録した絶滅危惧種17種を保護し、その中に極危険の1種、危険の5種、やや危険の5種を含んでいる。

江蘇大豊



塩城丹頂



塩城トナカイ

遊覧路線

江蘇大豊国家レベル自然保護区、江蘇塩城国家レベル自然保護区、江蘇塩城条子泥市レベル自然保護区、江蘇東台高泥湿地保護地、江蘇東台条子泥湿地保護など。

観光シーズン：通年。

アクセス

高速鉄道、列車、飛行機のいずれも可。

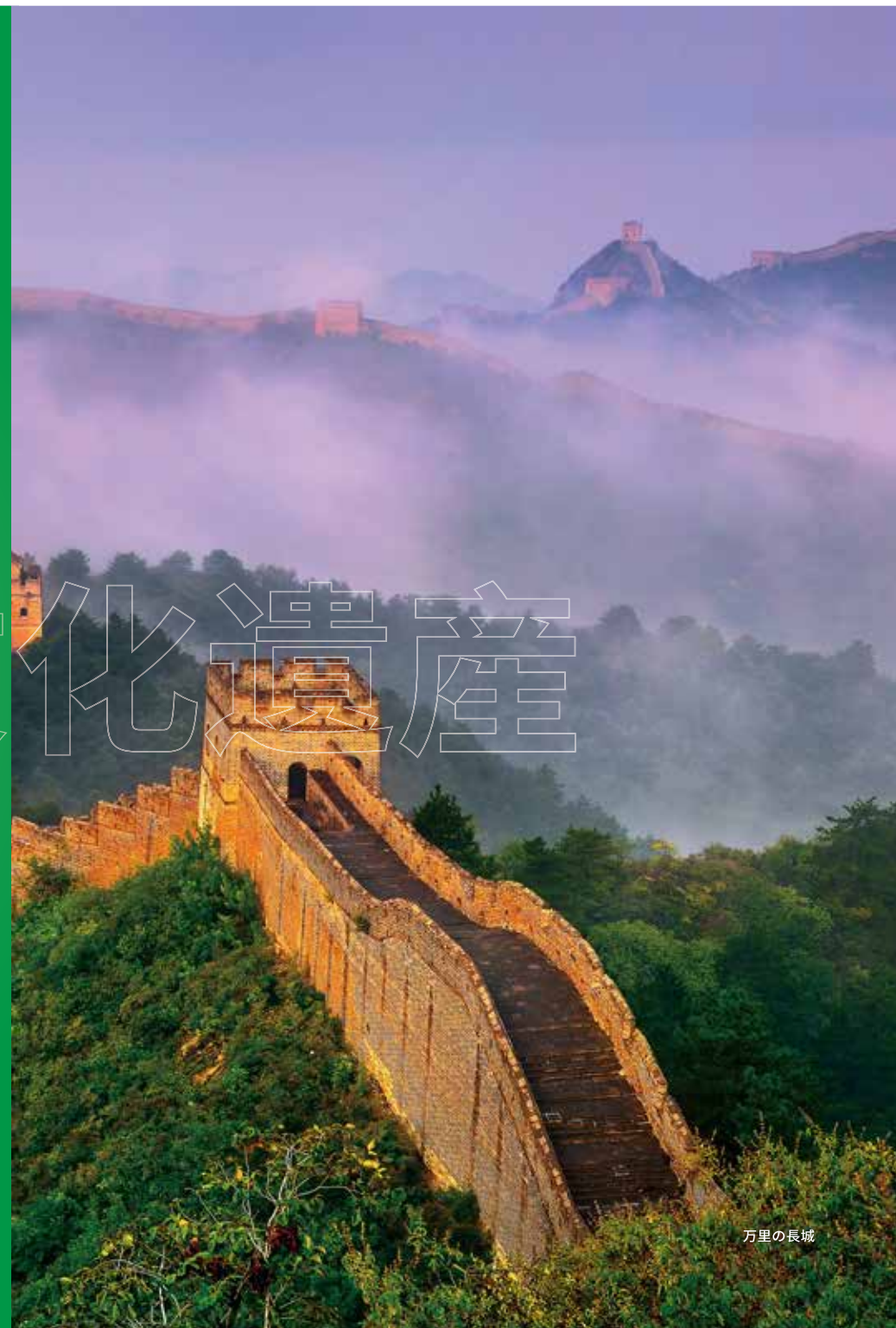
グルメ

江蘇料理は中国伝統の八大料理の一つ、「蘇菜」と呼ばれる。金陵（南京）ダック、老鴨湯（スープ）など。

特産品

江蘇省のガニ（上海蟹は隣 江蘇省にある陽澄湖からの水揚げ）、塩城の阜寧大糕（ダーガオ。阜寧県産の餅米で作られる蒸し菓子）など。

世界文化遺産



万里の長城

世界遺産委員会の評価

北京市の中心部から西南西に約 42 キロの房山区周口店村龍骨山では遺跡の科学研究作業が今も継続して行われている。世界の研究者、専門家は周口店原人が北京原人であることを認め、北京原人が中更新世時代に暮らし、紀元前 18000 年から紀元前 11000 年前の古代アジア大陸の人類社会の物証であり、類人猿から現代人への進化過程を反映する遺跡であることが共通の認識となっている。



周口店

頭蓋骨



概況

1929 年、中国の考古学者裴文（1904—1982）によって完全な頭蓋骨が発見され、これまでに頭蓋骨 6 点、下顎骨 15 点、歯 157 点など、約 40 体分の男女の化石や石器 10 万点、骨器、火の使用で使われた道具などが出土している。面積 2.4 平方キロ、旧石器時代（約 250 万年—1 万年前）早期の人類遺跡として有力な証拠を提供し、約 60 万年前までに直立人に進化したことも証明されている。人類の進化の縮図がここ周口店にあるといえる。



北京原人

遊覧路線

路線 1: 博物館の玄関ホール—第 1 ホール—第 2 ホール—第 3 ホール—第 4 ホール—遺跡エリア

路線 2: 遺跡エリア—第 1 ホール—第 2 ホール—第 3 ホール—第 4 ホール—遺跡エリア

周口店遺跡博物館は毎日 2 回の無料解説を行っている。団体向けの開設は事前予約制。

多言語（中国語、日本語、英語、フランス語、韓国語、ロシア語）対応のセルフ解説機を提供。ほかの観光客は館内設置されたQRコードをスキャンすることによってスマホで解説を聞ける。

観光シーズン: 毎年の 5 月—10 月。

アクセス

北京の天橋バスターミナルに 917 号線張坊支線から周口店通りで 38 号線に乗り換え、周口店北京原人遺跡下車。

北京西客駅バスターミナルに 616 号線から良郷西門に環線 2 号線に乗り換え、周口店北京原人遺跡下車。

グルメ

房山区にはたくさんの美食がある。貼餅子（ティエピンズ。トウモロコシ粉、小麦粉、きな粉の練粉で薄く小さなクレープを作り鍋で揚げる。北京の家庭料理）、爛羊肉（メンヤンロウ。蒸し羊肉）、涼拌香椿（リヤンバンチャンチン。香椿の木のわかめの和えもの）、房山菊花酒など。

特産品

遺跡エリアで記念品多いが絵はがきや原人の顔像など。

138

北京と瀋陽の明・清王朝皇宮

世界遺産委員会の評価

北京の故宮は紫禁城とも呼ばれる。中国近代の 500 年間、最高権力の中心であり、家具や工芸品を収めた 9000 室以上の部屋と庭園を持つ巨大な建築群で、明・清時代における中国文明の貴重な歴史を今に伝えている。

瀋陽故宮



139

北京と瀋陽の明・清王朝皇宮

北京故宮





故宮の宮殿へ導く階段

概況

北京故宮は明朝の永楽 4 年 (1406) から 14 年 (1420) にかけて造営され、明清二王朝 24 人の皇帝がここで即位した。総面積 72 万平米、現存する最大規模、最もよく維持管理された木造建築群。布置結構は長方形を呈し、各方向に一門を配置し、宮殿は中心軸に沿って東西に配置される。南部は「前朝（外朝）」で朝政の場となり、朝会（諸侯が皇帝に謁見する儀式）が行われ、太和殿、中和殿、保和殿の三つの正殿が並ぶ。中でも太和殿は最も象徴性が高く重要な宮殿で、皇帝の即位、婚儀などはすべてここで行われた。乾清門以北は「後寝（ホウチン）」で、皇帝と皇后、妃や女官たちが居住する日常生活の場となって祭祀などの宗教活動も行われ、乾清宮、交泰殿、坤寧宮などがある。



故宮の屋根の装飾品（五脊六獸）

瀋陽故宮は遼寧省瀋陽市に位置し、満族の北京入城以前、少数民族の地方政権時代の宮殿で、114 棟の古建築が現存している。瀋陽故宮は満族が漢、蒙古、チベットなどの民族建築様式と技術を、満族の社会制度、生活様式、美意識に照らして造られたもの。



北京故宮の遊覧路線

中路線

午門—内金水橋—協和門—文華殿—武英殿—太和門—体仁閣、弘義閣—和殿—中和殿—保和殿—乾清門—乾清宮—交泰殿—坤寧宮—御花園—神武門

東路線

儲秀宮—体和殿—翊坤宮—長春宮—太極殿—永寿宮—体順堂—養心殿—機柅

西路線

鐘粹宮—景陽宮—永和宮—延禧宮—齋宮—奉先殿

一般観光客はいずれ午門から入り口、神武門の出口。

北京故宮 URL

<http://www.dpm.org.cn>

瀋陽故宮 URL

<http://www.sypm.org.cn>

観光シーズン: 通年。

4月—6月下旬、8月下旬から11月がオススメ。

アクセス

北京故宮へ: 地下鉄1号線

天安門東駅で降りる。徒歩で午門まで。

バス1、2、4、10、20、120、802号線

天安門東駅で降りる。徒歩で午門まで。

バス101、103、109、111、810、812、814、846号線

景山前街で降りる。徒歩で神武門まで。ただ一般個人観光客の神武門入場はできない。

瀋陽故宮へ: バス213、222号線、環路電車で瀋陽故宮前で降りる。瀋陽故宮前で人力車をレンタルできる。

グルメ

北京故宮に近く周辺 2 キロ、有名な老舗は今雨軒と東来順。王府井や前門、和平門には北京ダックの有名店の全聚徳、便宜坊、泰豊楼（山東料理）、正陽楼（山東料理）、老正興（上海料理）など。

瀋陽の満族料理は漢族料理の調理法を吸収したもの。中では満漢全席が代表。朝鮮族の料理も瀋陽で有名。朝鮮料理では焼き肉、トック（餅菓子）、老山記海城餡餅、李連貴燻製肉大餅など。

特産品

北京故宮付近の王府井大通り、前門、西単、東単は北京を代表するおしゃれな商店街。

瀋陽の工芸品と商店街は南湖文物市場の羽画、壁掛け軸、卵彫刻など。西塔商朝鮮族商店街もお薦め。



始皇帝像

世界遺産委員会の評価

1974 年、井戸掘りの農民が発見していなければ、始皇帝陵の兵馬陶俑は今なお地下に眠っていたであろう。秦の始皇帝（前 259—前 210）は全国統一をなし遂げた中国初の皇帝で、陵の中心に眠っている。その周りを固めるのが世に名高い兵馬俑の地下軍団。陵墓の複雑な構造は秦の都、咸陽(かんよう)の宮城を模したもの。兵馬俑、戦車や武器すべてが等身大で写実性に富んだ傑作であり、高い歴史的価値がある。



兵馬俑坑

概況

秦の始皇帝陵は陝西省西安市臨潼区東 5 キロの驪山北麓。中国歴史上初の皇帝陵で、紀元前 246 年に着工、38 年の年月を経て完工。面積は 56.25 平方キロ、中国史上最大の陵墓園区。

全国統一を果たした始皇帝は多民族の中央集権国家—秦王朝を創始した。その陵墓は「回」の字を呈し、棺の封土を中心として地下宮殿、内城、外城とその外郭に分けられる。宮殿は帝都咸陽の布置結構と対応し、宮殿と内城の間には祭祀、副葬の礼式に用いられる寝殿や儀仗用の車馬などが配置され、内城と外城の間には厩舎や衛士の官舎と思われる「園寺吏舎」の基礎が発見されている。外城の外は兵馬俑坑となり、ここから出土した文物は 5 万件を超えた。地下宮殿は陵墓のコアとなる部分で、封土の下に始皇帝の棺が安置されている。



陶器の馬



兵馬俑

兵馬俑坑は秦の始皇帝陵の東側 1.5km に位置する副葬墓。発掘された兵馬俑坑は 3 座あり、坑内には陶俑陶馬 8000 点、青銅器が 4 万余点が出土している。兵馬俑は西側に座して東面し、陵墓を護るように「品」の字形に並んでいる。1974 年に発見された規模最大の 1 号坑は東西の幅が 230 メートル、南北の幅が 62 メートル、深さが 5 メートル。また、長い回廊と 11 本の坑(トンネル)を配し、6000 余りの戦士俑、戦車を引く陶馬はすべて等身大に作られており、その表情は真に迫る。坑内に整然と並ぶ隊列は見る者を圧倒する迫力がある。3 号坑は 1 号坑と 2 号坑の指揮部と認められている。

秦の始皇帝陵と兵馬俑坑の観光エリアは1日で十分見学できる。

遊覧路線

まずは：兵馬俑1号坑—兵馬俑3号坑—兵馬俑2号坑—陳列館
次は：バスで始皇帝陵へ（ガイド付き）

クリップボード

博物館内では大声でしゃべることが禁止され、携帯電話はマナーモードに。

館内の展示品には触らないこと。

撮影禁止。

URL

<http://www.bmy.com.cn>

観光シーズン：通年。

アクセス

バス：旅客駅の東広場に遊5（306）号線、307号線、914号線で兵馬俑博物館へ。

ドライブ

西安から臨潼ハイウェイに沿い、灞橋料金所を経由し、兵馬俑出口から秦俑館通り沿いに6.9キロ。

世界遺産委員会の 評価

敦煌は古代シルクロード枢要の地。東西交易の中継地であり、また東西の宗教、文化および知識の出会いと融合の場でもあった。莫高窟は 492 個の石窟があり、彫刻と壁画の千年続く仏教芸術で世界に名高い。

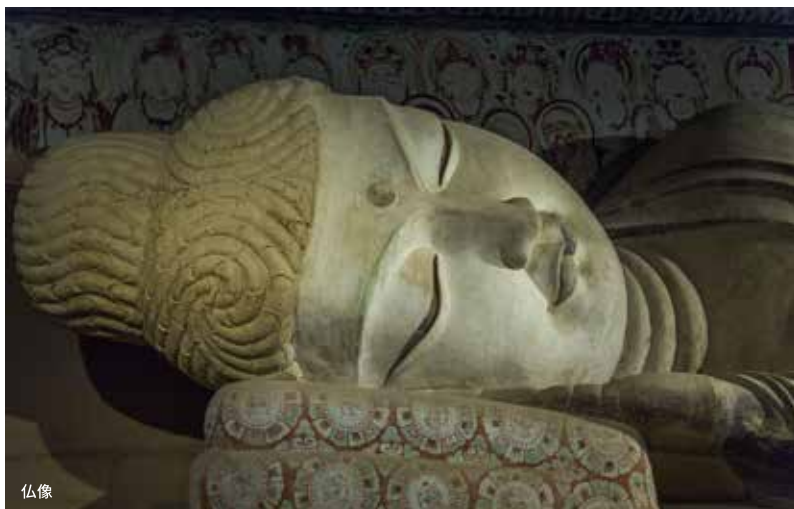


敦煌莫高窟

概況

莫高窟は「千仏洞」とも呼ばれ、敦煌市内から東南へ25キロ、鳴沙山東麓の崖壁にある。開鑿は前秦の建元2年（366）に始まって元代（1271—1368）まで。現在は大小735の石窟が保存されている（この中の492窟の彩色塑像と壁画が広く紹介されている）。壁面4.5万平米、塑像2415体。世界で規模最大、仏教芸術の聖地とされている。

莫高窟は南北二つのエリアに分けられ、北は僧侶たちの生活と修行、死後は埋葬の場となり、南は座禅と瞑想の場となる。壁画は洞穴の四壁至るところに、天衣をなびかせ、



仏像

琵琶を奏でて宙に舞う飛天図や釈迦がこの世に生まれる前の物語（ジャータカ）が敦煌芸術のシンボルとなっている。

塑像の形式はさまざまで題材も豊富、「人物形象の歴史博物館」と讃えられる。釈迦像、如来像、菩薩像、そして仏の守護神や仏の弟子たち、ほとんどの仏像は人間の姿で表され、仏を中央に弟子や、菩薩が両側に配置され、少なくとも3人、多ければ11人の群像になっている。色彩彫塑は圓塑（四方から拝観できる立体像）、浮塑（浮彫り）、影塑（鋳型を利用する彫塑）に分けられる。莫高窟のシンボルは9層の樓閣。それは9層の底を持つ天蓋構造ともいべきもので、最頂部は鳴沙山の断崖と同じ高さ。樓閣の中の弥勒坐像は高さ35.6メートル、土を盛り上げ形を整えて作った石胎塑像で、中国で3番目の大きさの仏坐像。



URL

<http://www.mogaoku.net>

観光シーズン: 毎年 5-10 月。

アクセス

敦煌空港からは蘭州、西安、北京、嘉峪关（かよくかん）、鄯善（ぜんぜん）、ウルムチと通航。旅客駅は安西県柳園鎮で、敦煌市から 128 キロ。バスターミナルは敦煌市鳴山路飛天ホテルの斜め前。観光客はタクシーかバスで莫高窟へ。

グルメ

地元の人は羊、鶏、牛肉が好き。とりわけ麺にこだわりがあり、極細の手延べ麺は金糸の木綿糸のように見える。賽の目の肉と炒める臊子麺（サオズミエン）にも人気がある。最も薦めたいのは米で作られる敦煌釀皮（ニャンビー）。辛味と酸味が食欲をそそる。

世界遺産委員会の 評価

紀元前 220 年、天下を統一した秦始皇帝（前 259- 前 210）は、辺境に断続的に造られていたそれまでの要塞、防御壁を一つにつなげ、軍事的防御システムとしての長城を整備し、北方からの侵略に対抗した。以来、明代（1368—1644）に至るまで、修築、増築を重ねて現在の姿になった。長城の文化芸術の価値は、今やその歴史と戦略的重要性に比肩するものとなっている。



長城

160

万里の長城

概況

東は遼寧省鴨緑江から、西は甘粛省嘉峪関まで。戦国時代（前 476—前 221）から清代（1644—1911）にかけて現代の姿を整えた。長城は河北、北京、内蒙古、山西、陝西、寧夏、甘粛をまたいで全長約 6300 キロ、世界で最も長い防御施設。また外敵の防御以外にも、通信やキャラバン隊の往来と通商の保護において重大な役割を果たした。山海関、八達嶺、慕田峪（ぼでんよく）、嘉峪関などが要害の地として知られている。そのうち八達嶺は明代に建造された代表的なもので、四方八方に通じる要衝の意味でその名がつけられた。北京の東北 120 キロにある司馬台長城は人馬共に転落する急勾配で「死馬台（死と司は同じ発音）」とも呼ばれて荒々しい風貌を見せ、近年人気上昇中。最西端の嘉峪関は「天下の雄関」と称され、険しく堅固な当時の姿を今に留めている。中国には「長城に至らずんば好漢（立派な男）にあらず」という言葉があり、長城は中華民族の精神力のシンボルになっている。

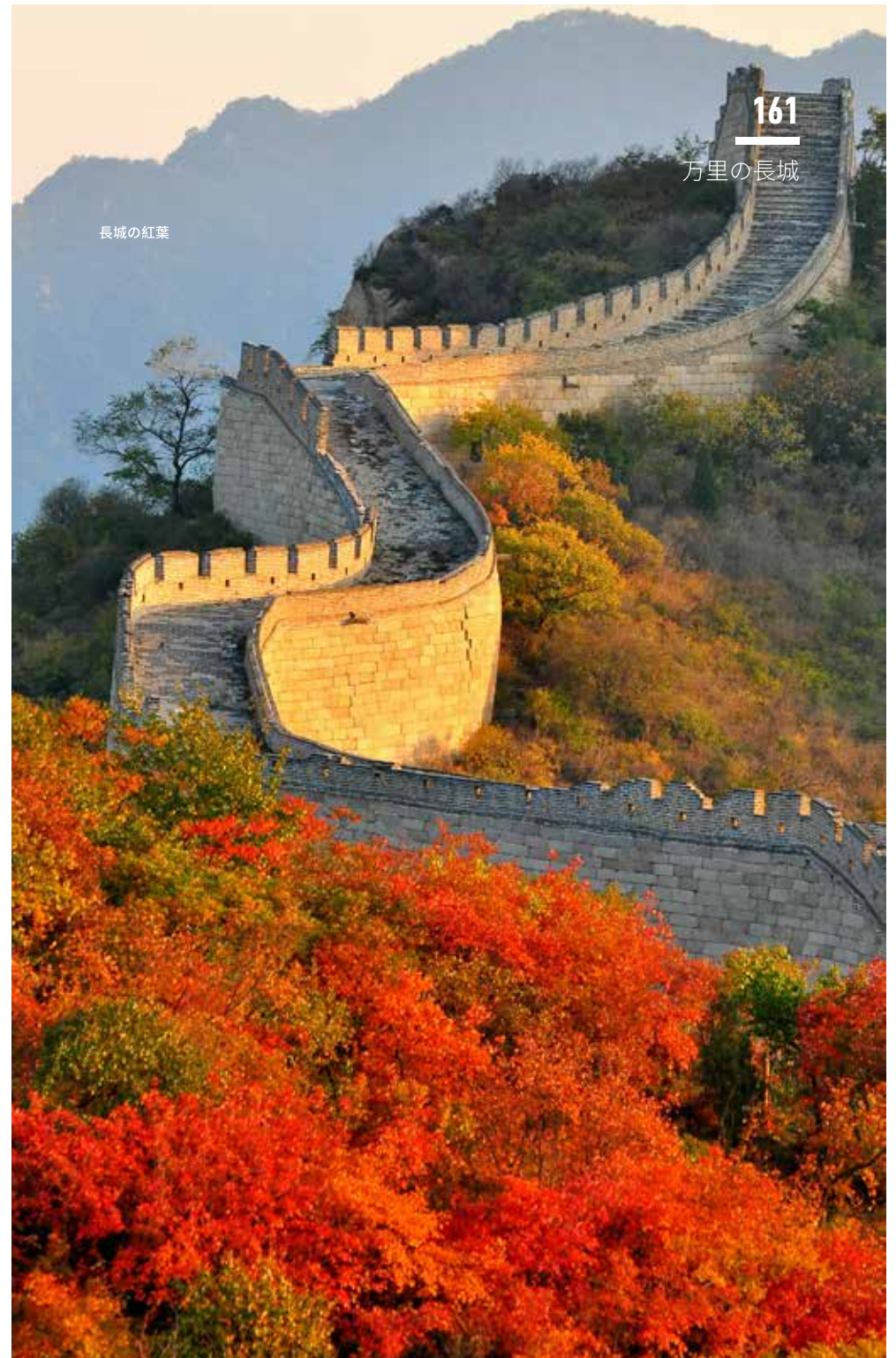


長城

161

万里の長城

長城の紅葉



滑車（ホアチャー）

滑車はジェットコースターのミニ版。登りの片道だけ。下りは徒歩、自分の足で。乗り場は八達嶺熊楽園内、200メートル上がって左側、降り場は北城の第4楼。さらに上に四つの楼上をあがったら、北8楼に着く。その後は好漢坂。ここを登れば好漢（こうかん＝立派な男）。下りは好漢坂から熊楽園まで下りるか、もしくは瓮城まで引き返して降りればよい。

ケーブルカー

ケーブルカーで南長城と北長城の最高点へ。

徒歩

登り口は2か所がある。

八達嶺熊楽園から400メートル上がったところでチケットを購入。ここから左側へ登ると好漢坂まで、約2時間。好漢坂北八楼から瓮城で降りる。もしくは北城の第四楼で滑車に乗り、熊楽園まで。

瓮城の前山駐車場の「由此登城（ここから登る）」の看板から15分で歩き、チケット購入所へ。ここから右側（北長城方向）へ登り、最高点の好漢坂まで約2時間。

博物館

中国長城博物館は北京市延慶区八達嶺鎮八達嶺長城風致地区内にあり、長城全周映画館（360 度映写の巨大スクリーンを持ち、日本語と英語の吹き替え版を上映している）の隣。中国 3 級博物館。1994 年 9 月の開館以来、長城の由来と発展、古代の軍事システム、歴史上行われた大小の戦闘、建築構造、長城地区の経済的発展、長城から生まれた文化芸術、そして長城外の少数民族との長期的な葛藤と交流と発展、相互融和の歴史を展示している。世界に開かれた文化遺産として各国の訪問者の理解を深め、中国観光の振興に寄与している。

観光シーズン：4 月、5 月、6 月、9 月、10 月。

八達嶺 URL

<http://www.badaling.cn>

嘉峪関 URL

<http://www.jyg.gov.cn/zjjyg>

山海関 URL

<http://www.shgjq.com>

アクセス

北京市内の徳勝門に 919 号バス、あるいは前門に游 1 号線、北京駅に游 2 号線、北太平庄に游 3 号線、北京動物園に游 4 号線、北京西駅に游 5 号線から八達嶺へ。

山海関駅は特等駅として、どの列車も必ず停車。北京、瀋陽からの方は京瀋（北京－瀋陽）ハイウエーに沿って山海関へ。河北省北戴河から河北省秦皇島までのバスも山海関の駅がある。

秦皇島市内では 13、23、24、25、26、33 号線のバスで山海関長城へ。

蘭新複線（甘肅省蘭州市－新疆ウイグル自治区の阿拉山口市）鉄道、国道 312 号線は嘉峪関市内を横断するので嘉峪関長城へ行きやすい。

グルメ

八達嶺風致地区内の八達嶺飯店は北京風味の料理を食べられる雰囲気のないレストラン。山海関長城付近では望洋楼飯庄、清真火鍋苑など。嘉峪関長城付近は少数民族レストランが多く、地元料理の種類が豊富。炙り羊のフルコース、羊肉串炙り、麵料理など。

特産品

山海関のシャコ、海カニ、太刀魚、キグチなどが有名。嘉峪関の夜光杯、風雨彫刻（ゴビ灘の石に彫刻。山水、女官、動物などが多い）、ゴビ灘の石、ラクダ絨画（ラクダの毛皮に描いた絵）など。

世界遺産委員会の 評価

承德避暑山莊は清王朝（1644—1911）夏の離宮。北京から高速バスでわずか3.5時間。1703年から1792年にかけて造営された。森と湖と牧場が展開する広大な皇家の園林にそれぞれの建築様式を凝らした宮殿と亭台楼閣、寺院、廟宇が連なる。承德避暑山莊は皇家の建築美学の研究にとどまらず、清朝末期の宮廷絵巻が繰り広げられた中国近代史の現場として多くの歴史的考究が行われ、幾多の演劇、映画の舞台ともなっている。



承德避暑山莊

概況

河北省承德市は北京から東北へ 250 キロ、避暑山荘は承德市の北、燕山山脈の中心部にある。皇室の宮殿、園林、寺院など山荘の面積は 564 万平米、「宮殿区」と「苑景区」の二つに分かれ、「宮殿区」は正宮、松鶴齋、万壑松風と東宮など、一律に青磚灰瓦（せいせんかいが 濃い灰色のレンガと瓦）をそのまま用い、簡素な中に皇家の格調をしのばせている。「苑景区」には湖、草原、借景の山などがあり、中国各地の有名

水心樹



な庭園の楼閣を模した建物が並ぶ湖畔や、手つかずの溪谷美など多彩な風景が楽しめる。

山荘の東と北を取り巻くように並ぶ寺廟群はまさに金碧輝煌（きんぺききこう）、面積が 47.2 万平米。もとは 11 座の寺廟があったが、8 座が清政府理藩院の管理となり、古北口の外にあったことから「外八廟（がいはちびょう）」と呼ばれた。外八廟の建築様式は漢族式、チベット族式、漢チベット両方式があり、それぞれに個性的で華麗な寺廟群が林立して万件の仏像、法器・仏具が保存され、チベット仏教の聖地の一つとされている。

博物館コース

麗正門—外午門（博物館入口）—内午門—澹泊敬誠殿—四知書屋—照房—煙波致爽—雲山勝景—岫雲門（出口）

風致地区内の環山遊覧コース（エコバス 50 元）

松鶴清越—古栢歌碑—四面雲山—放鶴亭—宜照齋—西北門—古俱亭—広元宮—二馬道—青楓緑嶼—文津閣—水流雲在—試馬埭—煙雨楼—芳園居

小ポタラ・離宮 観光コース

普陀宗乘之廟（入口）—碑亭—五塔門—琉璃牌坊—東甍殿—西甍殿—白台—千仏閣—群楼—慈航普度—普陀宗乘之廟東掖門（出口）—無料エコバスで須弥福寿之廟山門（入口）—碑亭—琉璃牌坊—白台—妙高庄嚴殿—吉祥法喜殿—万法宗源殿（珍宝館）—万寿塔（須弥塔）—須弥福寿之廟東掖門（出口）—無料エコバスで駐車場



承德避暑山荘 URL

<http://www.bishushanzhuang.com.cn>

観光シーズン: 6 - 10 月

アクセス

北京、天津、石家庄（せっかそう）からは列車、長距離バスで承德へ。京承（北京—承德）、秦承（秦皇島—承德）高速道路が承德と直結。承德旅客駅の 5、7、11 号線に乗り、風致地区へ。

グルメ

承德市の 5 大グルメ: 御土荷葉鶏（ユイトウホイエジー。下処理した鶏を蓮の葉でくるみ、さらに御所の土で包んだ蒸し焼き。叫花鶏＝乞食鶏）、驢打滾（ルーダーグン。ロバが転がるという意味だが、ロバの肉を食べるわけではない。大豆などの粉で生地を作り、大豆、小豆と砂糖をまぜて餡を作り生地に入れる。最後にきな粉の上ををまんべんなく転がしてまぶす。きな粉をまぶす様子がロバが転がっているように見える）、満族八大碗（祭日などに出る定番の満州族料理。高菜と豆腐の炒め、エビと豆腐のソース煮、鶏とナラタケの醤油煮、豚足などで組み合わせる 8 つのコース料理）、承德涼粉（緑豆で作られているところてんのような食品。調味料などと混ぜて食べる）など。

特産品

杏仁、キクラゲ、榛の実、栗、ハシバミ、ナラタケ、ワラビなど。

ポタラ宮、ジョカン（大昭寺）、
ノル布林カ（羅布林卡）

世界遺産委員会の評価

チベット古典建築の最高峰であるポタラ宮とジョカン（大昭寺）は標高 3700 メートル余りの紅山の斜面から山頂にかけてそびえている。チベット地方の行政、政治、宗務全般を司り、白宮、紅宮及び付属の建物で構成される。17世紀からダライ・ラマの冬の離宮として使われ、チベット仏教と歴代統治者権力の中心となってきた。独創的な様式、

ポタラ宮、ジョカン（大昭寺）、
ノル布林カ（羅布林卡）

豪華華麗な建築は四囲の自然に映えて美しく、ポタラ宮の歴史的役割、宗教的使命にさらなる風采を添えている。ジョカン（大昭寺）の七堂伽藍も独自のたたずまいを見せ、18世紀にダライ・ラマの夏の離宮として建てられたノル布林カ（羅布林卡）は、創意に満ちた様式美でチベット芸術の精華と讃えられている。

ポタラ宮



ポタラ宮、ジョカン（大昭寺）、
ノル布林カ（羅布林卡）

概況

ポタラ宮はチベット自治区ラサ市西北、ソンツェンガンポ王（617-650）が文成公主を迎える為建造し、後、17世紀に増改築し、歴代ダライ・ラマの冬の離宮として使われ、1300余年の歴史。

敷地面積は41万平米、主殿は13階建て高さ117メートル、現存する最大のチベット様式宮殿。白垂の外壁によって名づけられた白宮の中心となる東大殿はチベット仏教の重大儀式であるダライ・ラマの「坐床」、生き仏の転生（生まれ変わり）と継位の典礼が行われる。白宮の上階はダライ・ラマの寝室で、朝拝殿、会見室を含む。赤い壁の紅宮はポタラ宮の中央に位置し、歴代ダライ・ラマの霊塔を安置し、生き仏の法体と舍利を供養している。紅宮最高の殿堂が「殊勝三界殿」。重要な行事はすべてここで執り行われる。乾隆皇帝（1736－1796）の肖像と「万歳（歴代皇帝）」の位牌が置かれている。ポタラ宮の中にはチベット仏教特有の唐卡（タンカ。チベット密教の仏画や曼荼羅。絹などの画布に描かれた掛け軸）や歴代の文物が収蔵されている。大殿内の壁画もポタラ宮に格別の趣きを添えている。

ポタラ宮



ポタラ宮、ジョカン（大昭寺）、
ノル布林カ（羅布林卡）



ジョカン（大昭寺）巡礼



ジョカン（大昭寺）

ジョカン（大昭寺）はポタラ宮の東南から車で約10分、唐貞観21年（601）に建てられ、チベット自治区内で最も古く、唐様式を模したチベット建築。主殿は大経堂で4階建て。1階の釈迦堂に本尊釈迦牟尼の黄金像、2階にソンツェンガンポ王、文成公主の彫塑が安置され、中央の大経堂を中心に仏教の宇宙観が表されている。3階には中庭（四方を建物に囲まれているところ）がある。その四周に黄金製の宝頂が4つあり、3階の中庭を囲んでいる。

「宝珠の園林」という意味のノル布林カ（羅布林卡）はポタラ宮西側約2キロのラサ河の畔。18世紀半ばに建てられ、36万平米。歴代のダライ・ラマの夏の離宮で、政務と宗務が行われた。3組の宮殿は庭園と一体になり、今ではチベットで規模最大の公園となっている。



ノル布林カ

ポタラ宮

チベット地元の参詣者はポタラ宮正門前の「之」の字の階段から上がる。観光客は西門から山頂まで上がり、上から下まで遊覧する。

ジョカン（大昭寺）は開放時間を厳守。

世襲殿—五世ダライ・ラマ霊塔殿—持明殿—菩提道次第殿—西有寂園満大殿—紅宮二回廊—響銅殿—普賢追隨殿—法王洞—無量寿仏殿—释迦能仁殿—聖観音殿—上師殿—殊勝三界殿—東有寂園満大殿—白宮門廊—彭措多大門

ポタラ宮 URL

<http://www.potalapalace.cn>

観光シーズン：夏、秋。

気温が適宜。また、祭りがほとんど夏、秋に集中する。

アクセス

ラサ（チベット自治区首府）は成都、北京、上海、重慶、西安、西寧、広州、昆明などの国内都市と通航しているほか、ネパールの首都カトマンズには国際線も就航。ラサ市の国営長距離バスターミナルは民族路と金珠中路の合流点に位置する好立地。東は八一、昌都、成都まで。西は日喀則、江孜、樟木まで。北はグリンまで。

グルメ

ヤクの生肉醬（ヤクの生肉をチベット紅花など野生の薬草、唐辛子、薬味と和え、漬けこんだ肉ソース）、羊スペアリブ揚げ、チベット羊肉まん、大根とヤク肉の煮こみなど。

特産品

冬虫夏草、雪蓮花、血行によいチベット紅花、高地の酸素不足に効能がある紅景天（こうけいてん）など。購入場所は大昭寺広場の向かい側にある「西藏蔵医院」がおすすめ。

世界遺産委員会の評価



孔子の彫塑

儒教の創始者・孔子は紀元前 6 世紀から紀元前 5 世紀、中国春秋時代の思想家、政治家であり教育者。孔子廟は紀元前 478 年に建てられてから何度も破壊に遭ってはまた修復され、今は 100 座あまりの建築であって、故郷の山東省曲阜市にある。孔子林では孔子の墓とその後裔を含めて 10 万人以上が葬られている。当初は孔家の私邸が次第に大きくなって孔子府となり、今は 152 座の殿堂を連ねる巨大な建築群となった。2 千数百年に渡って古代帝王の尊崇を受け、日本や朝鮮など周辺国の精神風土にも圧倒的な影響力を及ぼし、孔子の里に詣でる人の姿は今日も絶えない。



孔子府



孔子廟

概況

孔子（紀元前 551—前 479 年）とその末裔を祀った孔子廟は私邸の孔子府、墓地の孔子林を合わせて「三孔」と呼ばれている。孔子が樹立した儒学は、東洋の文化圏や欧州の啓蒙運動にも多大な影響を与えている。

孔子府は「衍聖公(えんせいこう)府(孔子の嫡流の子孫が世襲)」とも呼ばれ、孔子直系血族の長孫が住んでいたところ。宋金(960—1234) に建築が始まり、明洪武 10 年(1377) に完工した。封建社会の典型的な貴族地主の荘園で、その邸宅は楼房庁堂 480 余室、中国では明、清の皇室に次ぐ規模を持っていた。孔子府の私家資料館は明清の文献・史料は 6 万件以上を収蔵し、私的所有に関わる文書の膨大さ、年代の長さは中国に類例がなく、文物の宝庫といえる。

曲阜市中央にある孔子廟は、かつてアジア各地に 2 千以上あった孔子廟の中で最も古く、最も典型的な形式を持っている。100 座以上の堂宇に 460 余室が現存しており、正殿の大正殿には孔子の神像が祀られている。また歴代(紀元前 149—1949 年)の碑刻 1044 点が現存しており、封建社会の政治、経済、文化、芸術を研究する上で貴重な史料となっている。漢(前 206—220)の画像石、明・清(1368—1911)の石碑、孔子の行跡を図解した明(1368—1644)の「聖跡図」など石刻芸術も多数残されている。

「至聖林」とも呼ばれる孔子林は、曲阜市北より 1 キロのところに位置。孔子とその後裔が眠る墓地。2500 年以上にわたり護られてきた孔子一族の墓は 10 万以上にのぼる。一つの家系が葬られた墓地としては最古、最大の規模。面積は約 200 万平米で、中心に孔子墓がある。墓道は約 1266 メートル。周囲は高い木々で覆われて自然植物園のような雰囲気包まれている。



孔子府

曲阜 2 日間 観光コース

- D1: 孔子廟の前に孔子を祭祀する儀式に参加。尼山書院（孔子廟の北側に位置）で講話を聞き、孔子の誕生地である夫子洞を観覧。午後に孔子六芸城へ。六芸（礼、楽、射、御、書、数）学習の文化体験後、曲阜の夜景を見る。
- D2: 世界文化遺産一三孔。朝 8 時に万仞宮（ばんじんきゅう）の城壁前で朝の鐘を突く儀式を見る。

観光シーズン：通年。毎年の 5 月—10 月をお薦め。

アクセス

京滬（北京—上海）鉄道、あるいは 327、104 国道で曲阜へ。孔子府と孔子廟は長距離バスターミナルから 50 メートルのところ。孔子林は孔子府の裏門から出て 1300 メートル、徒歩あるいはタクシーで行ける。

グルメ

曲阜の飲食習慣は孔子と関係が深く、官府菜（古代貴族や官僚のための料理）に属する。有名料理は：神仙鴨子（鴨、冬の筍、生ハムなどを蒸したもの）、一品海參（ナマコ、豚肉、上海ガニのカニミソ、鶏肉などの貴重な材料で作られる）、把児魚翅（バルユイチー。フカヒレ）、軽食類は孔府天津、薰豆腐など。

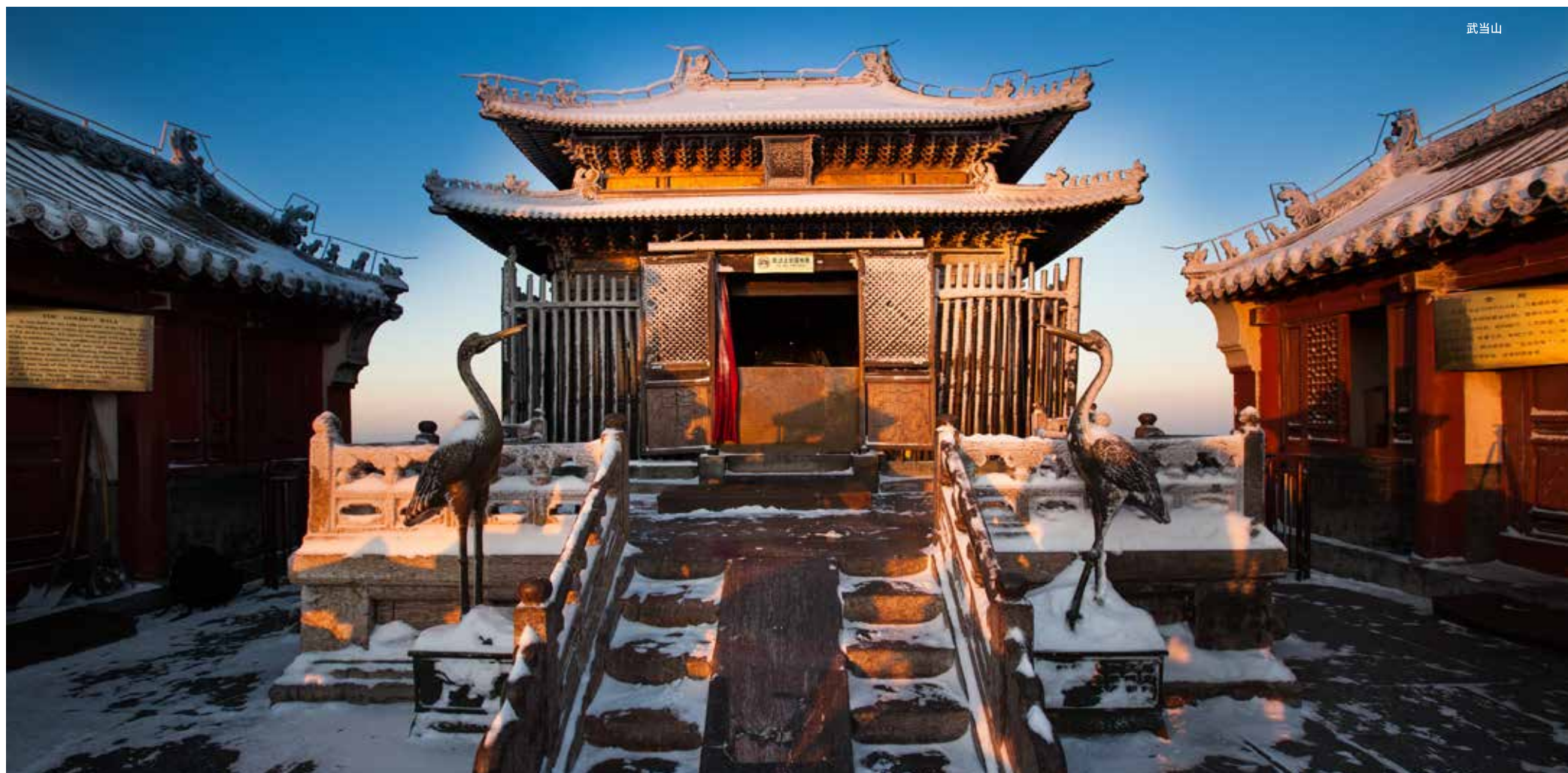
特産品

米、杏子、ミネラルウォーターは「曲阜の三宝」と呼ばれる。孔府家酒、楷彫如意（楷書のような端然とした枝ぶりを見せる楷樹＝カキノキ＝は孔子廟に代々、植え継がれている。科挙の進士に合格した者に楷樹の笏が送られ、学問の聖木とされた。学問成就`意の如し、の願いがこめられており、日本の受験生に贈りたい）、100%羊毛のカーペット、竜頭杖、尼山石硯は「魯（山東省の略称）中五絶」と呼ばれる。

世界遺産委員会の評価

武当山は皇家直属の道教の山。元（1206-1368）、明（1368—1644）、清（1644—1911）三王朝における宮城様式が開花し、道教建築の粋ともいべき高い完成度を見

せている。湖北省武当山の麓に位置し、明代に全容を現した。道教建築の歴史は7世紀まで遡るが、千年以来、中国の建築技術の最高水準を示し続けてきた。



武当山

概況



武当山の霧氷



武当山の香炉

湖北省北西部の十堰市（シーエン）市にあり、総面積 312 平方キロ。広大な域内に 72 峰、36 の岩、24 の溪流、11 の洞窟、10 の池沼、9 の池亭などを擁し、道教の聖地が自然景勝の中で所を得ている。

武当山の古代建築群は道観（道士の修行場）を中心として、廟、寺などが四周を囲み、皇家に直属する建築様式の典型といえる。統計によると、唐代（618—907）から清代（1644-1911）まで、500 以上の廟宇が建てられている。明代（1368—1644）は武当山道教発展の全盛期で、明歴代の皇帝はここを道教の道場として皇室専用の廟を建てた。

紫霄宮は北宋（960—1127）に造営が始まり、その後の王朝に引き継がれて規模を拡大し、明永楽年間に最大規模となった。現在は竜虎殿、十方堂、紫霄殿を含め、29 の殿宇が残され、その中で紫霄殿は武当山を代表する木造建物として最も典型的な例。

玉虚宮は古代建築群の中に規模最大の廟であり、明永楽 11 年（1413）に造営が始まり、東、中、西の中心軸に三つの中庭が連なり、殿、堂、廟、壇、楼、閣を 2200 棟が配置された。清乾隆 10 年（1745）、火災に見舞われてほとんどが焼失し、今は外壁と宮城、宮城内の 4 基の明代碑石を残すのみとなった。古建築のほかにも、武当山には 7400 点以上の貴重な文物が残されており、「道教文物の宝庫」と呼ばれている。

「武当山」は道教の山であり、道教から生まれた武当派（ぶとうは）拳術「内家拳」の発祥の地でもある。武当派の淵源は深く、現在一大流派をなしている。



武当山の紫霄宮

武当山 1 日間 観光コース

観光バスで瓊台（チョンタイ）へ。ケーブルカーで金頂を往復（開運と出世と招福祈願）。往路を引き返し、太子坡を遊覧（学業成就を祈願）。バスで南岩宮へ（子宝と一族の安全祈願）、紫霄宮（財運と両親の長寿祈願）。帰路は「論剣武当」特産広場を遊覧。

武当山 2 日間 観光コース

A 路線

D1: 武当竹博士健康生活館（竹細工の生活用品を販売）。観光バスで瓊台へ。ケーブルカーで金頂を往復。（開運と出世と招福祈願）。徒歩で降り、朝天宮、黄竜洞、榔梅祠、南岩宮へ（子宝と一族の安全祈願）、烏鴉嶺で宿泊。
D2: 紫霄宮（財運と両親の長寿祈願）、逍遙谷（ニホンザル劇場、武功披露）、太子坡（学業成就を祈願）、磨針井、玄岳門、太極湖水上游、武当博物館、武当新区（ナイトツアー）。

武当山 2 日間 観光コース

B 路線

D1: 磨針井、太子坡（学業成就を祈願）、逍遙谷（ニホンザル劇場、武功披露）、紫霄宮（財運、両親の長寿祈願）、南岩宮へ（子宝と一族の安全祈願）、武当竹博士健康生活館、武当新区（ナイトツアー）、太極劇場で『天下武当』の武術を観賞。
D2: 観光バスで瓊台へ。ケーブルカーで金頂へ。（開運と出世と招福祈願）。徒歩で降り、朝天宮、黄竜洞、榔梅祠、論剣武当特産広場、玄岳門、太極湖水上游、武当博物館。

武当山 2 日間 観光コース

C 路線

D1: 観光バスで瓊台へ。ケーブルカーで金頂を往復（開運と出世と招福祈願）。徒歩で降り、朝天宮、黄竜洞、榔梅祠、太子坡（学業成就を祈願）論剣武当特産広場、玄岳門、太極湖水上游、武当博物館、夜に武術音楽公演『太極武当』を観賞。
D2: 磨針井、太子坡（学業成就祈願）、逍遙谷（ニホンザル劇場、武功披露）、紫霄宮（財運、両親の長寿祈願）、榔梅祠、南岩宮へ（子宝と一族の安全祈願）、武当新区（ナイトツアー）。

武当博物館

武当博物館は湖北省丹江口市武当山特区文化広場。2008 年 4 月 23 日開場。2005 年に着工、投資額は 1800 万元 (約 3 億円相当)、面積 5820 平米、展示面積 4418.7 平米。3 階建て、展示ホールは武当建築、仙山名人、武当道教、道教造像、武当宮観道楽、武術と養生、武当民俗の 8 ホール。館内では皇家の文物、皇家恩賜の珍品は 420 余点を超える。中でも明王朝の建文帝下賜の黄金竜、玉石の壁などは初めての展示となる。展示品の中で最も重いのは張三豊 (南宋・元・明代を生きたという道士・仙人) の銅像で 1 トンを超える。最も軽いのは黄金の竜で 16 グラム。そのほかに 2000 点を超える文物の中で 70%近くが国家一級文物。音声、照明に展示の工夫がうかがわれる。

URL

<http://ly.wudangshan.gov.cn/>

観光シーズン: 3—5 月 (春)、9—11 月 (秋)。

アクセス

湖北省の十堰駅を通過する列車は北京、石家庄、鄭州、上海、武漢、重慶、成都、青島、襄陽までとつなぐ。武昌と十堰の間は「武当号」という観光専用列車で結ばれている。武当山の麓では武渝鉄道が経過。武漢から列車で直接武当山の第一道教宮殿・玉虚宮へ着く。

グルメ

道教の精進料理が食べられる。また、広水滑肉 (豚肉に片栗粉をまぶして油で揚げ、スープに入れたもの)、黄陂 (こうひ) 三合 (魚と豚の肉団子を揚げて、鶏がらスープにきくらげ、白菜など入れて煮込む)、沔陽三蒸など 地元の軽食は玉虚宮付近の「永楽盛世街」へ。

特産品

武当山の山の幸、武当刀剣、玉石、銘茶など。武当山風致地区と十堰市の各ショッピングモールで購入できる。

世界遺産委員会の評価

江西省の廬山（ろざん）は中華文明発祥の地の一つ。一帯の仏教寺院、道教寺院、朱子学（程朱理学。中国では元以後、日本では江戸時代以後に官学となった）の聖

地となった白鹿洞書院などが自然景観の中で融合して独特の精神風土、美的世界を構築し、中国、日本、朝鮮の思想史の形成に大きな影響力を及ぼした。

廬山九江





廬山の雲海

概況

江西省北部の九江市の南に位置し、東に鄱陽湖(はようこ)と接し、南に滕王閣(とうおうかく)があり、北に長江を望む。白居易が「香炉峰の雪は簾を撥(かか)げて看る」と詠み、10世紀日本の清少納言が『枕草子』に引用した香炉峰をはじめ、林立する奇岩秀峰と山麓の湖水が独特の景観を呈し、古来絶壁、雲海、瀑布の「三絶(絶景)」がもてはやされてきた。今や世界的な避暑地、リゾート地として知られている。

総面積 302 平方キロのうち山岳部分が 282 平方キロを占め、主峰の大漢陽峰は標高 1474 メートル。廬山の麓にある鄱陽湖渡り鳥保護区では白鶴が生息し、その数は世界の 95%を占めるという。

廬山はまた 4 世紀から宗教活動が盛んで、世界の有名宗教が拠点を置き、寺院や廟などが多いときで 500 余カ所に達した。晋太元 16 年(391)に名僧慧遠(334－416)が東林寺を建立してから中国仏教浄土宗の中心となり、山頂には現在も仏教、

道教、イスラム教、カトリックの寺院、廟、教会が共存している。

「白鹿洞書院」は廬山五老峰の南麓、後屏山の下にある。書院とは官学に対する私学で、南宋(1127－1279)に興った朱子学は書院の盛行を促し、朱熹(朱子)ここで白鹿洞書院を復興し、朱熹と陸九淵、明代には王陽明ら代表的な儒家学者がここで講学(講義と討論)を行っている。白鹿洞書院はもと南唐昇元 4 年(940)、南唐文人李渤(773－831)が隠居の草庵を結んだところだった。

廬山はまた中国山水詩派の誕生地でもある。東晋(317－420)の陶淵明(約 365－427)らが愛した「廬山」の風景は、書道や山水画などにその幽玄の美を多く残している。杜甫は「飛流直下三千尺 此是銀河の九天より落つるか」と詠んでいる。

196

廬山国家公園

廬山



197

遊覽路線

西路線

錦繡谷、仙人洞—竜首崖、石門洞

東路線

含鄱口、五老峰、三疊泉

廬山 3 日間 観光コース

D1: 北山道路—北山園門—小天池—望江亭—花径—如琴湖—天橋—錦繡谷——
仙人洞—大天池—竜首崖—懸索橋(吊橋)—石門洞—鉄船峰。

D2: 含鄱口—大口—植物園—五老峰—三疊泉

D3 牯岭街—周恩来記念室—美廬—東谷名人別荘—博物館—芦林湖—回竜路—
黄竜寺—三寶樹—黄竜潭—烏竜潭—電站ダム。

URL

<http://www.china-lushan.com>

観光シーズン: 通年。

しかも、夏季は廬山で避暑、また滝を見るベストシーズン。

アクセス

南昌昌北国際空港は北京、上海、深圳、アモイ（廈門）、海口などの都市間、九江廬山空港は廬山の西側に位置して上海間を毎日運行。鉄道は京九鉄道（北京―九江）、武九鉄道（武漢―九江）、武汕鉄道（武漢―汕頭）の九江駅あるいは廬山駅で下車。長江沿い船便は毎日 20 便ほど九江に停泊する。

グルメ

「石鶏、石魚、石耳」という廬山三石が有名。石鶏は岩や崖の洞窟に棲む蛙。石魚は廬山の泉や滝で捕れる魚。石耳はキクラゲと同じ科の野生植物。石鶏の醤油煮、石耳と鶏のスープ、石魚と卵炒めなどがよく知られ、一度試してみたい。

特産品

廬山の牯岭（これい）街は商店街で、レストラン、特産品売店が多い。観光スポットでも購入できる。廬山の三石一茶（廬山雲霧茶）も喜ばれる。

世界遺産委員会の 評価

かつて少数民族ナシ（納西）族の王都として商業の中心地であった麗江（れいこう）古城は、山間の険しい地勢に守られて古くはなたずまいをそのまま保存している。中原の歴代王朝の支配下で歴史の転変と苦難を経て各民族の文化を吸収し、独特の街並みを形作ってきた。世界最古といわれる都市の給水・排水システムを有して今も稼働させている。



麗江古城



高原水郷

概況

中国西南部の雲南省麗江市麗江ダムの中部、「大研鎮」とも呼ばれる麗江は、13世紀後期の南宋時代にナシ族によって作られた街。唯一城壁がなく、最も民族的な特色を備えている。雲貴高原に位置、平均標高が2400メートル、面積3.8平方キロ。

麗江古城はまた3本の川が市内を貫き「高原の水郷」とも呼ばれている。建物のほとんどが川沿いに建てられ、川と並行する瓦屋根の長廊が形成され、山と水と民家が「三位一体」の景観を作り出している。民家のほとんどが100年以上の歴史を有し、土と木の手造りで、漢族、白族、イ（彝）族、チベット族の建築スタイルを受け継いでいる。繁華街の「四方街」を中心に広がる迷路のように入り組んだ石畳の町並みは、木造の民居や商店が軒を接している。

麗江古城はまた、中国の国家レベルの「文化古城」として知られ、特にナシ族独特の東巴（トンパ）文化で名高い。トンパ文字は独特の象形文字は現在世界唯一の「生きた象形文字」といわれ、絵文字に近いデザインは多くのファンを持ち、バッグやTシャツにも用いられている。「ナシ古楽」はナシ族の人々の間で受け継がれてきた古代音楽で、唐代（618－907）、明代（1368－1644）の歌詞や旋律を含み「生きた音楽博物館」と賞賛されている。

麗江古城 3 日間 観光コース

D1: 四方街—万古楼—木府—沐王府

D2: 忠義市場—彩雲飛歌（麗江に住んでいる少数民族をテーマとしている音楽と歌の公演）—官門口（商店街）

D3: 束河四方街—トンパ（東巴）作坊—トンパ宮—文昌宮



四方街

URL

<http://www.ljgc517.com>

観光ベストシーズン: 通年。

アクセス

昆明と麗江間は毎日のフライト便が多数往復し、シャングリラと麗江間もバスが運航している。

グルメ

麗江のグルメはさっぱり目で、決め手はスープの味。特に煮物が多く、緑の豆類と豚の胃袋の煮込み、豆と豚足の煮込に定評があり、その際、天麻（てんま）などの漢方薬や老湯（ラオタン。秘伝のスープ）が決め手になる。

特産品

麗江古城は雲南西北部の雑貨、手工芸品の卸し市場。四方街はその一つ。手工芸品の製作工房が見られる。

イベント

麗江古城の四方街を散策しているとき、聞こえてくるメロディーがあったら、それはナシ古楽。少数民族の人たちと一緒に耳を傾け、雰囲気ひたってみよう。鼓をたたいたり、踊りの輪に飛びこんだり、きっと歓迎される。夜は麗江の若者とバーで過ごしたらいかが。火把（フオバ）祭（トーチ祭）などの日にはお見逃しなき。

世界遺産委員会の 評価

平遥古城は山西省の中部、明清（1368－1911）時代を通し、山西商人の全国的な活躍によって繁栄した町。中国の歴史の中で 2700 年に渡って漢民族の文化、社会、経済、宗教の発展の跡を街並みに留めてい



平遥古城の全貌

概況

平遥古城壁は明洪武3年（1370）、外周 6163 メートル、高さは約 12 メートル。豪壮な景観を留め、築城時の状態をみごとに受け継いでいる。面積 2.25 平方キロ。中国の典型的な城郭、街路の配置、商店や住居などの古建築の保存状態はよく、「地上の博物館」と呼ばれている。

民居の手入れ、保存も申し分なく、3900 軒以上を数える。中国北部の伝統的な建築様式である四合院（敷地中央の中庭を囲んで 4 棟の建物を配する様式）が立ち並ぶ。平遥古城ならではの特色を見せているのは南面する正房（母屋）。これは窑洞（ヤオドン）と呼ばれる横穴式住居で、アーチ付きのレンガ造りになっている。夏は涼しくて冬は暖かい。



平遥の清朝時期の民居



中国初の〴〵信用銀行、「日昇昌」

文物古跡も豊富で、国家レベルの重要文化財遺跡が 10 か所以上。彩色彫塑で名高い仏教寺院の双林寺がある。そして山西商人（晋商 じんしょう）の活躍を抜きにして平遥を語れない。商品取引で巨利を博して銀行融資業務を行うようになり、「老銭荘 老票号」と呼ばれる中国初の〴〵信用銀行、「日昇昌」も平遥で誕生し、発行した手形は当時ではまだ珍しいことだが中国各地で流通し、換金できた。

1 日間 観光コース

平遥古城大南門駐車場で下車。古城大南門から明代城壁を登り、平遥古城を一望に。上東門から降りて、徒歩で文廟街を横断して文廟博物院、城隍廟、財神廟をめぐり、昼食は平遥大戲堂（地方劇などを見ながら食事できるシアターレストラン）をお薦め。食事中に『晋商郷音』『山西商人をテーマとする舞踊、気功、変面（へんめん。一瞬にして仮面の表情を変える技法）、チャルメラなどの地方文化があふれる公演」を鑑賞。

エコの電動バスを乗り、下東門、北門、北大街、西大街を経て、中国近代銀行の元祖である「日昇昌」を観光。その後、明清商業商店街—南大街を散策。街の半ばにある協同慶票号博物館見学。そして、バスで花園街、馬圈巷を経て、清代県役所を参観。

夜は『又見平遥』（演劇）を鑑賞、平遥で宿泊。あるいは大南門駐車場へ戻る。

2 日間 観光コース

D1: 平遥古城大南門駐車場から下車。古城大南門から明代城壁を登り、平遥古城の全貌を俯瞰。上東門から降りて、徒歩で文廟街を横断し、文廟博物院、城隍廟、財神廟を順次と見学。お昼は平遥大戲堂（地方劇などを見ながら食事できるシアターレストラン）をお薦め。食事中に『晋商郷音』『山西商人をテーマとする舞踊、気功、変面、チャルメラなどの地方文化があふれる公演」を鑑賞。徒歩で城隍廟街、衙門街を経て、清代県役所を参観。その後、北巷、西大街を経て、中国近代銀行の元祖である「日昇昌」を観光。（約 80 分）。明清商業商店街—南大街を散策。夜は『又見平遥』『清朝末期、平遥のある票号（現在の信用銀行）のオーナーにまつわる波乱万丈の喜劇』または『晋商郷音』を鑑賞、四合院式のホテルで宿泊。

D2: 東方色彩彫塑芸術の宝庫—双林寺芸術博物館。あるいは鎮国寺を参観。

URL

<http://www.pingyao.cc/>

観光ベストシーズン: 通年。

アクセス

平遥付近には空港がないため、まずは山西省の省都太原に出てバスや列車を乗り換える。

平遥付近には列車駅が二つがあり、平遥駅と平遥古城駅（平遥東駅ともいう）。平遥駅は古城により近く、普通列車が止まる。平遥古城駅は高鉄（ガオティエ）や動力車（ドンリーチャー）と呼ばれる高速列車が止まる。

グルメ

平遥は山西省の食習慣がベース。「すべての麺は山西省に通ず」といわれている通り、「麵食のふるさと」と呼ばれている。

特産品

平遥の牛肉、漆器、長芋が「新平遥三宝」。そのほか、地元の特産品は古城内の「明清一条街」で購入できる。

世界遺産委員会の 評価

蘇州の古典園林以上に中国庭園の理想的な造型美を体現しているものはない。小さな空間に自然を模した奥深い中華文化の境地を写し出している。16～18世紀に全盛期を迎えた庭園は自然から生まれ、精美の造園術によって自然の美を超え、中国伝統の庭園美を創出した。



概況

江蘇省蘇州市に点在。紀元前 6 世紀に建てられ始め、当時は 200 カ所以上に達したという。現存する数十カ所の園林のうち、明・清代に作られた拙政園、留園、網師園、環秀山莊は中国江南の民俗建築の代表作とされている。

拙政園は約 50000 平米、蘇州古典庭園の中で最大面積を誇る。最初は唐代の詩人陸龜蒙（? — およそ 881 年）の住居であったが、現在の建物は清代咸豐 10 年（1860 年）の再建。東、中、西部と住宅エリアに分けられる。中でも遠香堂は、主景区、の主体となる建物で、明代（1368 — 1644）の明時代の庭園様式を代表し、その力強い素朴さで「天下庭園の母」と呼ばれている。



留園



獅子林

網師園（もうしえん）は中小規模の古典庭園の代表作。面積は拙政園の 6 分の 1 にも及ばないが、凝縮された世界観によって実際より大きく見える。「園内に庭園があり、園外に景色がある」——奥深く繊細な空間を作り出している。

環秀山莊は、築山（つきやま）の面積が 3 分の 1 を占める古典庭園。太湖石が見せる造型の妙が古典的庭園の範となっている。

中国の伝統美は「写意（しゃい）」の芸術といわれる。末節にとらわれず、自由な想像力をほとばしらせて小さな空間に宇宙大の真実を描き出す。その手法は典雅にして精緻を極め、茶室や亭台につけられた名前、さりげない扁額や書条石（名家の篆刻などを回遊路に象嵌したもの）などに持ち主の心意気をうかがうことができる。

遊覧路線

拙政園—獅子林—虎丘—留園—西園寺—寒山寺—網師園—沧浪亭園—盤門

博物館

蘇州園林博物館はもともと拙政園住宅エリア内で、1992年の秋に公開された中国初の園林博物館。

新館は拙政園の西側に位置し、2005年10月に着工。面積は3390平米、2階建ての上に1階を増築。新館は概況ホール、園林歴史ホール、園林芸術ホール、園林文化ホールなどに分けられる。その中に園林芸術ホールは疊山理水（石の形に添って築山、池を配置）、花木、建築などの園林デザインの手法を紹介。

獅子林 URL

<http://www.szsxl.com>

留園 URL

<http://www.gardenly.com>

拙政園 URL

<http://www.szzzy.cn>

網師園 URL

<http://www.szwsy.com>

観光シーズン：4-10月がベスト。通年。

アクセス

中国の各都市が蘇州と結ばれている。北京、南京、上海などの大都市から高速鉄道を経て蘇州まで。沪寧高速道路は南京、上海、杭州とつなぐ。

グルメ

蘇州料理は繊細で、素材の選択にこだわりを見せる。有名料理は松鼠桂魚（ソンシュイグイユイ。松鼠はリス。乾隆皇帝に愛された淡水魚料理。桂魚を揚げて熱々の甘酢あんをかける魚料理。見事な刀工により桂魚がリスのような形に生まれ変わる）や清湯魚翅（チンダンユイチー。フカヒレを入れた鶏がらスープ）など。そして、蜜汁豆腐乾（揚げたての木綿豆腐を氷砂糖、醤油、オイスターソースなどと煮込む甘口の軽食）など。太監弄、十全街、学士街、嘉餘坊、鳳凰街、干将路、石路金門南市グルメ街を散策してみたい。

世界遺産委員会の 評価

清朝の乾隆 15 年（1750）に造営されたが、1860 年に戦火によってひどく損壊され、1886 年に西太后が海軍の予算を流用し、大規模の修繕を行った。昆明湖と万寿山の山谷水態を背景に亭台楼閣、長廊、廟宇が配置され、中国では最もよく保存された皇室の大型庭園で、世界でも有数の名園。



概況

北京市西山の麓にある頤和園。元の名前は清漪園(せいいえん)。面積は2.97平方キロ、清代(1644－1911)の皇帝が公務を行い、夏季避暑のための離宮として建てられた。清代からよく保存されており、皇室園林建築の博物館と讃えられてる。主要な見どころは仁寿殿を中心とする皇帝が政務を行ったエリア、樂寿堂、玉瀾堂、宜芸館を中心にする皇帝、皇后の生活エリア、万寿山と昆明湖の風景遊覧エリアの三つの区域に分かれている。



頤和園

頤和園の「十七孔橋」



頤和園は日帰りコース。

路線 1

東宮門—仁寿殿—徳和園—玉瀾堂—宜芸館—楽寿堂—回廊—排雲門

路線 2

東宮門—仁寿殿—徳和園—楽寿堂—回廊—排雲門—石舫—中御路—蘇州街橋

URL

<http://www.summerpalace-china.com>

観光シーズン: 通年。

アクセス

北京市内では 332、333、718、726、374、904、375、384、808、716 号線に乗り、頤和園まで下車。ハ－湖から船で頤和園へ行ける。

グルメ

頤和園観光エリア内では老舗のレストラン「聴鸛館飯庄」。御膳、寿膳、漢方薬膳、満漢全席などのコースを提供。観光エリア外の石舫、蘇州街、徳和園などにも名店がある。

特産品

頤和園内のショッピング街が多く、東宮門、知春亭、回廊、石舫などに点在。主に頤和園の景物をテーマとする工芸品を販売。また、清代の旗袍（チーパオ）や宮廷衣装を着て園内の観光スポットで撮影する写真サービスがある。

問い合わせ電話

頤和園の問い合わせ電話: 010-62881144

世界遺産委員会の評価

天壇は15世紀の前半、皇室の御苑内に造営された中国最大の壇廟建築物。「天円地方（天は円形、地は方形）」という古代中国の宇宙観を反映して、すべての廟宇は厳格に定められた位置を与えられ、運行する天体と不動の大地との間にあって、皇帝が天の摂理を祈念する。



祈年殿と朝日



概況

北京市の南東に位置する天壇は、明の永楽 18 年 (1420) に建造され、明代の嘉靖年間 (1522 - 1566)、清代の乾隆年間 (1736 - 1795) に増改築された。敷地面積は約 273 万平米、明・清両朝の皇帝が毎年天地の神を祭り、豊年の祈願を行った。

天壇は「回」の字となる 2 重の外壁で形成され、内壇と外壇とに区切りられている。外壁の北側が丸く、南側が四角い形となり、中国古来の「天円地方」の宇宙観を表徴している。丹陛橋は天壇の中軸線となり、長さが 360 メートル、幅が 28 メートル、高さが 2.5 メートルで、天壇の南にある圓丘壇 (かんきゅうだん) と北の祈谷壇を繋いでいる。圓丘壇内には圓丘と皇穹宇があり、祈谷壇内には祈年殿、皇乾殿、祈年門がある。圓丘壇は円心を回り、幾何学を生かし、中国古代の石造建築の傑作で、高さ 5 メートル、三層からなる円形の石壇のみで建物は設けられていない。天壇のシンボル「祈年殿」は高さ 32 メートル、直径 30 メートル、3 層の屋根が傘を半ば閉じた形で天に向かう反りを見せ、屋根には藍色の瑠璃瓦を葺き、天壇の中心にふさわしい壮麗な姿を見せている。苑内は木々が鬱蒼として大都市の森林と呼ぶにふさわしく、「神と人間の調和」を表徴している。



遠くから眺める祈年殿

天壇は明・清両王朝の皇帝が毎年天地の神を祀り豊作を祈った場所。正陽門外の東側に位置し、北側が円形、南側が方形となり、天円地方の中国古代思想を表している。天壇は2重の外壁に区切られ、内壇と外壇に分けられ、面積は約273万平米で、主要建築は主に内壇に集中。

1 時間 観光コース

公園の北門—祈年殿—北門へ戻る
公園の南門—園丘—回音壁—南門へ戻る

2 時間 観光コース

公園の南門—園丘—回音壁—九竜柏—丹陛橋—丹陛橋—祈年殿—北門出入口
公園の北門—祈年殿—丹陛橋—九竜柏—回音壁—園丘—南門出入口
公園の東門—回廊—祈年殿—丹陛橋—回音壁—園丘—南門出入口
公園の西門—斎宮—神楽署—西門へ戻る

4 時間 観光コース

公園の南門—園丘—回音壁—九竜柏—丹陛橋—祈年殿—祈年殿西門から出て西へ—神楽署—斎宮—西門へ。エコ観光バスに乗るも可。
公園の北門—祈年殿—丹陛橋—九竜柏—回音壁—園丘—園丘南門から出て西へ—神楽署—斎宮—西門へ。エコ観光バスに乗るも可。

URL

<http://www.tiantanpark.com>

観光シーズン: 通年。3-5 月、9-11 月がベスト。

アクセス

北京市内で 6、34、35、106 号線バスに乗り天壇北門へ。
120、122 号線バスは天壇南門、729 号線バスは天壇西門、
43 号線バスは天壇東門に。

グルメ

北京地元の有名レストランは今雨軒（四川貴州料理）、東来順（羊のしゃぶしゃぶが有名）、北京ダックは、土製の窯にぶら下げて直火で烤（あぶ）る全聚徳を選ぶか、熾火（おきび）のロースト（蒸し焼き）をする便宜坊を選ぶかが悩みどころ。このほか、泰豊楼（山東料理）、正陽楼（山東料理）、老正興（上海料理）など。天壇風致地区付近には各地の代表する老舗が味を競っている。

特産品

北京天壇付近の前門大街、繁華街王府井（ワンフーチン）、西単、東単は北京伝統的な四大商業区。

234

大足石刻

世界遺産委員会の評価

大足地域石刻は9世紀から13世紀まで、切り立つ崖に彫刻された大地の芸術。この時期の中国人の日常生活と仏教、道教、儒教思想共存の調和した宗教的彩りを反映し、優れた表現力と多彩なテーマで親しまれている。

235

大足石刻

大足石刻（だいそくせつく）

概況

重慶市大足県には9世紀から13世紀半ばに彫られた約5万体制余りの摩崖石刻像、銘文10万文字以上が100か所に分布し、総称して「大足石刻」と呼ばれている。

仏像を主として、儒教や道教の像、その時代を生きたさまざまな人物、社会生活の種々相が描かれている。伝来した仏教を受け入れ、生活と融合させているのも大きな特徴。最も美しいとされているのは、北山と宝頂山にそれぞれ石像群れが集中している。北山（重慶市大足県の北1.5キロ）には延々300メートルに渡って50種以上の石像が連なり、釈迦が生まれる前の物語（ジャータカ）などをテーマとしている。現存の石像は4600体を超え、「晩唐・北宋・南宋の石刻芸術陳列館」と讃えられている。



千手観音



大足石刻の大写し

宝頂山石刻は大足県東北15キロのところ、中国密宗の道場（南宋の僧・趙智鳳が造営）に万体制余りの石像がある。切り立った崖の3面を使って上層に天国（極楽）、下段に地獄を配し、訪れる者は地獄の業火に焼かれ苦しむ人間を目前に見て、はるか上方に極楽を仰ぎ見る。この「大仏湾造像」が最も規模が大きく保存も良好で、中国後期石窟芸術における一つの頂点を示している。

大足石刻は中国仏教、道教、儒教三教の造形美術の精華を一身に体し、濃厚な民族的体質と生活感を盛り込んでいる。大量の作品と文字資料によって9世紀から13世紀半ばに至る中国石刻芸術の様式と民間宗教の様態を示し、歴史的、芸術的、史料的价值が高く評価されている。

遊覧路線

大足五金博物館—昌州古鎮—大足宝頂山石刻

博物館

大足石刻博物館の敷地面積は 100 ムー (1 ムー約 666 平米)、投資額が 2.9 億元。中国仏教芸術陳列ホール、大足石刻芸術陳列ホール、石質文物保護技術展示ホール、石質文物保護センター、民間彫刻芸術品陳列ホールなどを有する。大足石刻博物館は重慶市の重点文化プロジェクトとして、館内では文物の収蔵、保護、研究、利用を中心に、デジタル化、立体像の空間投影法などの現代技術、ワイドスクリーンや 4D 映画館などを備えて大足石刻の全体像を解き明かそうとしている。

URL

<http://www.dazusk.com>

観光シーズン：春、秋をお薦め。

アクセス

重慶菜園坝と陳家坪バスターミナルのバスは大足県に直結。その後、バスかタクシーで大足石刻風致地区へ。大足県バスターミナルの中型バスは宝頂山石刻の間で往復運行。成都荷花池長距離バスターミナルのバスは大足県とつないでいる。

特産品

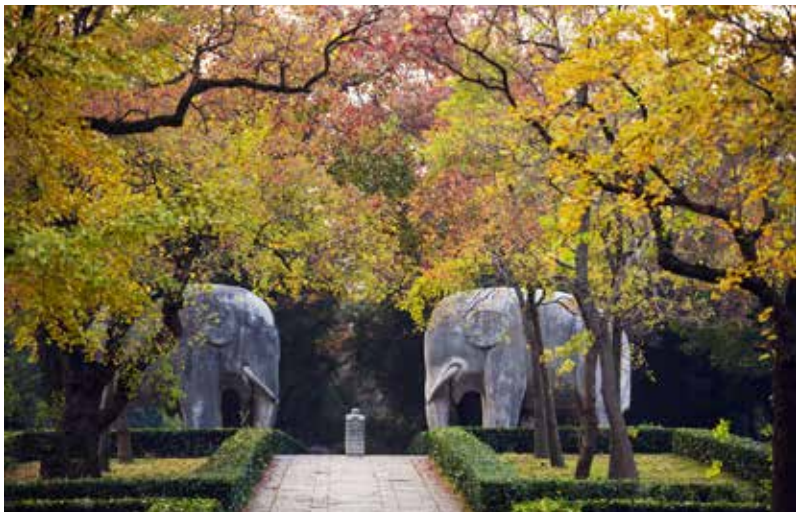
重慶の蒼溪雪梨（ナシ）、長寿沙田柚（ユズ）などの果物が有名。灯影牛肉（灯影とは影絵芝居のこと。影絵芝居に用いる切り絵のように薄く切った牛肉、その薄さはセミの羽のような牛肉を薬味や特製のたれに漬けて炙り、ごま油と胡麻をかけ千切りして客に出す）、五香牛肉干（ほし牛肉）など。重慶の手工芸品が有名。蜀繡は中国四大名繡（蘇州刺繡、湖南湘繡、広東粵繡＝かんとんえつしゅう）の一つ。荣昌扇子は清代に海外にも知られた。

世界遺産委員会の 評価

明・清時代の皇室陵墓は風水の理論によってその位置、方角の吉凶禍福を選び、数多くの建造物を巧みに地下に配置した。風水は人間が自然の力を改変しようとするもので、中国伝統建築と文様に対する考え方を表し、500余年続いた中国の封建的世界観と権力の構造を物語っている。



明十三陵



明孝陵

概況

明（1368－1644）清（1644－1911）両王朝の皇帝陵墓の建築群は、明孝陵、明顯陵、明十三陵、盛京三陵、清東陵、清西陵を含めて、主な建物は完全な状態で保存されている。明朝を興した朱元璋（1328－1398）が従来の陵墓の制度に重大な変革を加え、墳墓の盛り土を一定の高さで方形の平面に整える形から円形、楕円形に変更し、地下宮殿と玄室の規模を縮小する代わりに祭祀殿の規模を拡大させ、明・清代の皇帝陵墓制度を開拓させた。朱元璋は没後、明孝陵に埋葬されている。江蘇省南京市東郊外にある

明顯陵は湖北省鍾祥市の東郊外に位置し、明嘉靖皇帝（1507-1566）の父母を合葬する帝王陵墓。陵墓の主人である父の生前、一日も皇帝の座に就いておらず、葬られた墓は帝陵ではなく本来「王墓」だったが、これを嘉靖帝が帝陵の新制度によって帝陵に改めさせ、父母合葬の王墓が帝陵となった例はほかに見ない。

明十三陵は北京市昌平区北部の天寿山麓に位置し、1409年の長陵建造から始まり、1644年に明が滅びて崇禎帝（1611－1644年）が思陵に埋葬されるまで、建造期間は230年余りに及んだ。明十三陵は明王朝が南京から北京に遷都した後の13人の皇帝陵墓の総称で、長陵はそのうち最大規模で、約12万平米を占め、地上建築が残っている。定陵は発掘され、地下宮殿が一般開放。

清朝の盛京三陵は遼寧省の瀋陽（盛京は瀋陽の古称）にあり、満州族清朝の皇室を創始した三帝の陵墓で、福陵、昭陵と永陵の総称。清東陵は河北省遵化市に位置し、全部で15基の陵墓があり、墓道の総延長は14500メートル。規模が大きく、体系が整っている帝王陵墓の建築群。

清西陵は河北省易県に位置する保存状態のよい陵墓の一つで、中国最後の封建帝王の陵墓群。



清西陵

明孝陵遊覧路線

下馬坊遺跡公園—四方城—石象路—梅花山—梅花谷公園—紅樓芸文苑
方門—方城明樓—中国南京梅花芸術センター（梅花をテーマとした工芸品展示
開場）—東呉大帝孫権記念館—明東陵遺跡—紫霞湖

明十三陵遊覧路線

長陵—定陵—古神道—昭陵

観光シーズン：

明孝陵：3-5月、9—11月。

明顯陵：3—5月、9-11月。

清西陵 URL

<http://www.qingxiling.com>

明顯陵 URL

<http://www.zgmxl.com/>

明十三陵 URL

<http://www.mingtombs.com>

清東陵 URL

<http://www.qingdongling.com>

観光シーズン：

明十三陵：通年。3-5月、9-11月がベスト。

清西陵：通年。3-6月、9-10月がベスト。

清東陵：通年。3-6月、9-10月がベスト。

アクセス

北京市内で遊 1、2、3、4、5 号線に乗り、明十三陵まで。

北京から京通快速道路に沿い、燕郊、三河、薊県、馬伸橋、遵化石門の
長距離を経て、左側へ曲がり 1.5 キロのところに清東陵の入場券売り場が
ある。宣武門教堂から観光専用バスで風致地区へ直通。

南京市内で 20、遊 2、遊 3 号線で、明孝陵駅下車。

湖北鐘祥市内では観光専用バスを乗り、明顯陵まで。タクシーを利用して
も便利。

世界遺産委員会の評価

安徽省黄山市の西遞（せいてい）、宏村（こうそん）という2つの伝統的な古村落は、ほとんどが19世紀に消滅したり、姿を変えた中国農村の面影を今に残している。明から清時代に造られた白壁と瓦屋根の古民家、木と石の彫刻、道路や給水システムの整備された住居群は「徽派建築」と呼ばれ、学術的価値の高い文化遺跡となった。

宏村



西遞

概況

安徽省黄山市黟（イ）県。徽派建築の代表であり、郷愁をそそる田園風景、古朴の味わいを残す村落のたたずまい、石や木、レンガの至るところに施された彫刻はまさに徽派建築の神髄を見る思い。

西遞は黟県の県城から 8 キロ、北宋皇祐年（1049－1053）、900 年以上の歴史がある。古くは胡氏一族が強大な地位を誇った土地で、明（1368－1644）、清（1644－1911）の民居 124 軒、祭祀用建物 3 軒、凌雲閣、刺史牌楼、瑞玉庭、桃李園、東園、大夫第、敬愛堂、履福堂、青雲軒、膺福堂などを含めて「中国明清民居博物館」と呼ばれている。村の入口にある 3 間 4 柱 5 層の「胡文光刺史牌坊」は、明代の建物で、胡氏一族の輝かしい地位の象徴でもある。村の中央に位置する敬愛堂は現存する最大の祠で面積は 1800 平米ある。



汪氏祖先を祭祀する場所



胡文光刺史牌坊

宏村は黟県の県城から北東 10 キロ、南宋の紹興元年（1131）に村造りが始まった。古くは汪氏一族が暮らしていた土地で、明・清時代（1368－1911）の古建築が 137 軒現存している。中でも承志堂は 2000 平米以上を占め、その広大で秀美を極めた姿は「田舎の故宮」と呼ばれている。この地は一年を通して霧に覆われることが多く、名実ともに中国水墨画にある古村落のたたずまいを見せている。

西遞観光コース

胡文光牌坊—敬愛堂—追慕堂—大夫第觀景楼（繡楼）—篤敬堂—鷹福堂—
軒—履福堂—惇仁堂—東園—西園—桃李園—瑞玉庭—曠古齋

宏村観光コース

南湖—月沼—水堤防—德義堂—樂叙堂—宏村東山—敦厚堂—汪氏祠堂—
堂—承志堂—樹人堂—桃園居—古樹

西遞 URL

<http://www.chinaxidi.com.cn>

宏村 URL

<http://www.hongcun.com.cn/default.asp>

観光シーズン：3—4月、10—11月。

アクセス

1. 上海などの東方の都市から
上海と黄山間の観光列車が毎日走り、所要時間 12 時間、終
点駅が黄山市屯溪。そこからバスで 1 時間半後に黟県に到着。
上海からは飛行機で黟県まで。
2. 成都、重慶などの西部都市から
成都、重慶、武漢からの方は長江遊覧船に乗り、安徽省の安慶、
池州、芜湖へ。そこから列車かバスで黟県まで。西安などの西北
側からは、列車で省都合肥まで来てバスで黟県へ。昆明方面か
らは列車で黟県まで。空の便は黄山を経由して黟県へ。

アクセス

3. 広州、深圳などの南方都市から

広州、深圳からは飛行機で1時間前後で黟県着。列車の場合は、江西省の鷹潭で乗り換え黟県へ。アモイ、福州方面からは列車か飛行機で黟県へ。

4. 北京などの北方都市から

北京および北方面の都市から飛行機列車で黟県へ。北京から黄山直通の列車があり、黟県まで1680キロ、所要時間20時間。黄山で乗り換えバスで黟県へ。

グルメ

安徽省の料理は中国八大料理（四川料理、広東料理、湖南料理、山東料理、浙江料理、江蘇料理、福建料理、安徽料理）の一つ。山の幸の料理を得意とし、特に色づけ、油加減、火加減に重視する。地元の小吃（シャオチー）もお勧め。

特産品

黟県のシイタケ、金星の漆器、黟山雀舌（緑茶の一種）など。

世界遺産委員会の評価

青城山（せいじょうざん）派中国道教の発祥の地で道教の名山。建福宮は唐代（618—907）に着工。天然図画坊は清朝光緒年（1875-1909）に建てられた楼閣。天師洞には天師（五斗米道の開祖）である張道陵（34—156）と30代目の孫・虚靖天師の像がある。現存の宮殿は清の末期（1644-1911）に建てられ、広大な敷地に多くの文物と古木が残されている。

都江堰（とうえん）は紀元前の3世紀に作られた古代の水利・灌漑施設。四川成都平原西部の岷江（びんこう）中流部に位置している。中国の戦国時代（前475—前221）、当時の蜀郡の太守（地方長官）李冰と息子が、民衆を率いてこの大型水利工事に着手した。2200年の時を経て今なお四川盆地を潤している。ダム建設という自然破壊をともなわず、洪水を貯水池に誘導、干ばつの時にこの水を利用している。世界最古で巨大な水利施設であるだけでなく、循環型、再生可能なエネルギー源として世界の先駆けとなっている。



概況

青城山は四川省都江堰市の西南、背後に岷山雪嶺がそびえ、前に成都平原が広がっている。森林は四季を通して青く茂り、環状に連なる峰々は城郭のように見えるので、青城山と呼ばれ「青城、天下に幽たり」と讃えられた。青城山の主峰の老霄頂は標高 1260 メートル、36 峰、8 大洞、72 小洞、108 景、道教発祥地の一つで、道教の名山として知られている。東漢順帝漢安 2 年（143）、天師・張道陵は青城山に道教を伝えたことによって「第五洞天」と呼ばれるようになった。



都江堰水利

都江堰は中国古代の水利事業で、四川省成都平原西部の岷江中流、都江堰市に位置している。「独奇千古（千古に轟く名工事）」、「鎮川之宝（治水の宝）」と讃えられている。紀元前 3 世紀、秦昭王 51 年（前 256）着工。その独自で先進的な工法は、ダムを造らずに分水する「魚嘴（ぎょずい）」、土砂を導水口から排出する「飛沙堰（ひしゃえん）」、導水口の水を運河へ誘導する「宝瓶口（ほうびんこう）」という 3 つの堤防状構造物からなる。宝瓶口の自然景観は壮観で、「離堆鎖峽（宝瓶口右側の山は離堆と呼ばれ、当時掘り出された土地で作られ、遠望には離堆が峡谷を閉鎖するように見える）」という有名な観光スポットがある。

遊覧路線

青城山（皇帝殿）－都江堰風致地区（伏竜観、二王廟）－幸福家園（板房区）－
都江堰市市内一向峨郷

見どころ

古代水利工程、「独奇千古（千古に轟く名工事）」の「鎮川之宝（治水の宝）」と
讃えられている。

URL

<http://www.djy517.com>

観光シーズン：5－10月がベスト。

アクセス

成都市の各観光スポットからバスで都江堰を往復できる。成都列
車駅広場と西門駅から毎日都江堰へバス、観光専用バスが発車。

グルメ

都江堰の有名小吃（シャオチー）は「任氏手工芸雑糖（花林糖に似
た菓子）など。青城四絶」と言われる洞天乳酒（キウイと青城山の泉
水で醸造した酒。牛乳のように白く見える）、青城茶、白果炖鶏（銀
杏と鶏の煮込み）、青城老泡菜（漬物）など。

世界遺産委員会の評価

龍門の石窟と仏龕（ぶつがん）（厨子状の石窟）は、その規模、造形美において中国北魏末期から唐代（493－907）を代表する石窟芸術の一つ。特に確実で精細を極めた描写力は仏教美術の最高傑作と認められている。



概況

龍門の石窟は河南省洛陽市から南に 13 キロ、北魏の孝文帝時代 (471 - 499) に開鑿が始められ、400 年以上をかけて完成した。甘肅省の敦煌莫高窟、山西省の雲岡石窟とともに、中国三大石窟芸術に数えられている。伊水のほとりの東西に山が迫り、その断崖絶壁に沿って南北 1 キロ、わずか 2 センチから高さ 17.14 メートルのものまで、10 万體余りの仏像が保存されている。仏龕は 2300 個以上、石碑は 2680 個を超え、石窟の数は世界一と称されている。

特に賓陽中洞、奉先寺、万佛洞、古陽洞などが代表的。賓陽中洞は賓陽三洞の一つで、北魏 (386 - 534) の石像芸術の代表作とされている。完成に 24 年を要し、洞内に 11 体の仏像がある中、鼻筋が通り大きな目をした本尊の釈迦や、洞内の天井部分に彫られた飛天の彫刻は、インドのガンダーラ様式、グプタ様式の香りが残っている。

奉先寺は唐代 (618 - 907) 作品の中で最も大きい石窟。長さ、幅ともに 30 メートル以上、中の盧舎那仏座像は龍門石窟で最も大きく、高さ 17.14 メートル、耳だけでも 1.9 メートルもあり、豊かな体形、流れるような衣紋 (仏像の衣のひだ) の線が生き生きと表現されている。

万佛洞は長さ約 500 メートルの洞で、洞内には 15000 体以上の大きさの異なる仏像がある。中には、わずか数センチの仏像もあるが、力強さは十分。古陽洞は北魏 (386 - 534) に掘削が始められた。掘削時間が最も早く、内容が最も豊富とされている。

龍門石窟の大寫し



遊覧路線

西山石窟—東山石窟—香山寺—白園

西山石窟: 北門—禹王池—潜溪寺—賓陽三洞—摩崖三仏壇—万仏洞—蓮花洞—
奉先寺—古陽洞—薬方洞—南門

東山石窟: 南門—擂鼓台三洞—文物廊—千手千眼観音像龕—西方浄土变龕—看
經寺—二蓮花洞—四雁洞—北門

香山寺: 南歩遊道—蓮花池—鐘樓、鼓楼—天王殿—羅漢殿—石樓—九老堂—觀景
台—大雄宝殿—乾隆御碑亭—蒋宋別荘—鐘をたたく(写真スポット)—裏門から東
山賓館を経由し白園へ

白園: 南大門—南詩廊—琵琶峰—北詩廊—道詩書屋—楽天堂—青谷—正門

URL

<http://www.1msk.com>

観光ベストシーズン: 4—5月、9—10月。

アクセス

洛陽空港は市内西北 10 キロのところ。広州、成都、大連などの都市と通航。207、310 国道は洛陽を経過。市内では 53、60、81 号線のバスを乗り、龍門石窟風致地区へ。

世界遺産委員会の 評価

雲岡石窟は山西省大同市にある。仏龕は 252 個、仏像が 51000 余体、北魏時期の仏教禁圧が解除された後、僧・曇曜（どんよう）が石窟造営を奏上して許可された。中国 5—6 世紀の石窟芸術を代表し、仏教美術最大の遺産とされている。中でも「曇曜五窟」と呼ばれる第 16 ～ 20 洞は十数メートルもある本尊像が立ち並び、まさに壮観。



雲岡石窟

概況

今から約 1500 年前、北魏和平元年 (460) に造営が始まり、敦煌莫高窟の千仏洞、洛陽竜門石窟と共に「中国三大石窟群」と呼ばれている。中国重要文化財遺跡、中国 5A レベルの風致地区と認定された。

前期、中期、後期に分けられ、それぞれ石窟様式が異なる。最も早い時期に掘削され、力強い造形美を見せているのが曇曜五窟。北魏の和平年間 (460 - 465 年)、曇曜が 5 代の皇帝の姿に似せて彫らせたといわれ、力強く、重厚かつ素朴な作風を示し、遊牧部族だった北魏拓跋 (たくばつ) 族のエネルギーを感じさせるものがある。第 5・6 窟には洞窟の入口に木造を模した楼閣があり、6 窟には釈迦の誕生から涅槃までを浮き彫りにした仏伝図などのほか、古代楽器などのレリーフがある。

彫像の技法は雲岡石窟は秦・漢の様式を継承し、ガンダーラや、グプタ朝などインド仏教仏像芸術の影響を受けながら雲岡様式を形成し、竜門石窟へと受け継がれていく。



雲岡石窟

遊覧路線

曇曜広場—仏光大道—仏像参拝（レリーフの壁）—霊岩寺—写経院—石窟群
 恩来記念室—雲岡北魏影絵芝居、人形館—雲岡陳列館—演劇センター—
 （商店街）



雲岡石窟

博物館

雲岡石窟博物館は建築士・程大鵬によって設計され、大同市雲岡石窟風致地区内の西側。雲岡石窟は大同市内西へ約 16 キロの武周山の南麓にある。1500 年以上の歴史を有し、仏教芸術の中国伝来後、初の当時の国の民族レベルによる開削、造営の王朝事業となった。皇室仏教芸術の典型例で、5 世紀中国の西域国家との文化融合の証ともなった。2007 年、第一回目 5A レベル国家風致地区と評価された。

観光シーズン: 5-10 月。

アクセス

北京、太原、西安、銀川、石家庄、包頭、瀋陽、杭州などの都市と大同との間に列車便多数。大同列車駅で 4 号線バスに乗り、新開里バスターミナルへ。3 号線バスに乗り換え、雲岡石窟着。大同長距離バスターミナルから雲岡石窟行きの便もある。

世界遺産委員会の評価

その遺跡は五女山城、国内城、丸都山城という3つの古城と40を超える古墳。そのうち14の古墳が王陵で、残り26の古墳が貴族の墓。これらはすべて高句麗文化に属している。紀元前37—668年、高句麗は中国北部と朝鮮半島の北部を支配していた。五女山城遺跡の発掘調査は一部しか進んでいないが、高句麗が首都を平壤に移した後、現在集安市内にある国内城が副都となった。それまでの高句麗の首都は丸都山城で、大量の文物と大型宮殿、37の古墳が残されている。一部の古墳には精美な丸天井を持っているが、古墳上部の石組みアーチ造りを支えるため、地面の基礎を突き固める版築（はんちく）の工法がなされている。



高句麗王陵

概況

高句麗王陵と貴族の古墳は主に吉林省通化集安市と遼寧省本溪市桓仁県に分布している。高句麗は前漢（前 206 － 25）から隋、唐（581 － 907）にかけて、中国北東部に現れて多大な影響力を持った辺境民族で、多くの遺跡を残している。

五女山城は高句麗王朝の最初の都で、相当の規模と都市機能を有した。城内には高句麗初期の貴重な生活遺跡や軍事設備の遺跡が分布している。国内城、丸都山城は高句麗王朝早期～中期（1 － 5 世紀）に最も長期間栄えた都と見なされる。

国内城と丸都山城の城外には洞溝古墳群がある。古墳群は貴族、将士の墓と太王陵が主なもので、十数基の大規模な高句麗王陵や壁画が描かれた大量の貴族の墓が現存している。將軍の墓はピラミッド型で、正方形の雛壇状の石室を有し、石で建造された高句麗王朝晩期の典型といえる。太王陵は高句麗王朝の第 19 代の王・好太王の墓で、規模も大きく、修復も行き届いて

いる。その東側には好太王碑があり、漢字で碑文が刻まれている。現在まで残っている高句麗王朝の文献資料の中では最も長い。これらは高句麗王朝の最重要の史料であり、大きな価値を持っている。

高句麗遺跡



集安 3 日間 観光コース

D1: 五女峰

小江南、洞天皓月、美容泉、大峡谷、老虎岩、抗聯遺跡、植物園、仙人台、靛峰台、老嶺松濤、一線天、高句麗古跡採石場、楓葉嶺

D2: 鴨緑江国境観光エリアー雲峰湖

午前: 鴨緑江国境観光エリア

午後: 鴨緑江上流の雲峰湖

D3: 高句麗王城ー將軍墓ー古墓壁画ー好太王碑

観光シーズン: 5—10 月。

アクセス

バスの定期便が通化市旅客駅と集安間を往復。列車が通化と集安間を往復。集安市内のバスも多く風致地区へ運行している。

グルメ

通化には特色のある軽食が多く、肉団子の醤油煮、白菜と豚肉の煮込みなど。少数民族料理も多い。満族料理の酸湯子、白肉血腸。朝鮮族の犬肉、冷麺、大醬湯など。

特産

通化には漢方薬の薬草が多く「薬庫」「人参の里」と呼ばれている。東北三宝と呼ばれる（東北人参、鹿茸＝ろくじょう、貂＝てんの皮）のほか、ワイン、黒キクラゲも有名。

世界遺産委員会の評価

マカオ（澳門）は国際貿易港としてポルトガルの植民地支配が16世紀に始まり、1999年に中国に返還された。残存する旧市街の居住区、ポルトガル式、中国式の建築が混淆する街衢（がいく）が東西の文化、科学技術の錯綜していた時代を物語っている。史跡の中には、当時の要塞や中国最古の灯台が立っており、中国と西洋世界との初期の交易状況を見て取れる。



マカオ大三巴牌坊（聖ポール天主堂跡）

概況

マカオの世界遺産エリアは旧市街地を中心に、隣接する広場や大通りをつなぎ、媽閣廟、港務局ビル、鄭家邸宅、聖ローレンス協会、聖ヨセフ修道院及び聖堂、ドン・ペドロ5世劇場、ロバート・ホー・トン図書館、聖オーガスティン教会、民政総署、三街會館（関帝廟）、仁慈堂、大堂、盧家邸宅、聖トミニコ教会、聖ポール天主堂跡、ナーチャ（哪吒）廟、旧城壁、モンテの砦（大砲台）、聖アントニオ教会、カーザ庭園（東方基金会本部）、プロテスタント墓地、ギア要塞な

聖オーガスティン教会



媽閣廟

ど22カ所の建築物と、それらの建築物にそれぞれ密接に関連するバラ広場、聖ドミニコ教会、リラウ広場、イエズス会記念広場、カモンエス広場など8カ所の広場がある。ここは中国と西洋の特徴を有する建築物が多く集中、共存する歴史建築エリアで、400年以上にわたる中国と西洋文化との交流を物語っている。

1 日間観光コース

午前: マカオ博物館見学、モンテの砦、聖ポール天主堂跡、聖トミニコ教会、仁慈堂、バラ広場。

午後: 隣家屋敷、媽閣廟、レース博物館、葡萄ワイン博物館。

夜: マカオ夜景観賞

2 日間観光コース

D1

午前: マカオ博物館、モンテの砦、聖ポール天主堂跡、聖ドミニコ教会、仁慈堂、バラ広場。

午後: マカオ帰還礼陳列館、漁人碼頭、金蓮花広場、レース博物館、ワイン博物館。

夜: マカオ夜景観賞

D2

午前: 竜環葡韻住宅博物館、嘉模聖母堂、官也街。

午後: 路氹 (コタイ。カジノリゾートの中心地) 発展エリアおよびショッピング

博物館

マカオ博物館はマカオ博物館前地 112 号。面積 2800 平方メートル、実際の展示面積は 2100 平米。1998 年 4 月 19 日に正式にオープンし、ポルトガル総理クレスがテープカットを行った。博物館は 3 階建てで、1 階がマカオの歴史、2 階が民間芸術と伝統、3 階が現代マカオを展示。現代技術、複製品、モデルなどを活用しているほかに、書画、輸出チャイナ（陶磁器）、民俗礼儀、路環黒沙考古遺跡、爆竹などを陳列。モンテの砦、聖ポール天主堂跡はマカオの重要な歴史建物と遺跡。2005 年 7 月 15 日、マカオ旧市街は正式に世界遺産に登録された。

URL

<http://www.macautourism.gov.mo>

観光シーズン: 秋、冬 (10 月ー翌年 2 月)。

アクセス

マカオ半島と氹仔島の間にはバスが頻繁に走っている。空港までは A P 1、21、21A、25、26、26A 号線がマカオ、氹仔(コタイ)島(カジノ古代古代)、路環間を往復している。

グルメ

マカオのポルトガル料理はポルトガル風味とマカオ風味に分けられる。マカオ風味はポルトガル、インド、マレーシア、中国広東料理の長所を吸収し、改良されたポルトガル料理と言える。アフリカ鶏、果啞鶏、焼牛尾、葡国鶏(ポルトガル鶏)などが有名。

特産品

マカオでは特産品の購入場はバラ広場、紅街市あたり。ここはファッションが中心。また、観光客は免税店、国際ブランド専門店にも行ける。港、国際空港などに免税店がある。



安陽殷墟

世界遺産委員会の評価

河南省殷墟遺跡は北京の南 500 キロ、安陽市にある。商王朝後期（前 1300 – 前 1046）の遺跡。中国古代早期の文化、工芸、科学技術の充実期、青銅器時代の最盛期を代表し、大量の王室陵墓、宮殿、建物の原形が発掘された。遺跡の中の宮殿・廟エリア（1000 メートル × 650 メートル）では 80 室以上の基礎部分と、唯一保存された商代王族の「婦好墓」がある。出土された大量の副葬品は商王朝の工芸技術の水準を証明し、中国の宝物となっている。占卜に用いられた甲骨、獣骨も発掘され、そこに刻まれた文字は中国古代の信仰と社会体系、原初形態にあった漢字の解明に大きな手がかりを与えた。

概況

河南省安陽市北西の小屯村一帯で中国殷（商）王朝後期（紀元前 1300 – 前 1046 年）の遺跡が出土、歴史書の記載でのみ知られていた殷墟が 3300 年の時を経てその姿を表し、甲骨文や発掘資料により中国最古の都城遺跡と特定され、その存在が証明されて世界的な波紋を広げることになった。24 平方キロ、宮殿・宗廟遺跡、王陵遺跡、住人の集落跡、墓地、甲骨を埋めた穴、青銅器の鑄造所、玉や甲骨の工房などが発掘され、中心部を宮殿・宗廟遺跡、王陵遺跡が占めていた。

宮殿・宗廟遺跡は、殷（商）の皇帝が政務や居住に用いた場所。土台を厚く盛り固めた上に木の柱を立てて黄土の壁を造り、屋根は茅ぶきで、当時最先端の宮殿建築であったことが知られる。甲骨約 15000 個が出土した穴も主に宮殿・宗廟遺跡に分布している。甲骨文とは亀甲や動物の骨に刻まれた古代文字で、特に YH 127 甲骨穴、小屯南地甲骨穴、花園莊東地 H 3 甲骨穴は実質的な内容的に富み、殷（商）時代の社会生活の一面を知ることができ、人類最古の「書庫」と呼ばれている。



母戊鼎



銅觚（どうこ）

王陵遺跡は宮殿・宗廟の遺跡と川を隔てて相対し、殷（商）皇帝の御陵で、祭祀なども行われた。中国でこれまで見つかった陵墓群としては最古のもの。遺跡からは 12 基の陵墓と 2500 以上の祭祀用と思われる穴も見つかっている。陵墓の多くは、「亜」「中」「甲」の型をしており、棺が安置された空間も大きい。最大の陵墓では面積 1803 平米、深さ 15 メートルにも達する。納められた棺は豪華で、埋葬品も美しく、殉葬者も多いことから、中国早期の陵墓建築の中でも最高峰のものと分かる。また、青銅器、玉に代表される発掘文物も、殷（商）代後期の文化や伝統を伝える証となっている。

遊覧路線

殷墟博物館（三宝：青銅、甲骨、婦好）

甲骨碑林（中国歴史上で記録された初めての交通事故を甲骨で発見。商王武丁が馬車に乗り、狩りに行く際に事故に遭ったことが記録されている）

馬車の坑（中国はじめての馬車の遺跡）

婦好墓（中国初めての女性将軍）



甲骨文



殷（商）代馬車の坑

URL

<http://www.macautourism.gov.mo>

観光シーズン：通年。

アクセス

京広線（北京－広州）が安陽市を通り、北京、鄭州、武漢がこの線上にある。107 国道が京広線とつながり、長距離バスターミナルが列車駅の東側にある。

グルメ

安陽の伝統料理は 6－7 種類。特に烩菜（ホイツァイ。煮込み料理）が「中国一」とされる。最大の特徴は揚げてから煮込むこと。最高級がシーフード入りの「海烩菜」、中級が「上烩菜」、一般的な「行烩菜」は豆腐、春雨、豚の皮のかす煮をアレンジしている。

世界遺産委員会の評価

「世界で一番美しい村」の活動が世界で活発化しているが、開平（かいへい）という村落の望楼群がその仲間入りをした。中国の伝統と西洋の建築意匠がみごとな融合を見せる光景はまさに世界で唯一無二。

開平の望楼



概況

広東省開平市の一村落が、要塞のような望楼群で一躍名を知られている。平和であるべき村になぜ望楼なのか。この光景は清代（1644－1911）初期に姿を表し、村ごとのゝ要塞化、を推し進めながらフランスのシャトー（城）のような多層建築の意匠を取り入れていた。これは中国華僑の歴史、社会形態および文化伝統の中であまりにも特異な建築群といえる。昔、開平が頻繁に洪水に見舞われ、また匪賊の襲来に怯えていた時代、自衛手段として頑丈な高層の望楼が続々と建てられ、一方、多くの人々はこういった不安と恐怖から逃れるため、清代末期（1644－1911）から民国時代（1911－1949）にかけ、新天地を求め海外へ流出していった。海外で成功し財をなした華僑たちは、西欧文化の影響を強く受けて帰国、中洋混淆の豪壮な望楼を建築するようになる。その数は最盛期には 3000 棟以上に及んだという。



コンクリートの望楼

建材は石、版築（土を突き固めてつくる土壁の建築法）、レンガ、コンクリートに分けられる。丈夫で耐久性にすぐれたコンクリートの使用は、華僑洋館、とも呼ばれる西洋風高層建築の特徴を表すことができる。華僑は世界各国の建築芸術と様式を取り入れていった。

望楼の使用目的は「衆楼」「居楼」「更楼」の3つに分けられる。衆楼は全村あるいは数軒の家が資金を出し合って共同で建て、匪賊や洪水などの緊急避難に備えて各家に一室与えられる。居楼は豊かな家々が自力で建てたもので、家族が生活しながら防衛装置を持つ。高層で部屋が多くゆったりと使え、生活に必要な施設が完備されている。更楼は賊の襲来をいち早く見つけ村人に知らせるため、主に村の外の丘の上や川岸に建てられた。

開平望楼は中国の村落が外来文化を抵抗なく受け入れる証しで、中国華僑が先鞭をつけた独自の建築文化といえる。

296

遊覧路線

遊覧路線

自力村—立園—赤坎古鎮—馬降竜トーチカ望楼群—赤水香江温泉



開平望楼

297

観光インフォメーション

URL

<http://www.kptour.com>

観光シーズン：4—5月と9-10月。

アクセス

広州市から車で1.5時間。広州列車駅隣の広東省バスターミナルから開平市までバスが運行。

特産品

開平観光特産街。金山火ニンニク、水口白菜乾（開平市300年来の名産。背が低く茎が太く栄養豊富）、開平腐乳（豆腐を発酵させて塩漬けにしたもの）など。

世界遺産委員会の評価

住居と防衛機能を一体にした土楼が山岳地帯に密集して建てられている。それにしても何とユニークな建築デザインであることか。福建土楼はいくつもの家族が一つの大家族のように共同生活をするという中原の儒教思想を体現したものであり、昔の中国人が力を合わせて外敵に立ち向かう姿を表すものともいえる。同時に土楼は自然の中に融けこんで不思議な調和を見せ、`人類みな家族、の典型例ともいえる。



概況

主に福建省西部と南部の山中に点在し、独特の建築様式を持った民家。福建省永定県の高北土楼群、洪坑土楼群、初溪土楼群、衍香(えんこう)楼、振福楼や、南靖県の田螺坑土楼群、河坑土楼群、和貴楼、懷遠楼や、華安県の大地土楼群などがある。



福建土楼



振福楼

宋元期(960-1368)に見られ始めた福建土楼は、世界でも希有の山間部に建てられた民家建築で、数家族、数世代が居住し、外敵の襲来に備えている。山中の平地を選び、現地の土や木材、鵝卵石(小石)などを使う。土楼の外観は、円楼、方楼、五鳳楼、変形の凹字型、半円型、八卦型などがあるが、円楼と方楼が多く見られる。円楼が防衛性が高く、面積も広く、最大のものの直径では約76メートル(72開間。1開間≒3.33メートル)に達した。永定土楼は独自の円筒形をした「円楼」であり、福建土楼の代名詞となっている。「方楼」もよく見られているデザインだが、一般的に正方形か正方形に近い形で高い塼を備え、それに沿ってその他付属の建築物が繋がっている。階層の使われ方は円楼と同じだが、高いものでは瓦屋根の6階建てで木製の床や梁が用いられている。

土楼の特徴は工期が長く、2-3年かかるのが普通。耐震、防風、防水性が高い。デザインが統一され、各部屋の大きさは同じ。立地の選定や命名にもこだわりがある。

永定土楼觀光路線

- D1: 高北土楼群（承启楼、世沢楼、五雲楼、僑福楼）—永定洪坑客家土楼民俗文化村落（振成楼、福裕楼、奎聚楼、如昇楼、民俗博物館、天後宮）
- D2: 南溪土楼（振福楼、衍香楼、環極楼）—初溪土楼群（集慶楼、繩慶楼、善慶楼、庚慶楼、共慶楼、博物館）
- D3: 虎豹別荘と古中川村落—竜湖エリア（地下工場、遊覧船）

南靖土楼觀光路線

A 路線

- D1: 厦門—南靖—書洋—田螺坑土楼群—下板東倒西歪楼—塔下
- D2: 塔下村—河坑、石橋順裕楼、怀遠楼、和贵楼—永定承启楼—洪坑民俗文化村、振成楼—初溪土楼群

B 路線

- D1: 永定或竜岩—歧嶺—初溪土楼群—洪坑民俗文化村、振成楼—承启楼—塔下村
- D2: 塔下村—河坑土楼群—怀遠楼、和贵楼、書洋—田螺坑—下板東倒西歪楼—土楼博物館

華安土楼觀光路線

1 日間觀光コース

- A 路線: 仙字潭—二宜楼及び福建土楼博物館—南陽楼、東陽楼、五鳳楼などの大地土楼群—華仙茶都—貢鴨山国家森林公园
- B 路線: 仙字潭—大地土楼群—華仙茶都—奇石博物館
- C 路線: 仙字潭—大地土楼群—華仙茶都—风情竹種園

2 日間觀光コース

A 路線

- D1: 仙字潭—大地土楼群—華仙茶都—风情竹種園
- D2: 貢鴨山国家森林公园—華安玉街—華安玉奇石博物館

B 路線

- D1: 貢鴨山国家森林公园—风情竹種園—華安玉地質公園—華安玉街—華安玉奇石博物館
- D2: 大地土楼群—華仙茶都—仙字潭

博物館

福建土楼博物館は福建省竜岩市永定区鳳城鎮竜興路1号客家博覧園。土楼の特徴を十分に表すために博物館の外観に土楼の中の五鳳楼の外観が採用され、大鵬が翼を広げ飛んでいるように見える。館内では土楼の由来、種類、仕様を紹介し、文字資料や、モデル、写真なども活用し、土楼建築の技術と文化的価値を展示している。また、パネル、展示カウンター、モデル、プロジェクター、タッチパネル、絵画や、彫刻などを利用。博物館は対外広報の重要な窓口となっている。

URL

<http://www.fjntulou.com>

観光シーズン: 通年。

アクセス

広州から漳州と竜岩までの列車がある。アモイから永定土楼までバスか、タクシーで往復できる。自家用車を選ぶ方には南靖県、永定県までの道路状況が良好。

グルメ

漳州では海鮮と卤味（ルーウェイ）（五香や八角などスパイスのきいた醤油、塩水などのタレで煮込んだ料理）を試してみたい。竜岩あたりでは塩味と脂身が好まれる客家北宋末期まで黄河流域に住んでいた一族が南方へ移って定住今は広東、広西、福建、江西、湖南に分散している）料理と点心もお薦め。長汀では白斬河田鶏（鶏を丸ごととろ火で1時間以上煮込み、冷めるのを待って小分けする）連城涮九品（牛の内臓系9品を漢方薬など一緒に煮込む）などが人気。

特産品

漳州、竜岩は三海の物産が豊富。ライチ、竜眼、銘茶、海鮮などが知られている。

世界遺産委員会の評価

中国には仏教の「四大名山」と崇められる霊山があり、峨眉山（四川省）、五台山（山西省）、九華山（安徽省）、普陀山（浙江省）の中、文殊菩薩の霊場とされる山西省忻州（きんしゅう）市の五台山はその首座にあり、最盛期には 300 以上の寺が林立し、世界最大規模の仏教建築群を擁して「仏国」と讃えられていた。五台山は五つの台状の峰となって仏教文化を融合し、中国古典哲学の「天人合一」を目指す修養の場ともなっている。



五台山

概況

五台山は山西省東北部に位置し、東、南、西、北、中の5つの山峰に囲まれ、峰頂が平坦な台状であるところから五台山と名づけられた。後漢の永平11年(68)から建築が始まり、紀元4世紀から19世紀までの北魏、唐、宋、元、明、清など7つの王朝の47カ寺、5つの王朝の壁画、7つの王朝の彩色塑像が残されている。南禅寺は現存する世界最古の木構造建築の一つ。仏光寺は「東方最古の真珠」と称されている。五台山のシンボリックな建築である大白塔は元代(1206－1368)最高の覆鉢式(ドーム状)の仏舍利塔(ストゥーパ)。青廟(漢族仏教)と黄廟(チベット仏教)が一山に共存して、国内で唯一、共通の聖地となっている。五台山風景区は連山重疊、古来から避暑地となっている。日本の平安時代から鎌倉時代にかけて多くの入唐僧、入宋僧がここ五台山と天台山を訪れている。

五台山金閣寺



羅睺寺

現存の124カ寺の中で参観できるのは47カ寺。寺院間の距離がかなりあるため、五台山の代表的な寺院を挙げると、菩薩頂、顯通寺、塔院寺、万仏閣（通称：五爺廟）、佑国寺、鎮海寺、黛螺頂。

五台山 2 日間 観光コース

路線 1:

D1 午前: 台懷鎮中心エリアの各寺院、仏母洞。

D2 午前: 台懷鎮郊外で石刻に有名な寺院。

午後: 台懷鎮を離れて、仏光寺と南禅寺。太原あるいは忻州(きんしゅう)へ戻る。

路線 2:

D1 午前: 早朝に東台頂で日の出、台懷鎮中心エリアの各寺院、仏母洞。

D2 午前: 台懷鎮郊外で石刻に有名な寺院。

午後: 台懷鎮を離れて、仏光寺と南禅寺。太原あるいは忻州へ戻る。

観光シーズン: 6 - 8 月。特に 7、8 月がベスト。

アクセス

飛行機あるいは列車で太原へ。長距離バスで五台山へ。

太原長距離バスターミナルは通年五台山までバスを利用できる。

北京、太原から列車で五台山へ行ける。

グルメ

五台山のお膝元であるから、精進料理を味わってみたい。台懷鎮にも有名店がある。

特産品

五台山の台蘑(シイタケ)、台党参(人参)、「金瓜」と讃えられ、皇帝への献上品となった同川ナシ、切り紙、推光漆、台硯などがあお薦め。台懷鎮の楊林街と風致地区内で記念品などを購入できる。

世界遺産委員会の評価

中国五岳とは道教の聖地である5つの山の総称。陰陽五行説に基づいて各方位に位置づけられている。東岳泰山（山東省）、南岳衡山（湖南省）、中岳嵩山（すうざん）（河南省）、西岳華山（陝西省）、北岳恒山（山西省）の中、泰山と嵩山が世界遺産に登録されている。五行説は万物を「木火土金水（もっかどこんすい）」の5元素に置き、それらの関係によって宇宙は変化するという歴史観。天地の変異、人間界の吉凶などを含めて万象を説明し、天文、暦法、医学などに大きな影響を与えている。

中岳嵩山はまさに陰陽五行説の「天地之中（てんちのセンター）」に位置している。河南省嵩山の山岳の麓にあって標高1500メートル。河南省登封市から近く、敷地面積40平方キロに8カ所の建築群を擁し、漢代の宮城3座、中国で最も古い歴史を持つ道教建築の遺跡——中岳廟、周公測景台、登封觀星台などを含む。これらの建築群は9王朝を通して建築が続き、陰陽五行説における「天地之中（てんちのなか。天と地の中心）」という中国古代の観念を表徴している。

登封（とうほう）の歴史的建築群は陰陽五行説に基づいて祭祀、科学、技術、教育活動に用いられていた。中岳廟、嵩岳寺塔、少林寺建築群常住院、初祖庵、塔林など漢魏、唐、宋、元、明、清時代に建てられた8カ所11件の建造物が世界遺産に該当となった。これらの建築は2000年以上中国中原地区の建築史を反映し、古代中国人の独特な宇宙観と審美観を表している。

中国の河南省に聳える中岳嵩山は、古来五岳の中心をなす聖なる山として、宗教的・文化的・思想的に重要な位置を占めてきた。この世界遺産は、嵩山周辺で歴代の王朝時代に築き上げられてきた嵩山少林寺をはじめとする8件の歴史的建造物群を対象としている。

中岳廟



概況

「天地之中」歴史建築群は、河南省鄭州市登封高山の山中にあり、周公観星台、少林寺、嵩陽書院、中岳廟、嵩岳寺塔を含め、8カ所11項が世界遺産に登録された。

後漢時代に建てられた嵩山太室廟の石闕、少室廟の石闕、開母廟石闕は国家の祭祀、礼法、建築における最も古い典範となった。中岳廟と太室闕は中国古代の礼法、建築基準を代表し、周公測景台と観星台は中国に現存する最も古い天文台。

中華武術



嵩岳寺

嵩陽書院は中国で最も早く朱子学（儒教理学）の講学に着手し、儒教聖賢の祭祀、書院の学生の試験を行った。嵩岳寺塔、少林寺建築、会善寺は異なる時期に仏教発展の記念碑。

「天地之中」歴史的建築群は中国古代礼法、宗教、科学技術、教育などを行った代表例といえることができる。

武術見学路線

少林寺—塔林—武術披露参観—指導員による武術体験

考古観光路線

A 路線：観星台—夏代遺跡博物館—太室廟の石闕—中岳廟—嵩陽書院—
嵩岳寺塔

B 路線：中岳廟—嵩陽書院—開母廟石闕—太室山

C 路線：中岳廟—嵩岳寺塔—少林寺—塔林

1 日間 観光コース

少林寺—塔林—武術披露観賞—中岳廟—嵩陽書院

三皇寨—塔林—少林寺—武術披露参観—永泰寺

少林寺—法王寺—嵩岳寺塔—中岳廟—観星台

少林寺—永泰寺—嵩陽書院—中岳廟—観星台

地質博物館—嵩山峻極峰—法王寺—嵩岳寺塔

2 日間 観光コース

A 路線

少林寺—塔林—武術披露参観—永泰寺—嵩陽書院—中岳廟

盧崖の滝—嵩山峻極峰—法王—嵩岳寺塔—地質博物館

B 路線

三皇寨—塔林—少林寺—武術披露参観—永泰寺

中岳廟—任長霞（河南省商丘出身の登封市公安局局長。河南省史上初の模範女性局長）記念館—嵩陽書院—法王寺—嵩岳寺塔

URL

<http://www.songshancn.com/>

観光シーズン： 通年。春、秋がベスト。

アクセス

登封市は新鄭国際空港から 68 キロ。登封鉄道は京広（北京－広州）、隴海（甘肅省蘭州－江蘇省連雲港）、焦枝（河南省焦作市－広西省柳州市）鉄道とつなぐ。207 国道と 217、316 省道が市を横断。

グルメ

登封市の小吃（シャオチー）は胡麻焦蓋焼餅（胡麻パイ）、牛舌頭鍋盔（グオクイ。牛タンのパイ）、漿麵条（緑豆の豆乳を発酵させて作ったヌードル）など。

特産品

登封市の麦飯石（火山岩）の杯、嵩山四宝茶、少林禅茶、などが人気。

世界遺産委員会の評価

杭州西湖風致地区は西湖と三方から取り囲む山々の景観からなっている。古来西湖の風光は多くの文人墨客、詩人たちを引きつけ、京劇や越劇の名作『白蛇伝』の舞台にもなっている。世界の庭園設計にも大きな影響を与え、東京・小石川後楽園の日本庭園には「西湖堤」が縮景されている。この景観は人と自然の調和、「天人合一（人は天に合一すべきもの）」の山水美学を具現化するものとして世界の人に愛されている。



概況

浙江省杭州市西部にあるあまりにも有名な観光地。2011 年正式に世界遺産に登録された。

西湖域は 60 平方キロ、湖面の面積は 6.5 平方キロ。100 カ所を超える観光スポットの中で、「西湖十景」に代表される絶景は、断桥残雪、平湖秋月、曲院風荷、蘇堤春曉、三潭印月、花港観魚、南屏晚鐘、雷峰夕照、柳浪聞鶯、双峰挿雲。2004 年発行の 1 元札裏面には西湖の三潭印月が印刷されている。

西湖風致地区は国家、省、市の 60 カ所以上で重点文化財遺跡に認定され、20 以上の博物館でその絵画、文学、歴史資料が展示されている。



十里の蓮

西湖 1 日間 観光コース

路線 1: 六公園—断桥—保叔塔—岳王廟—孤山—三潭印月—蘇堤
河坊歴史街道

路線 2: 虎跑泉—船遊西湖—三潭印月—宝石流霞—断桥—雷峰塔
飛来峰—靈隠寺—黄竜吐翠

URL

<http://westlake.hangzhou.gov.cn/col/col1597393/index.html>

博物館

杭州西湖博物館は中国の湖沼を専門とする初めての博物館。西湖の畔に位置、面積が 22480 平米。建物のほとんどは地下部分で、ひっそりと周囲の風光に融けこんでいる。博物館は陳列展示、西湖学研究（2004 年 2 月に始まった『西湖通史』、『西湖文献集成』作成など）、西湖文献資料、西湖における観光業などの部門に分かれている。

観光シーズン：通年。

アクセス

杭州蕭山国際空港は国内、国際線双方を持つ。杭州列車駅は北京、上海、南京、広州、昆明などと高速鉄道でつないでいる。京杭大運河ラインには杭州から蘇州までの船便がある。

杭州蕭山国際空港 URL

<http://www.hzairport.com>

グルメ

杭州料理は浙江省 10 大名菜に数えられている。西湖醋魚（西湖の草魚のあんかけ料理）、竜井（ロンジン）エビ（銘茶龍井茶で炒めらたエビ料理）、叫化童子鶏（ジャオホアトングジー。若鶏をハスの葉で包み泥で固めて蒸し焼き。乞食鶏）、そして北宋の詩人蘇軾が考案したという東坡肉（トンボーロー。豚ばらにくの醤油煮込み）など。

特産品

昌化クルミ、杭白菊、杭州刺繡、竜井茶、西湖藕粉、張小泉ハサミ、西湖绸傘等。

世界遺産委員会の 評価

万里の長城の北にある元上都は、モンゴル帝国（元）のクビライが、モンゴル高原南部に設けた都の遺跡。面積は 250 平方キロを超える。1256 年、漢族出身でモンゴル帝国に仕えた劉秉忠（へいちゅう）が王府となる開平府（元上都）の設計と建設を命じられ、蒙古族と漢族文化が融合する初の試みともなった。クビライはここで元朝を建て、その支配は百年間続き、その版図をアジア以外の地域に拡大させた。それまで主にシャーマニズムを信じていたモンゴル貴族が中原に入って仏教と道教と接触し始め、開平府で有名な「仏道弁論（宗教弁論）」を開くことによってチベット仏教が東北アジアに伝わり、その信仰は現在まで続いている。元上都（じょうと）は山を背にして水に面する風水理論に則って建てられた。現在は寺院、宮殿、陵墓、遊牧民のテントなどが散在し、運河の水利工事も行われている。



元上都遺跡

概況

内モンゴル自治区シリントグ盟正藍旗南部、元代の都の遺跡。中国北方の遊牧騎馬民族が建てた都で、中原農耕文化と草原遊牧文化の文明の衝突と融合を示す史跡となっている。

元上都は宮城、皇城、外城と外苑に分けられ、内城が皇城となり、外城が市区となる。内城では宮殿、官庁が 60 カ所、各種の寺院 160 カ所。城壁の総延長は約 9 キロ、東西の幅 2050 メートル、南北の幅 2115 メートル。城壁は版築で作られ、宮城、皇城の壁はレンガ、石を材料とし、城壁の四隅には望楼が立てられている。

宮城は皇城の中心部。その北に東華、西華、御天の 3 門があり、その中で南側の御天



漢白玉



元上都遺跡文物

門が最も重要で、皇城の南門である明德門と同じ中軸線に位置し、主要道路になっていた。宮殿、官庁、宮学は中軸線の外、宮城の内に置かれ、水晶、大明、鴻禧などの宮殿と大安、延春などの楼閣、さらに華嚴、乾元などの寺院が配された。泉、池や宮殿、楼閣をめぐり、宮城内部の亭台楼閣は流水に沿って自由に配置されており、紫禁城のように南北軸に対して厳密な対称にはなっておらず、離宮のようなゆるやかさがうかがえる。1266 年に建てられた大安閣は宮城内の主要建築で、上都城の象徴となっている。

天堂草原・シリングゴル（錫林郭勒） —モンゴル元代歴史文化観光コース

北京市（元大都歴史）—張家口市（中華元祖）—張北県（元中都歴史）—沽源県（農耕と山水文化）—太僕寺旗（草原、モンゴル族）—シリン浩特（錫林浩特）市（民俗、文化）—正藍旗（元上都歴史）—多倫県（晋商、宗教、山水）—豊寧県（農耕森林山水）—北京市

天堂草原・シリングゴル— 帝王皇室遺跡観光

北京市（元大都歴史）—承德市（避暑勝地）—正藍旗（元上都歴史）—張北県（元中都）—張家口市（中華元祖）—北京市

博物館

正藍旗元上都遺跡博物院は2011年3月に開設、世界遺産登録の副申請項目となる。元上都遺跡南から5キロ、烏蘭台オボー（敖包。祭祀を行う石積み祭壇。大草原の道路標識にもなる）山東側の山腹に位置し、山あい隠れるように周囲の自然環境と調和している。博物館の総面積は6991平米、主体建築の面積が5701平米。2階建ての土、石、木造建築、展示館面積のみで2440平米。エントランス・ホール、展示ホール4つ、臨時展示エリアに分け、上都の設立、配置、宮殿建築を展示。遊牧と農耕分明の衝突と融合を体現し、「二元」都市という一種のダイバーシティ構想が元代の多文化他民族多宗教の多様性、複合性を語っている。元上都遺跡博物館内では多くの文物を収蔵し、元朝の設立から最盛期、そして衰退期の歴史、当時の政治、軍事、経済、文化などの歴史を含めて紹介。元上都遺跡はモンゴル族と漢族の多民族文化交流の窓口で、世界文化遺産としての価値を高めている。

URL

<http://www.hzairport.com>

観光シーズン: 5ー10 月がベストシーズン。
風砂も少なく、空気も乾燥せず肌に馴染む。

アクセス

正藍旗までの交通が便利。207 国道、105 省道、308 省道、502 県道がある。北京、天津、東北、フフホトまで。

グルメ

牧畜業を重んじるシリングル（錫林郭勒）盟はミルク製品や肉製品の加工業が盛ん。住民は牛肉、羊肉、乳製品を好み、馬乳酒、酸牛奶（ヨーグルトリキュール）、牛羊肉串など。

特産品

モンゴル族特有のグッズ、ナイフ、馬靴など。

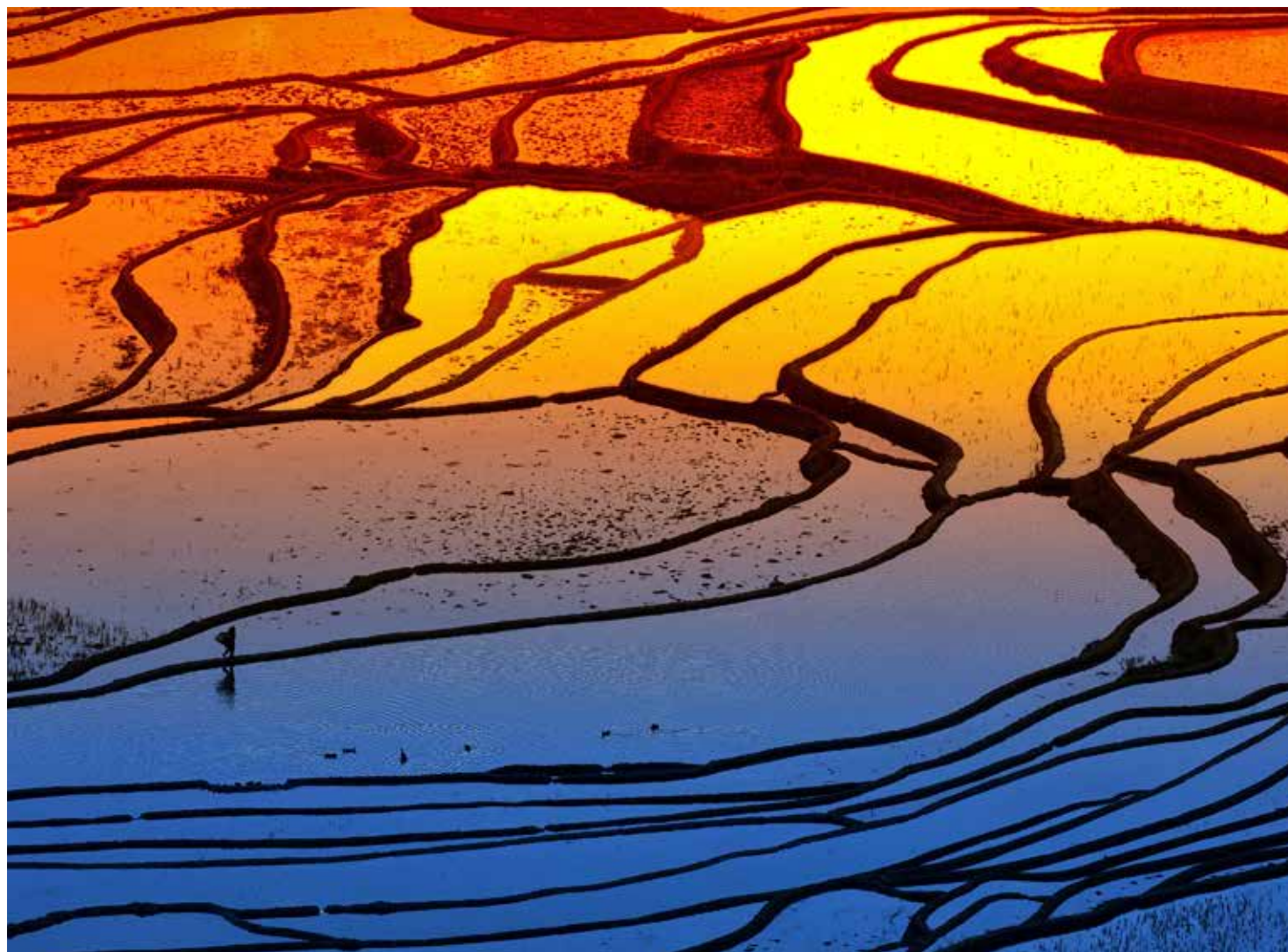


モンゴル族衣装

世界遺産委員会の評価

紅河ハニ文化景観は雲南省の南部にある。面積166.03 平方キロ。`耕して天に至る、哀牢（アイラオ）山の棚田は、まさにヒトが作った絶景。およそ3000 段、標高差 500 メートル、世界最大の棚田を1300 年かけて築き上げたのは中国の少数民族・ハニ族の人々。複雑な水利システムを作って山頂の水を各層の棚田まで送り、地元の主要穀物——紅米（ホンミー）の生産を続けてきた。一年中水を張って牛、水牛、鴨、魚、アナゴの養殖も行っている。住民は日、月、山、川、森林、自然現象（火を含む）を崇拜。山頂の森林、棚田の平地に建てられた82 の村落、伝統的な茅の草で作られた「蘑菇房。シイタケ屋」に住んでいる。棚田の労働から生まれたのは、農民自身が働く時間を自由に決める一種のフレックスタイム制。ハニ族の社会体制と宗教文化の上に創造された。人間と自然と労働の高度な調和は、その景観と共に現代の仙境のように輝いて見える。

夕日のハニの棚田



概況

元陽棚田は雲南省元陽県の哀牢山の南部にありこの地に移住してきたハニ族の人々が8世紀ごろから営々と耕地を広げてきた。この世界最大の棚田は国連食糧農業機関（FAO）によって世界農業遺産に認定された。

元陽ハニ族が作り出した棚田の大きさや形は山地の地形、傾斜の角度に応じて変化する。大は一枚の田んぼが1千平米を超え、小は水路のほたり、石と石の隙間、蓑笠に隠れるほどの田んぼも作る。ハニの元陽棚田は多依樹（ドイシュ）エリア、壩達（バーダー）エリア、老虎嘴（ラオフーズイ）エリアに分ける。

多依樹（ドイシュ）

日の出にきらめく棚田を見るベストのスポット。夜明けとともに霧の中から現れる幻想的な光景。太陽は霧を払い、空を赤く染めながら棚田の上を移っていく。

多依樹エリアは多依樹、愛春、大瓦遮など大規模な棚田が連なる。1000層を超える棚田が多依樹村から紅河谷まで続き、水と山と空と村落が棚田で一つにつながる光景は、雲の中に浮かぶ仙境のように見える。



老虎嘴エリア

バーダー（壩達）エリア

バーダーエリアは夕日を見る絶好のスポット。雲海に浮かび、モーブ色（赤紫）に沈む棚田の全景と村落のシルエットは一日の労働を終えた安らぎに包まれる。



ハニの棚田

老虎嘴エリア

勐品（モンピン）、硐浦（ドンプー）、保山寨（バオシャンザイ）、阿勐控（アモンコン）などの6900ムー（1ムーは666平米）以上の棚田が広がる。山の麓から山頂まで、高度差は1200メートルに達する。両側の山は峡谷を挟み、70度以上の急角度。棚田は傾斜に応じて、さまざまな形を見せながら千変万化、山頂に近づく。さながら巨人が天に登る階段のように見える。

遊覧路線

- D1: 午後ハニ棚田風致地区に着く。老虎嘴エリアで日の入りを観賞。多依樹エリアで宿泊。(もしくは多依樹より 24 キロの新街鎮で宿泊)
- D2: 早朝、多依樹エリアで日の出を観賞。老寨、麻栗寨、坝達エリア、箐口民俗村、新街鎮(昼食)、老虎嘴エリア(日の入りを見て、もしくは元陽へ戻る)

クリップボード

日の出の観賞スポットは多依樹エリア。日の入りの観賞スポットは老虎嘴エリア、坝達エリア、竜樹壩。

徒歩路線

- D1: 多依樹エリアで日の出観賞—普高老寨—愛春—多依樹—猴子寨—普朵上寨—多沙—五里寨—馬老賀村—老虎嘴エリアで日の入り観賞—多依樹
- D2: 黄草嶺で日の出観賞(多依樹観景台のそばにある。チケット不要)—勝村—老虎嘴観景台—麻栗寨—坝達エリア—箐口民俗村—新街鎮—竜樹壩—新街鎮

URL

<http://hhtt.cn/web.php>

観光シーズン: 4—11 月。

撮影愛好者向け最高の撮影時間: 日の出、日の入り。

アクセス

元陽県と昆明の間の直線距離は 200 キロ。昆明から列車で紅河建水県へ、バスでハニ棚田風致地区まで。

グルメ

粑粑(バーバ。米と小麦粉などで練り、油で揚げ菓子)、竹虫揚(竹の中に寄生する虫の油揚げ) など。

特産品

棚田の紅米(ホンミー)、雲霧茶など。

世界遺産委員会の 評価

シルクロードは古代のユーラシア大陸に唯一開かれた道。紀元前 2 世紀から 1 世紀に形成され、16 世紀まで往来が続いた。シルクロードは文化、貿易、宗教、科学技術、芸術を交流する主要道路でもあり、前漢あるいは唐代の長安を起点とし、河西回廊から中アジアのカザフスタンまで全長約 5000 キロ、歴代の宮殿、遺跡、貿易エリア、寺院、宿驛、烽火台、陵墓、宗教建物などの 33 か所の遺跡が残されている。



概況



月牙泉

シルクロードは古代中国の政治、経済、文化の中心・古都長安（現在の西安）からユーラシア大陸を西へ遠くヨーロッパ、アフリカへと続く道。キャラバン隊が行き交う陸上の通商路でもあった。隴山を越え、河西回廊を抜け、玉門関と陽関を経て、新疆からさらにオアシスをめぐり、天山とパミール高原の険路を過ぎ、中アジア、西アジア、北アフリカを横断し、ヨーロッパで旅路を終える。シルクロードは東と西の間に築かれた経済、政治、文化交流の道で、多国家、多民族、多文化が交流し、融合し、人類社会に文明の火を灯し、その未来を明るく照らし出した。

紀元前 138 年、張騫（ちょうけん）は漢武帝に命じられて月氏（匈奴以前河西回廊に住んでいた遊牧民族の国）へと使者に立つ。隴西（甘粛省東南部の県）から出発してから 13 年もの長年月、天山、中央アジア、西アジアを踏破する。その後の 2000 年間、多くの商人、旅人が張騫の足跡を再びたどって砂漠、草原、ゴビを貫き、シルクロードに繁栄の黄金時代を築く。インド、アラビア、ヨーロッパのガラス、ワイン、馬、宗教、科学、芸術を中国にもたらし、中国のシルク、漆器、陶器を西方世界へ運んだ。



鳴沙山

千年古都を巡る 観光コース

- D1: 西安（世界四大文明古都）－鐘鼓楼広場－大雁塔－明代城壁－華清池
- D2: 兵馬俑－華山（ケーブルカーで北峰と東峰まで。東峰賓館宿泊。
- D3: 4時に日の出鑑賞。驪山。烽火台、兵諫亭（蔣介石が幽閉されたところ）、温泉休暇村。
- D4: 大唐芙蓉園－咸陽－昭陵－袁家村
- D5: 乾陵など（発掘された周辺陵墓壁画、出土文物など）

シルクロード 再訪の旅

- D1: 西安－須弥山石窟－兵馬俑－華清池－甘肅天水
- D2: 麦積山石窟－伏羲廟－武威（古称：凉州）
- D3: 張掖－酒泉
- D4: 敦煌－莫高窟－月牙泉－西寧
- D5: 塔爾寺－青海湖（日の入り、キャンプ＝夏季）
- D6: 烏島－茶卡塩湖－西寧
- D7: ウルムチ空港－天山天池
- D8: バグブルク（巴音布魯克）草原の白鳥自然保護区
- D9: トルファン－火焰山
- D10: ロブノール鎮－ヤルダン地形地形
- D11: ハミへ戻る

博物館

シルクロード博物館は、アメリカ芸術産権有限公司が投資して、世界最大の地下ギャラリー魏晉陵墓遺跡の上に建てられている。面積は 47 万平方メートル。参観エリアは 267 万平方メートル、展示面積が 1 万平方メートルを超え、中国では数少ない大規模博物館。

観光シーズン: 4 - 6 月、9 - 11 月。

アクセス

シルクロードは陝西省、甘肅省、寧夏回族自治区、青海省、新疆ウイグル自治区をつないで見どころ多数。車中で国際交流を楽しめ、途中下車が自由な鉄道の旅が特に便利で、車窓の風景に千年以上の歴史、文化を体感できる。

世界遺産委員会の評価

中国大運河（京杭 けいこう 大運河）は杭州から中東部平原、河北地域を貫き、海河、黄河、淮河、長江、銭塘江の5河川を横断して北京まで総延長2000キロメートル以上に及ぶ大型水運システム。大運河は紀元前5世紀から部分的に開削されていたが、大陸の河川は水面の高低差が大きい。土木技術の難関を乗り越えて7世紀、隋の文帝と煬帝が南北を一本につなぐ水運システムとして完成させた。中国歴代の統治者は運河の開削と維持拡大を続け、世界が産業革命を迎えるはるか以前に世界最大にして複雑な土木工事をやってのけた。中国の内陸部を結ぶ水運の一大プロジェクトは古代王朝の兵員、兵糧の輸送、江南の実りを華北に運ぶ物流において大きな役割を担っていた。中国の大運河は国の繁栄と安定を支え、現代の中国の水上輸送においてもその役割の重要さはいささかも減じていない。

通州運河



概況



揚州瘦西湖

世界の人口運河の中で中国の大運河は最も早く開削され、その規模、路線の長さは世界に類を見ず、しかも紀元前から今なお使い続けられていることで、国際産業遺産保護委員会（TICCIH）の「国際運河記念碑リスト」は「重要な科学価値を有する運河」と高い評価を下している。

大運河は紀元前 486 年に建設が始まり、隋唐大運河、京杭大運河、浙東運河という 3 つのパートとなって北京、天津、河北、河南、山東、安徽、江蘇、浙江省を跨ぎ、2500 年以上の歴史を有している。大運河は洛陽を中心に、南は杭州から、北は北京まで、中国歴史上における南北の交通、経済、文化の発展と交流に大きな貢献をしてきた。



杭州運河

博物館

中国京杭大運河博物館。杭州拱墅きょうしよ区運河文化広場の南側、大運河南終点のシンボルであるアーチ型石橋・拱宸橋（きょうしんきょう）の隣。投資額は1億元以上で、面積は1万平米、展示面積は5000平米を超え、エントランスホール、大運河の開削と変遷、大運河の利用、運河沿いの都市、運河文化のホールに分けられる。1000件以上の文物と史料を使い、大運河の地位と役割を語っている。

観光シーズン：春、夏、秋。

アクセス

大運河は北京、揚州、鎮江、南京、嘉興、杭州などの大都市を経由し、航空、鉄道ハイウエー、水運いずれも可。

世界遺産委員会の評価

土司（どし）は古代の中国王朝が隣接する諸国、諸民族の支配者たちに授けた官職で、特に中国中南部や南西部の少数民族を管理するために用いられた民族政策。13世紀から20世紀初頭（元、明、清代）に実施され、数百年の歴史がある。今までに残された土司城址および官署建築の遺跡は、当地世襲の族長が王朝政府から「土司」として任命され、地元を統治した役所であり生活の場でもあった。湖南永順老司城遺跡、湖北恩施唐崖土司城遺跡、そして貴州遵義海竜屯の土司遺跡は湖南、湖北、貴州が境界を接する山地の遺跡。いずれも場所の場所選定、構造配置、機能、建築様式、建材、建築技術などにおいて明らかな格式を持ち、土司が統治権力を行使して土司間の民族交流、国家として外交関係を持っていたことがうかがわれる。

土司制度の眼目は、古代中国が統一された多民族の国として中国西南地区の少数民族に対して「俗に因（よ）りて治（おさ）む」というその土地の習俗・慣例に即して統治するという手立てを講じたことにある。これによって民族地域の持続的な発展を促し、国の長期的な安定に役立てようとしたことは、民族の文化的多様性を継承する上で際立った意義が見出される。

概況

最も有名なのは湖南永順老城遺跡、湖北恩施唐崖土司城遺跡、貴州遵義海竜屯土司遺跡。13世紀から20世紀まで雲南・貴州高原と青海チベット高原の東北側の辺境に分布していた。今回記録された遺跡は101カ所ある。

湖南永順老城遺跡、湖北恩施唐崖土司城遺跡、貴州遵義海竜屯土司遺跡は湖南、湖北、貴州が隣接している山地にあり、土司城跡、土司軍事城跡、土司官署遺跡、土司役所遺跡、土司園林、土司家族陵墓などが出土した。この3カ所の遺跡は土司制度の最盛期にあったことで、中央政権と地理的、文化的に最前線で接触した形跡があり、中国土司遺産の代表例といえる。土司遺跡を世界の文化遺跡と比べると、土司遺跡は大量の出土品を持ち、同時に文化の多様性が認められる。この特徴は、単一の文化を有したローマ帝国に文化の多様性は認められず、古代インカ帝国は中国と政治体制が共通していたかも知れないが、その遺跡は残されることなく、歴史の彼方に消え去った。中国古代の土司文化は多様な歴史文化を持つだけでなく、大量の遺跡を残したことに際だった特徴がある。



湖南永順老城遺跡

博物館

忻城県（きじょうけん）土司博物館は広西省忻城県城関鎮西寧街3号。忻城莫土司官署は明万暦10年（1582）に建造が始まり、土司役所、祠、官邸、大夫第などの建築群。面積は38.9万平方メートル、アジアで現存する最大の規模を持ち、万全の保存状態は「チワン（壮）族の故宮」と讃えられる。

観光シーズン：通年。特に3－5月、9－11月がベスト。

アクセス

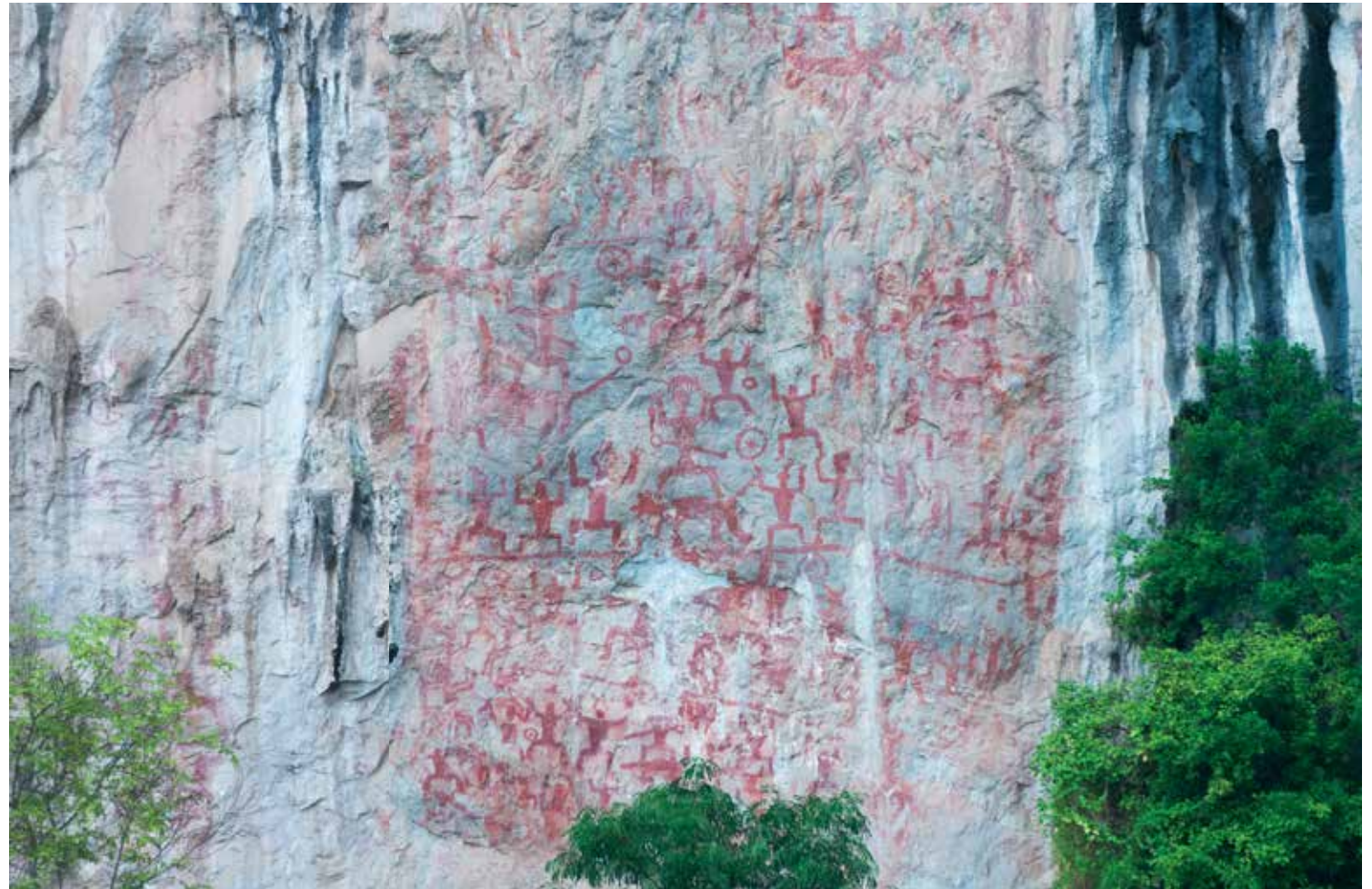
遺跡は湖南、湖北、貴州に隣接している山地にあり、経済的な後発地域にある。列車で付近の市、県へ、バスやタクシーで行ける。

グルメ

チワン(壮)族、苗族などの居住地で、燻製肉などがお薦め。

世界遺産委員会の 評価

38件の岩絵遺跡は中国西南部の広西チワン（壮）自治区に残り、700年以上に渡ってカルスト地形の切り立った壁面に描かれた大規模な岩絵群を含む文化的景観。羅岳族（らがくぞく）の習俗と祭祀が描き出され、紀元前5世紀から2世紀まで遡る。これらの岩絵群は左江とその支流である明江の岸壁に見られ、中国南部から東南アジアにかけて用いられてきた「銅鼓文化」儀式が描写されているのが注目される。



花山の岩絵

概況

紀元前5世紀から2世紀、38個の岩絵遺跡および周りのカルスト地形、川、平原を見ると、この儀式の様子は中国南方から伝わった「銅鼓文化」のものと思われ、左江やその支流の明江のカルスト懸崖に延々と描かれた象形文字は羅約族（らやくぞく）の創作と思われ、当時の住民の生活と儀式が表現されている。



遊覧路線

珠連埠頭から渡し船で左江に渡り、村道を約 10 キロ行くと岬輝（バーホイ）。隣の栈道から河沿いに数百メートル歩くと左江の岩絵観覧平台に着く。ここから向こう岸の岩絵まで数十メートルで、はっきりと見える。設置された望遠鏡（QRコードをスキャンし、使用できる）で見ることもできる。

URL

<http://www.gxcznews.com.cn/2016nzt/zjhsyh/index.shtml>

観光シーズン: 通年。

アクセス

飛行機、高速鉄道、列車で広西省へ。バスやタクシーで花山岩絵風致地区まで。

グルメ

螺蛳粉（ルオスーフエン。タニシスープのビーフン麺。広西チワン族自治区第2回無形文化財に指定された有名軽食）、レモン鴨（鴨をレモンと醤油などで煮込んだ料理）。

特産品

钦州海鴨卵、合浦南珠（海水真珠）、横県ジャスミン茶、荔浦産の里芋、上林八角、横県南山白毛茶など。

世界遺産委員会の評価

鼓浪嶼（ころうしょ）は福建省にある島。秋竜江の河口に位置し、アモイ（廈門）市に面している。アヘン戦争後、1842年に結ばれた南京条約で開港した5港の一つで、島には領事館が置かれ、西洋人が多く居住し、1903年に「国際共同租界」となった。福建式、西洋式に加えて植民地的風貌を帯び、独自の建築文化と服飾文化を発達させた。伝統的な福建省南部の様式、新古典主義様式、そしてコロニアル（植民地）様式などの異

なった様式が混ざり合った建物を今も街並みの中に見ることができる。特に、20世紀初頭にはモダニズム（現代主義）とアールデコ（アールヌーボー＝新しい芸術。二回世界大戦間の流行）が融合した最先端のアモイ風「アモイ・デコ・スタイル」と呼ばれる建築様式も生まれた。



概況



鼓浪嶼の建築スタイル

鼓浪嶼は秋竜江河口、廈門市と幅が 600 メートルの海峡を隔てて対面している。鼓浪嶼は現代多文化交流の複合的な特徴を持ち、世界各地の建築スタイルが同居し、自然景観、庭園など 931 カ所の観光スポットがある。

地元人および華僑の努力を経て、鼓浪嶼は多文化、現代化されている国際的な都市となり、19 世紀半ばから 20 世紀半ばまで、東アジア、東南アジアからやってきた社会エリートの理想的な定住地となった。

鼓浪嶼は文化融合の特例中の特例であり、まさに国際交流の「申し子」ということができ、過去数十年間で形成された建築様式、都市景観に今なおその面影をはっきりと留めている。伝統的な福建省南部の様式を基盤とし、ヨーロッパの新古典主義様式、コロニアル（植民地）様式などの異なった様式が混ざり合って、特に 20 世紀初頭のモダニズム（現代主義）とアールデコ（アールヌーボー＝新しい芸術。両次世界大戦間に流行した装飾様式）が融合した最先端のアモイ風「アモイ・デコ・スタイル」と呼ばれる新しい建築様式も生まれ、特異な範例して世界の注目を集めている。



万国建築

遊覧路線

空路アモイへ。中山路グルメ街。
南靖ビルー雲水謡古鎮ー和貴鎮ー懷遠楼
南普陀ー厦門大学ー人気栈道ー鼓浪嶼ー特色ある民宿
環島路ー嘗厝坂（ツンツーアン。漁村で発展した文化の町）
ヨット試乗（あるいは潮干狩り）

URL

<http://www.glysyw.com>

観光シーズン: 通年。

アクセス

厦門からフェリーで鼓浪嶼へ。

グルメ

林氏魚肉団子、海蛎煎（オイスター、小麦粉、卵で炒めた軽食）、
馬拉桑（マラス）ジュース（福建、台湾地域の地元の方言。酔っぱ
らった! という意味）、焼仙草（冬のスイーツ。仙草ゼリー）など。

特産品

日光岩馅餅（鼓浪嶼の有名観光スポット日光岩のパイ。餡の種類
がたくさん）、鼓浪嶼魚肉団子など。

世界遺産委員会の評価

中国東南部沿海の長江流域。良渚（りょうしよ）古城の遺跡（約前 3300 – 前 2300）の発見によって、この地域が原初の国家形態を見せ、またその信仰形態から新石器時代晩期の水稻栽培期に属していることが認められた。遺跡は堯山（ヤオシャン）遺跡エリア、谷口高壩（ガオバ）エリア、平原低壩（ディーバ）エリア、城遺跡エリアに分かれ、中国における早期人類文明の出現、都市計画、節水システム、社会階級制度、葬式儀式など形成が認められる。



良渚古城遺跡

概況



良渚古城文化博物館

良渚古城遺跡は中国東南沿海長江流域の天目山の東麓、環太湖（かんたいこ）エリアの権力と信仰形成の中心であることが認められた。

この地域は水稻栽培を主とする農耕経済で中国新石器時代末期に属し、社会階級と統一の信仰が形成されていた。前 3300 年から前 2300 年までの都市遺跡、周辺の複

雑な水利システム、祭壇、陵墓および玉石が出土し、長江流域が中国文化の発祥の地の一つとされる傍証となった。また、都市の各建築の配置および用途などから見て、良渚古城が十分な研究価値を有することが確認された。



良渚博物館収藏品

376

遊覧路線

遊覧路線

所要時間は約 2.5—3 時間

陸城門—南城壁発掘場所—「水城の中の労働と生活」展示館—鐘家港—宮殿エリア—大莫角山、小莫角山、烏龜山—莫角書院—反山遺跡—良渚生活館



西湖龍井茶

URL

<https://www.lzmuseum.cn>

観光シーズン: 通年。

377

観光インフォメーション

アクセス

各都市から杭州空港あるいは上海空港へ。

列車は杭州駅あるいは杭州東駅下車。

グルメ

西湖酢魚（浙江省 10 大名菜と評価される。西湖の草魚の鰯かけ料理）、竜井（ロンジン）エビ（浙江省 10 大名菜。銘茶竜井（ロンジン）茶で炒めたエビ料理）、定勝糕（縁起のよい「定勝」と名づけられた餅米の点心）、片兒川（春の筍、冬の筍、高菜、肉などを入れた麺料理。梅蘭芳に愛された）。

特産品

杭州シルク、張小泉ハサミ、西湖竜井茶、杭白菊（カモミール）など。

平遥古城、雲岡石窟 3 日間

- D1: 空路太原へ。太原市内泊。
D2: 車で大同へ。雲岡石窟を遊覧。大同市内泊。
D3: 平遥へ。古城壁に登る。明清古街を散策。夕刻、太原へ戻る。

黄山、皖南（かんなん） 古村落 4 日間

- D1: バスで皖南屯溪（とんけい）へ、西遞（せいてい）観光。黄山市内泊。
D2: 黄山へ登り、歙客松、一線天など観光。黄山市内泊。
D3: 黄山日の出、北海、西海、屯溪老街。黄山市内泊。
D4: 宏村。

莫高窟、秦始皇陵、兵馬俑坑 5 日間

- D1: 空路敦煌へ。敦煌市内泊。
D2: 莫高窟、鳴沙山、月牙泉。敦煌市内泊。
D3: 空路西安へ、東新街夜市。西安市内泊。
D4: 午前臨潼博物館、華清池。午後兵馬俑坑、秦始皇陵を回って西安へ戻る。
西安市内泊。
D5: 碑林博物館、古城牆、大雁塔など。

長城、故宮、頤和園、 天壇、周口店、承德避暑山莊、 明清皇家陵墓 6 日間

- D1: 飛行機で北京へ。頤和園、天壇。北京市内泊。
- D2: 故宮及び天安門城楼。北京市内泊。
- D3: 八達嶺長城。北京市内泊。
- D4: 明十三陵。北京市内泊。
- D5: 周口店北京原人遺址、承德へ。承德市内泊。
- D6: 承德避暑山莊、北京へ戻る。

麗江古城、ポタラ宮、 シャングリラ 7 日間

- D1: 空路麗江へ。麗江市内泊。
- D2: 玉龍雪山、雲梯坪（ウンヒンヘイ。トウヒの森の草地。天国で結ばれる恋人たちの逃避行が語り継がれている）、麗江古城でナイトツアー。ナシ族古楽を鑑賞。麗江市内泊。
- D3: シャングリラ、長江第一湾観光。虎跳峡観光、シャングリラ県まで。シャングリラ市内泊。
- D4: 松贊林（ソンツェリン）寺、納帕（ナパ）草原自然保護区。シャングリラ市内泊。
- D5: 飛行機でラサへ。高山病適応訓練。ラサ市内泊。
- D6: ポタラ宮、大昭寺。ラサ市内泊。
- D7: 羊卓雍錯（ヤムドク湖）、日喀則（シガツェ）観光。

九寨溝、黄龍、峨眉山— 樂山大仏、青城山—都江堰 7 日間

- D1: 空路成都へ。成都市内泊。
- D2: 樂山大仏観賞後、峨眉山へ。峨眉山市内泊。
- D3: 徒歩で峨眉山山頂に登り、金頂で日の出を観賞。
午後成都へ戻り、峨眉山市内泊。
- D4: 都江堰、青城山観光。都江堰市内泊。
- D5: 九寨溝観光。九寨溝泊。
- D6: 黄龍観光。松潘県泊。
- D7: 成都へ戻る。

観光情報

中国国番号:	0086
警察:	110
消防:	119
医療救急:	120
電話番号問合せ:	114
天気予報:	12121
時報:	12117
中国民航情報:	2580
鉄道情報:	2585
交通事故通報:	122
公安ショットメッセージ呼び出し:	12110
森林防火通報:	95119
赤十字救急センター:	999
水難救急専用電話:	12395
世界遺産 URL	
http://whc.unesco.org/	
中華人民共和国文化観光部	
北京市文化と観光局	
http://whlyj.beijing.gov.cn/	
天津市文化と観光庁	
http://whly.tj.gov.cn/	
河北省文化と観光庁	
http://zw.hebeitour.gov.cn/	
山西省文化と観光庁	
http://wlt.shanxi.gov.cn/	

内蒙古自治区文化と観光庁	広西チワン族自治区文化と観光庁
http://wlt.nmg.gov.cn/	http://wlt.gxzf.gov.cn/
遼寧省文化と観光庁	海南省文化と観光庁
http://whly.ln.gov.cn/	http://lwt.hainan.gov.cn/
吉林省文化と観光庁	マカオ特別行政区観光局
http://whhlyt.jl.gov.cn/	http://www.macautourism.gov.mo
黒竜江省文化と観光庁	重慶市文化と観光庁
http://wlt.hl.gov.cn/	http://whlyw.cq.gov.cn/
上海市文化と観光局	四川省文化と観光庁
http://whlyj.sh.gov.cn/	http://wlt.sc.gov.cn/
江蘇省文化と観光庁	貴州省文化と観光庁
http://wlt.jiangsu.gov.cn/	http://whhly.guizhou.gov.cn/
浙江省文化と観光庁	雲南省文化と観光庁
http://ct.zj.gov.cn/	http://dct.yn.gov.cn/
安徽省文化と観光庁	西藏自治区観光発展庁
https://ct.ah.gov.cn/	http://lyfzt.xizang.gov.cn/
福建省文化と観光庁	陝西省文化と観光庁
http://wlt.fujian.gov.cn/	http://whhlyt.shaanxi.gov.cn/
江西省文化と観光庁	甘肅省文化と観光庁
http://dct.jiangxi.gov.cn/	http://wlt.gansu.gov.cn/
山東省文化と観光庁	青海省文化と観光庁
http://whhly.shandong.gov.cn/	http://whlyt.qinghai.gov.cn/
河南省文化と観光庁	寧夏回族自治区文化と観光庁
https://hct.henan.gov.cn/	http://whhlyt.nx.gov.cn/
湖北省文化と観光庁	新疆ウイグル自治区文化と観光庁
http://wlt.hubei.gov.cn/	http://wlt.xinjiang.gov.cn/
湖南省文化と観光庁	
http://whhlyt.hunan.gov.cn/	
広東省文化と観光庁	
http://whly.gd.gov.cn/	

外国（海外）駐在中国機関

シドニー中国文化センター

名称: China Cultural Centre in Sydney
住所: Level 1, 151 Castlereagh St,
Sydney, NSW2000
電話: 0061-2-82283050
FAX: 0061-2-80681926
URL: <http://www.cccsydney.org>
ソーシャル ID
WeCart: cccsydney
Facebook: cccsyd
Instagram: cccsyd
Twitter: cccsyd2
YouTube:
China Cultural Centre in Sydney

中国駐シドニー観光オフィス

名称: China National Tourist
Office, Sydney
住所: 11th Floor, 234 George
Street, Sydney, NSW2000, Australia
電話: 0061-2-92529838
FAX: 0061-2-92522728
URL: <http://www.cnto.org.au/>

ウェリントン中国文化センター

名称: China Cultural Centre in Wellington
(New Zealand, Cook Islands, Niue)
住所: 259 Wakefield Street, Wellington
6011, New Zealand
電話: 0064-21 184 1698
URL: <http://www.cccwlg.org>
ソーシャル ID
Facebook:
China Cultural Centre in Wellington
<http://www.facebook.com/cccnz2015>
YouTube:
China Cultural Centre in Wellington

https://www.youtube.com/channel/UCbKQ_EM7xtPkRIIN26Svfsg
TikTok: cccwlg
<https://www.tiktok.com/@cccwlg>

フィジ中国文化センター

名称: China Cultural Centre in Fiji
住所: Levels 7&8, Ganilau House, Edward
Street, Suva, Fiji
電話: 679-3300625
FAX: 679-3300486
ソーシャル ID
Facebook: China Cultural Centre in Fiji
Twitter: @chinacc Fiji

ソウル中国文化センター

名称: China Culture Center in Seoul
住所: 23-1, Sajik-Ro 8gil, Jongno-
Gu, Seoul, Republic of Korea
電話: 00822-733-8307/08/09
FAX: 00822-733-8115
MAIL: cccsel@culturalink.gov.cn
URL: <http://www.cccseoul.org>

中国駐ソウル観光オフィス

名称: China National Tourist Office, Seoul
住所: Room 1501, 15th F1, 97, Toegyero,
Jung-gu, Seoul 04535, Republic of Korea
電話: 0082-2-7730393
FAX: 0082-2-7573210
URL: <http://www.cnto.or.kr>

東京中国文化センター

名称: China Cultural Center in Tokyo
住所: China Cultural Center 1F, 37 Mori
Building 3-5-1 Toranomon, Minato-ku, Tokyo
電話: 0081-03-6402-8168
FAX: 0081-03-6402-8169
URL: <http://www.ccctok.com>

中国駐東京観光オフィス

名称: China National Tourism
Administration Tokyo Office
住所: 105-0001 Air China Building
8F, 2-5-2 Toranomon, Minato-Ku,
Tokyo, Japan
電話: 0081-3-35918686
FAX: 0081-3-35916886
URL: <http://www.cnta.or.jp>

中国駐大阪観光オフィス

名称: China National Tourism
Administration Osaka Office
住所: 556-0017 OCAT Building
4F, Minatomachi, Naniwa-ku, Osaka,
Japan
電話: 0081-6-66353280
FAX: 0081-6-66353281
URL: <http://www.cnta-osaka.jp>

バンコク中国文化センター

名称: China Cultural Centre in
Bangkok
住所: 18 Thiam Ruam Mit Road,
Huai Khwang District, Bangkok
10310, Thailand
電話: 0066-2-2461666
FAX: 0066-2-2460694
ソーシャル ID
Facebook:
การท่องเที่ยวจีน - CNTO Bangkok
Instagram: cntobangkok
Tiktok: cntobangkok

中国駐バンコク観光オフィス

名称: China National Tourist Office,
Bangkok
住所: 18 Thanon Thiam Ruam Mit
Rd, Huai Khwang District, Bangkok
10310, Thailand
電話: 0066-2-5414138
FAX: 0066-2-5414137

シンガポール中国文化センター

名称: China Cultural Centre in Singapore
住所: China Cultural Center in Laos, ASEM
Villa, No.52, Hat Don Chan Road,
Beung Khayong Village, Sisattanak
District, Vientiane Capital, Laos P.D.R
電話: (856) (21) 931510
FAX: (856) (21) 931510
URL: <http://www.cccsingapore.org/>
ソーシャル ID
Facebook: <https://www.facebook.com/cccsingapore/>
Instagram: @cccsingapore
YouTube:
China Cultural Centre in Singapore
TikTok: @cccsingapore

中国駐シンガポール観光オフィス

名称: China National Tourist
Office, Singapore
住所: シンガポール奎因街 217 号（中国文
化センタービル内）
電話: 0065-63372220
FAX: 0065-63380777
URL: <http://www.cnto.com.sg/>

ネパール中国文化センター

名称: China Cultural Centre in Nepal
住所: Narayan Gopal Chowk, Maharajgang,
Kathmandu, Nepal
電話: +977-1-4379789
FAX: +977-1-4379261
ソーシャル ID
facebook: ccnepal2015

中国駐カトマンズ観光オフィス

名称: China National Tourist
Office, Kathmandu
住所: Narayan Gopal Chowk, Maharajgang,
Kathmandu, Nepal
電話: 00977-1-4255936
FAX: 00977-1-4267695

外国（海外）駐在
中国機関

中国駐ニューデリー観光オフィス

名称: China National Tourist Office, New Delhi
住所: C-110, Ground Floor, Anand Niketan, New Delhi, India, 110021
電話: 0091-11-41680540
FAX: 0091-11-41680541
URL: <http://www.cnto.org.in>

ウランバートル中国文化センター

名称: China Culture Center in Ulaanbaatar
住所: ウランバートル市蘇赫巴託広場
シャングリラビル 7 階 P.B.88, China Cultural Center Room 701, Central Tower, Sukhbaatar Square-2, SBD-8 Ulaanbaatar-14200 Mongolia
電話: 00976-70120236
FAX: 00976-70128899
URL: <http://ccchinaweb-ub.org/>
ソーシャル ID
Website: <http://ccchinaweb-ub.org/>
Facebook:
Улаанбаатар дахь Хятадын соёлын төв

スリランカ中国文化センター

名称: China Cultural Center in Sri Lanka
住所: 6-2D, The Emperor Residences, 75A Galle Road, Colombo 00300, Sri Lanka
電話: 96-011-7633800
96-011-7633806

ソーシャル ID

The number and name of Wechat: ccc-2015_Sri Lanka, スリランカ中国文化中心;
Tiktok: @chinacultureinsrilanka;
Youtube:
China Cultural Center in Sri Lanka;
Facebook:
China Cultural Center in Sri Lanka

ラオス中国文化センター

名称: China Cultural Center in Laos
住所: China Cultural Center in Laos, ASEM Villa, No.52, Hat Don Chan Road, BeungKhayong Village, Sisattanak District, Vientiane Capital, Laos P.D.R
電話: (856) (21) 931510
FAX: (856) (21) 931510

ソーシャル ID

Facebook/Tiktok: ccclaos
youtube: China Cultural Center in Laos ccclaos

パキスタン中国文化センター

名称: China Cultural Center in Pakistan
住所: 5th Floor, Pakistan National Council of the Arts, Sector F-5/1, Islamabad, Pakistan
電話: 0092-51-8316051
FAX: 0092-51-2610832

ソーシャル ID

Facebook: cccenterinpak

プノンペン中国文化センター

名称: China Cultural Center in Phnom Penh
住所: No. 83, St. 289, Sangkat Boeung Kak II, Khan Touk Kork, Phnom Penh
電話: (855) 12435907
(855) 92 340 038

ソーシャル ID

Facebook: China Cultural Center in Phnom Penh
YouTube: China Cultural Center in Phnom Penh

ハノイ中国文化センター

名称: China Cultural Center in Hanoi
住所: Room105, Building 2G, 298 Kim Ma Road, Hanoi, Vietnam
電話: 0084-24-32676006
URL: <http://www.ccchanoi.org>

ソーシャル ID

<https://www.facebook.com/ChinaCulturalCenterinHanoi>

外国（海外）駐在
中国機関

ヤンゴン中国文化センター

名称: China Cultural Center in Yangon
住所: No.39, Second Floor, Min Ye Kyaw Swar Road, Ahlone Township, Yangon, Myanmar.
電話: (+95) 1-2302631
(+95) 1-2302633
FAX: (+95) 1-2302630

テラアビブ中国文化センター

名称: China Cultural Center Tel Aviv
住所: Floor 1, 30 Havarzel Street, Tel Aviv
電話: +972-3-9581997
FAX: +972-3-9581997
URL: <https://ccctlv.org/>

ソーシャル ID

Facebook:
<https://www.facebook.com/ccctlv/>
Instagram:
<https://www.instagram.com/ccctlv>
Youtube: <https://www.youtube.com/channel/UCmvgGGFZEkbDFOf9q2jz6LA>

クアラルンプール中国文化センター

名称: China Cultural Centre in Kuala Lumpur
住所: Lot 1-2-1, Menara Bangkok Bank, Berjaya Central Park, Jalan Ampang, 50450 Kuala Lumpur.
電話: +6003-21812456
FAX: +6003-21812456
URL: <https://www.chinaculturalcentre.my/>

ソーシャル ID

facebook: chinaculturalcentreKL
Youtube:
China Cultural Centre in Kuala Lumpur
Tiktok: ccckualalumpur

中国駐ヌールスーダン観光オフィス

名称: China National Tourist Office, Nur-Sultan
住所: Nur-Sultan, Syganak Street 27, Beijing Palace 16th Floor, 1613-1614

クウェート中国文化センター

名称: China Cultural Center in Kuwait
住所: Al Ras Tower Building 7001, Blcok 2, Salem Al Mubarak Street, Salmiya, Kuwait (not open to the public yet)

アンマン中国文化センター

名称: China Cultural Center in Amman
住所: No.2 Mazen Al Kurdi St., Abdoun, Amman, Jordan
電話: 00962-6-5519137
FAX: 00962-6-5519137
URL: <https://www.facebook.com/CCCAmman>

ベルリン中国文化センター

名称: Chinesisches Kulturzentrum Berlin
住所: Klingelhöferstrasse 21, 10785 Berlin
電話: 0049 30 2639079107
0049 30 26390790
FAX: 0049 30 2639079108
0049 30 2639079109
URL: <http://www.c-k-b.eu>

中国駐フランクフルト観光オフィス

名称: Fremdenverkehrsamt der VR China in Frankfurt
住所: Ilkenhansstrasse 6, D-60433 Frankfurt/M Deutschland
電話: 0049-69-520135
FAX: 0049-69-528490
URL: <http://www.china-tourism.de>

パリ中国文化センター

名称: China Cultural Center in Paris
住所: 1, boulevard de la Tour-Maubourg, 75007 Paris, France
電話: 33153595920
FAX: 33153595929
URL: <http://www.cccparis.org/>
ソーシャル ID
Facebook: @centrecultureldechine
Instagram: @centrecultureldechine

外国（海外）駐在 中国機関

Twitter: @cccparislive
YouTube: <https://www.youtube.com/channel/UChDe5D8-QfuHT0d1h934omw>
LinkedIn: <https://www.linkedin.com/company/centre-culturel-de-chine-a-paris>
TikTok: <https://www.tiktok.com/@centrecultureldechine>

中国駐パリ観光オフィス

名称: Office du Tourisme de Chine, Paris
住所: 15 Rue de Berri, 75008 Paris, France
電話: 0033-1-56591010
FAX: 0033-1-53753288
URL: <http://www.otchine.com>

マドリード中国文化センター

名称: China Cultural Center in Madrid
住所: General Pardinas Street 73, 28006, Madrid, Spain
電話: 0034-917820000
FAX: 0034-917820082
MAIL: cccmad@culturalink.gov.cn
URL: <http://www.ccchinamadrid.org>
ソーシャル ID
Instagram: @ccchinamadrid
Facebook: @Centro Cultural de China en Madrid
Wechat: @ccchinamadrid
Youtube: @ 马德里中国文化中心 Centro Cultural de China en Madrid
TikTok: @cccmadrid

中国駐マドリード観光オフィス

名称: Oficina Nacional de Turismo de China en Madrid
住所: Calle Gran Via 39, Planta 8 Izq, 28013 Madrid
電話: 0034-91-5480011
FAX: 0034-91-5480597

URL: <http://www.turismochino.info> <http://www.turismodechina.org>

中国駐ロンドン観光オフィス

名称: China National Tourist Office, London
住所: 71 Warwick Road, SW5 9HB, London, UK
電話: 0044-20-73730888
FAX: 0044-20-73709989
URL: <http://www.cnto.org.uk/>

中国駐ローマ観光オフィス

名称: China National Tourism Administration Rome Office
住所: Via Nazionale 87, 00184 Roma, Italia
電話: 0039-064828888
FAX: 0039-0648913429
URL: <http://www.turismocinese.it>

中国駐チューリヒ観光オフィス

名称: Fremdenverkehrsamt der VR China in Zürich
住所: Brandschenkestrasse 178, 8002 Zurich
電話: 0041-44-2018877
FAX: 0041-44-2018878
URL: <http://www.chinatourism.ch/eg/index.pURL>

マルタ中国文化センター

名称: China Cultural Centre in Malta
住所: 173 Melita Street, Valletta, VLT1127, Malta
電話: 00356 21225055
FAX: 00356 21225058
URL: Cccmalta.org

コペンハーゲン中国文化センター

名称: China Culture Center In Copenhagen
住所: HC Andersens Boulevard 36, 1553 Copenhagen, Denmark
電話: 0045-60211568
FAX: 0045-33140188

外国（海外）駐在 中国機関

ブリュッセル中国文化センター

名称: China Cultural Centre in Brussels
住所: Rue Philippe Le Bon 4, 1000, Brussels, Belgium
電話: 0032(0)27044800
URL: <http://www.cccbrussels.be/>
ソーシャル ID
Facebook: <https://www.facebook.com/cccbussels>

ルクセンブルク中国文化センター

名称: China Cultural Center in Luxembourg
住所: 3, Boulevard Joseph II, L-1840 Luxembourg
電話: 00352 2866 9968
FAX: 00352 2866 9968
URL: www.ccclux.lu
ソーシャル ID
Facebook: @CCCLxb
Twitter: @ccclux
Youtube: China Cultural Centre in Luxembourg
Wechat: 卢森堡中国文化中心

ストックホルム中国文化センター

名称: China Cultural Center in Stockholm
住所: Västra Trädgårdsgatan 2, 111 53 Stockholm
電話: 0046 703627858
URL: <http://www.cccstockholm.org>

アテネ中国文化センター

名称: China Cultural Center in Athens
住所: 231 Leof. Andrea Siggrou, 171 21 Athens, Greece
電話: 6994350999
ソーシャル ID
Facebook: chinaculturalcenterinathens@gmail.com
Twitter: <https://twitter.com/ChinaAthens>

Instagram: <https://www.instagram.com/chinaculturalcenterathens/>
TikTok: CCCATH

ADO デン・ハーグ中国文化センター

名称: China Cultural Center in Haag
住所: Spui 186, 2511 BW, The Hague, The Netherlands
電話: +31 (0)70 792 0028
URL: <http://www.ccchague.org>
ソーシャル ID
Facebook: China Cultural Center Den Haag
Twitter: ChinaCulturalCenter@ccchague
Instagram: ChinaCulturalCenterDenHaag
Youtube: China Cultural Center_Den Haag
Linkedin: The Hague China Cultural Center
TikTok: ccchague

モスクワ中国文化センター

名称: China Cultural Center in Moscow
住所: st. Pravda, 1, p. 1, MOSCOW
電話: 007-495-6121197
FAX: 007-495-6144303
URL: <https://www.moscowccc.org>
<https://www.moscowccc.ru>
ソーシャル ID
Facebook: <https://www.facebook.com/moskvacccc/>
Instagram: <https://www.instagram.com/wenhuazhongxin>
URL: <https://vk.com/moskvaccc>

中国駐モスクワ観光オフィス

名称: China National Tourist Office, Moscow
住所: Krzhizhanovskogo Str.14, 3, Moscow, 117218, Russia
電話: 007-495-645-02-69
FAX: 007-495-642-87-67

ミンスク中国文化センター

名称: China Cultural Center in Minsk
住所: No. 83, St. 289, Sangkat Boeung Kak II, Khan Touk Kork, Phnom Penh
電話: +375173160862
FAX: +375173160862
ソーシャル ID
VK: Китайский Культурный Центр в Минске (ccsminsk) <https://vk.com/ccsminsk>
Instagram: ccsminsk www.instagram.com/ccsminsk
TikTok: ccsminsk <http://www.tiktok.com/@ccsminsk>
Facebook: Китайский Культурный Центр в Минске (ccsminsk) <http://www.facebook.com/ccsminsk>

中国駐ブダペスト観光オフィス

名称: Kínai Állami Turisztikai Hivatal magyarországi képviselete
住所: 1051 Budapest, Széchenyi István tér 7-8. C/2 Roosevelt Irodaház
電話: +36 1 612 0489
FAX: +36 1 612 0448

ソフィア中国文化センター

名称: China Cultural Center in Sofia
住所: 77, Georgi Sava Rakovski Street, Sofia, Bulgaria
ул. Георги Сава Раковски 77, София, България
電話: 359885406654
URL: <http://www.cccsofia.org>

ソーシャル ID

Facebook: @cccsofia2018
tiktok: @ccc_sofia

リガ中国文化センター

名称: China Cultural Center in Riga
住所: Latvia, Riga, Brivibas boulevard 21, LV-1050
電話: +371 23274981
ソーシャル ID
<http://facebook.com/kinaskulturascentrs>
youtube.com/channel/UCp4_t1nL4OSI46Jzvawh09w

ブカレスト中国文化センター

名称: Centre Culturel Chinois au Bucharest
住所: BUCHAREST, ROMANIA/ STR.BATISTEI 34, SECTOR 2, BUCURESTI, ROMANIA)
電話: (0040) 310699400
FAX: (0040) 310699400

ベナン中国文化センター

名称: Centre Culturel Chinois au Bénin
住所: 1149, Avenue Jean-Paul II, 01 B.P. 1532 Ganhi, Cotonou, Benin
電話: 00229-21313174
FAX: 00229-21314833
ソーシャル ID
Facebook: @CCCbenin
Twitter: @CulturelAu

モーリシャス中国文化センター

名称: China Cultural Center in Mauritius
住所: Victor Hugo Road, Bell Village, Port Louis, Mauritius
電話: 230-2088547
FAX: 230-2128727
URL: <http://cccmau.com>
ソーシャル ID
Facebook: @Centre culturel chinois à Maurice

ナイジェリア中国文化センター

名称: China Cultural Center in Nigeria
住所: 524 Delaba Street, Wuse Zone 5. Abuja, Nigeria
電話: 00234-9-9044181
ソーシャル ID
Wechat: CCCINIG
Facebook: China Cultural Center Nigeria Focus
Twitter: @CCC_Nigeria
Instagram: @CCCINIG
Youtube: @CCC in Nigeria
タンザニア中国文化センター
名称: China Cultural Center in Tanzania
住所: No. 65, Ali Hassan Mwinyi Road, Upanga, Dar es Salaam
電話: +255 22 2112261
URL: <https://www.ccctanzania.org/>
ソーシャル ID
<http://www.facebook.com/ccctz>

カイロ中国文化センター

名称: China Cultural Center in Cairo
住所: 10 Ibn Battuta Street, Al-Haram, Giza
電話: 0020-2-37798203
トランス 86019 あるいは 88888
FAX: 0020-2-37798247
URL: <https://www.ccccairo.org/>

ラバト中国文化センター

名称: China Cultural Centre at Rabat
住所: 9 Street Jbel Moussa, Agdal, Rabat, Royaume du Maroc
電話: (+212)5 37 67 08 52
FAX: (+212)5 37 67 08 52

中国駐ロサンゼルス観光オフィス

名称: China National Tourist Office, Los Angeles
住所: 550 North Brand Boulevard, Suite 910 Glendale, California 91203 USA
電話: 001-818-5457507
FAX: 001-818-5457506
URL: <http://www.cntovideo.org>

中国駐ニューヨーク観光オフィス

名称: China National Tourist Office, New York
住所: 370 LEXINGTON Ave, Suite 912 New York, New York 10017 USA
電話: 001-212-7608218
FAX: 001-212-7608809
URL: <http://www.cnto.org>

中国駐トロント観光オフィス

名称: China National Tourist Office, Toronto
住所: 480 University Ave., Suite 806, Toronto, Ontario M5G1V2, Canada
電話: 001-416-5996636
FAX: 001-416-5996382
URL: <http://www.tourismchina.org>
<http://www.tourismchina-ca.com>

メキシコ中国文化センター

名称: China Cultural Center in Mexico
住所: Monte Stanovoi 205, Col. Lomas de Chapultepec, Alc. Miguel Hidalgo, C.P.11000, Ciudad de México
電話: 0052 55 55403341/42
FAX: 0052 55 55403340
URL: <http://www.ccchinamexico.org>
ソーシャル ID
Facebook: @CulturaChinaenMexico
Youtube: @Centro Cultural de China en México



ご覧いただきありがとうございます！



<http://www.travelchina.org.cn>



<http://en.chinaculture.org/>